

アドナリンの發見(學士院賞) 工博、藥博 高峰 讓吉  
 【大正二年】 續日本後記纂話(恩賜賞) 村岡 良弼  
 腦神經起首の研究(恩賜賞) 醫博 上坂 熊勝  
 外部寄生性吸蟲類の研究(恩賜賞) 理博 五島清太郎  
 軍艦の設計特に巡洋艦の設計(學士院賞) 近藤 基樹  
 左氏會箋(學士院賞) 竹添進一郎  
 【大正三年】 哺乳動物の心臓に於ける刺戟傳導筋系の研究(恩賜賞) 醫博 田原 淳  
 岩石の力學的研究(學士院賞) 理博 日下部四郎太  
 【大正四年】 敵毒病原「スピロヘータ・パリータ」に関する研究(恩賜賞) 醫博、理博 野口 英世  
 蠶の遺傳の研究(恩賜賞) 農博 外山龜太郎  
 雲養集(學士院賞) 子爵 金 允 植  
 【大正五年】 假名に關する研究(恩賜賞) 大 矢 透  
 周公と其時代(恩賜賞) 文博 林 泰 輔

黃疸出血性「スピロヘータ」病に關する研究(恩賜賞) 醫博 稻田 龍吉  
 無線電信電話に使用する電氣振動間隙に關する研究(學士院賞) 理博 島 瀉 右一  
 鐵に關する研究(學士院賞) 理博 本多光太郎  
 【大正六年】 「日本歌學史」及「和歌史の研究」(恩賜賞) 文博 佐佐木信綱  
 「ラウエ」映畫の實驗方法及其説明に關する研究(恩賜賞) 理博 寺田 寅彦  
 漆の主成分に關する研究(學士院賞) 理博 眞島 利行  
 「スピネル」の原子配置並に歪を受けたる物體の「レントシェン」線檢査に關する研究(學士院賞) 理博 西川 正治  
 【大正七年】 宸記集及皇室御撰解題(恩賜賞) 和田 英松  
 印度六派哲學(恩賜賞) 木村 泰賢  
 植物界に於ける「フラヴォン」體の研究(恩賜賞) 理博 柴田 桂太

日本住血吸蟲病の研究(學士院賞) 醫博、理博 桂田富士郎  
 日本經濟叢書(桂公記念賞) 法博 瀧本 誠一  
 【大正八年】 相對性原理解論及量子論の研究(恩賜賞) 理博 石 原 純  
 漢字の研究(古籀篇)(學士院賞) 高田 忠周  
 癌の研究(學士院賞) 醫博 山極勝三郎  
 滿俺青銅其他の銅合金及鑄鐵の鑄造に關する研究(學士院賞) 石川 登喜治  
 【大正九年】 法制史の研究(恩賜賞) 文博 三浦 周行  
 脂肪の研究(同上) 工博 辻本 滿丸  
 密教發達誌(學士院賞) 大村 西崖  
 音の異常傳播の研究(同上) 理博 藤原 咲平  
 臺灣植物の研究(桂賞) 理博 早田 文藏  
 【大正十年】 日本佛教史の研究(恩賜賞) 文博 辻 善之助  
 腦の解剖的研究(同上) 醫博 布施現之助  
 クモヒトアの研究(學士院賞)

日本刀の研究(同上) 理博 松本彦七郎  
 河豚の毒素の研究(桂賞) 工博 俵 國 一  
 【大正十一年】 スタルク效果に關する研究(恩賜賞) 理博 高嶺 俊夫  
 生體染色法の研究(學士院賞) 理博 吉田卯三郎  
 傳動軸振れ計の研究(同上) 醫博 清野 謙次  
 工博 末廣 恭二  
 【大正十二年】 近世日本國民史(恩賜賞) 德富猪一郎  
 本朝文粹註釋(同上) 柿村 重松  
 漢藥成分の化學研究(同上) 朝比奈泰彦  
 放射線に關する研究(同上) 木下 季吉  
 【大正十三年】 長慶天皇御即位の研究(恩賜賞) 文博 八代 國治  
 蛋白質及之を構成するアミノ酸の細菌に因る分解とアミノ酸の合成に關する研究(同上) 醫博 佐々木隆興  
 貨幣と價值並經濟法則の論理的性質(學士院賞) 法博 左右田喜一郎  
 類脂肪體の研究(同上) 醫博 川村 隣也

副營養素の研究(同上) 農博 鈴木梅太郎  
 【大正十四年】 三階教の研究(恩賜賞) 文博 矢吹 慶輝  
 構造物の振動殊に其の耐振性の研究(同上) 物部 長穂  
 自鼠に關する研究(學士院賞) 畑井新喜司  
 氣體の磁氣係數の測定(大毎東日東宮御成婚記念賞) 曾根 武  
 【大正十五年】 日本紋章學(恩賜賞) 沼田 頼輔  
 中國地方の古生層並に中生層の層位學上の研究(同上) 理博 小澤 儀明  
 メシア思想を中心としたイスラエル宗教文化史(學士院賞) 文博 石橋 智信  
 宋末の提舉市舶西域人蒲壽庚の事蹟(同上) 文博 桑原 隲藏  
 元良式船舶動搖制止裝置の研究(同上) 工博 元良信太郎  
 オキシダーゼの組織學的研究(同上) 醫博 勝沼 精藏  
 水銀避雷器の研究(同上) 工博 密田良太郎  
 熱秤分析法の研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 工博 齋藤 平吉  
 ヴイタミンB 缺乏症に付ての實驗的研究

島嶼順次郎  
 緒方知三郎  
 小松 茂  
 柴田 雄次  
 加藤 繁  
 中井猛之進  
 村上武次郎  
 土肥 慶藏  
 神戶 正雄  
 掛谷 宗一  
 高野 辰之  
 平賀 讓

本邦産植物に含まる、數種のアルカロイドに關する研究(大毎東日東宮御成婚記念賞)  
 薬博 近藤平三郎

【昭和四年】

地球及地殻の剛性並に地震動に關する研究(恩賜賞)  
 理博 志田 順  
 堀口 由巳  
 堀口 尚雄  
 田邊 尚雄  
 日本甲胃の新研究(桂公記念賞)  
 山上 八郎

鼠咬症の研究(大毎東日東宮御成婚記念賞)  
 醫博 二木 謙三  
 醫博 高木 逸磨  
 醫博 谷口 興二  
 醫博 大角 眞八  
 醫博 石原喜久太郎  
 醫博 太田原豊一

【昭和五年】

日本人の動脈系統(恩賜賞)  
 醫博 足立文太郎  
 瀬戸内海の潮流及潮汐に關する研究(學士院賞)  
 理博 小倉 伸吉  
 小惑星の發見(大毎東日東宮御成婚記念賞)  
 及川 奥郎

究(恩賜賞) 工博 妹澤 克惟  
 著書印度哲學研究全六卷(學士院賞) 文博 宇井 伯壽  
 強磁性原素及其の合金の物理冶金學的研究(學士院賞) 理博 増本 量  
 著書日本に於ける膽石症(學士院賞) 醫博 三宅 速  
 【昭和七年】  
 アイヌ叙事詩ユーカーの研究(恩賜賞) 金田一京助  
 深處に發生せる地震に關する研究(同上) 理博 和達 清夫  
 本邦乳兒に於て屢々見らるる腦膜炎様病症の原因に就ての研究(學士院賞) 醫博 平井誠太郎  
 メダカ體色遺傳の研究(同上)會田 龍雄  
 重力偏差及岩石磁性に關する地球物理學的研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 理博 松山 基範  
 超短波長電波の研究(同上) 工博 宇田新太郎  
 電子の廻折に關する研究(メンテンホール記念賞) 菊池 正士  
 【昭和八年】  
 光弾性の研究(恩賜賞) 工博 辻 二郎

脂肪酸及之を含有する生物體成分の研究(同上)  
 農博 鈴木 文助  
 地動計測に關する研究(學士院賞) 理博 石本巳四雄  
 壱狀菌類の生活史に關する研究(大毎東日東宮御成婚記念賞) 理博 草野 俊助  
 小口氏病の研究(同上)醫博 小口 忠太  
 トリプトファンの中間代謝に就ての研究(同上) 醫博 古武彌四郎  
 生薑の辛味成分の研究(同上) 理博 野村 博

【昭和九年】

唐令拾遺(恩賜賞) 仁井田 陞  
 火成岩の成因に關する研究(同上) 理博 坪井誠太郎  
 耐火物に關する研究(學士院賞) 田所 芳秋  
 細胞の銀反應の研究(同上) 醫博 今 裕  
 湖海の水盆の振動及び海流に關する海洋物理解學的研究(東宮御成婚記念賞) 理博 日高 孝次  
 アリス根の有効成分ロテーノワンの化學的構造に關する研究(同上) 農博 武居 三吉

日本漆器の研究(同上) 澤口 悟一  
 【昭和十年】  
 郷歌及吏讀の研究(恩賜賞) 文博 小倉 進平  
 聖徳太子御製法華義疏の研究(同上) 花山 信勝  
 鐵炭素系合金の比熱及其の諸相に伴ふ熱量に關する研究(學士院賞) 理博 海野 三郎

又東北振興考察委員會を設けその決定案をもつて政府に建議する等學術的機關としての活動目ざましきものがある。昭和九年前期後期の業績は左の如くである。  
 △常置委員會 第一(法律、政治) 第二(哲學、史學、文學) 第三(經濟、商業) 第四(數學、天文學、地球物理、物理) 第五(純正化學、應用化學、藥學、農藝化學、化學工業) 第六(地質、地理、海洋學) 第七(動物、植物、人類學) 第八(醫學、衛生學) 第九(應用物理、機械工業、船舶工業、航空機工業、探礦、冶金學) 第十(應用電氣學、電氣工業) 第十一(土木建築學) 第十二(農學、林學、獸醫、水産學)

【萩鷹賞】設置

昭和八年秋鹿島久伯から故鹿島萩鷹伯の遺志により奨學資金として學士院に寄附された金十萬圓については、その利子を以て學術研究奨励金に於て萩鷹賞として學術研究者に授與することとなつた。

日本學術振興會(文部省内)

長き邊りより學術振興の思召を以て御下賜あらせられたる金百五十萬圓を基金として昭和七年十二月設立せられたもので、同年五月には秩父宮殿下を總裁に奉戴、著々事業を進行しつゝあり、實際的行動として九月二十一日の大阪風水害に對して大阪地方災害考査委員會を編成して之が復舊及今後に於ける根本的防止策を調査研究し

△特別委員會 第一(學術部關係方面との連絡、一般調査、一般出版等) 第二(滿洲農業移民問題) 第三(太平洋島嶼長期昇降の測定的研究)  
 △小委員會 第一(無線秘密通信研究) 第二(金屬材料常數編纂) 第三(流行性腦炎研究) 第四(電氣銻接研究) 第五(腐蝕防止研究) 第六(米穀問題研究) 第七(トラコーム研究) 第八(アイヌの醫學的研究) 第九(明治以降立法史料蒐集) 第一〇(宇宙線研究) 第一一(熱帯生物研究) 第一二(米穀利用研究) 第一三(觸媒研究) 第一

昭和九年度援助補助

前 期	後 期	計
件數 三三三	件數 一八五	件數 五一八
金額 三三、五五〇圓	金額 三二、五九九圓	金額 六六、一四九圓

△昭和九年度後期決定研究事項(金額) 實施者(實施の場所)  
 明治以降立法史料の蒐集(六、三〇〇圓) 加藤 正治(外第九小委員)  
 鎌倉、室町兩幕府時代に於ける莊園と封建制度との關係(四、八五圓) 牧 建(京都帝國大學)  
 長野縣諏訪地方に於ける末子相續慣行の研究(二、〇〇圓) 中川善之助(東北帝大及現地) 鹽田 定一(〃)  
 藤森 鐵藏(〃)  
 分家に關する慣行調査(三、〇〇圓) 鈴木榮太郎(岐阜高等農林校)  
 瀧川政次郎(中央大學) 戸田 貞三(東京帝大)  
 日本美術行政史の研究(三、五〇圓)

教育・學術——學術

中村彌三(京都、奈良を中心に)朝鮮佛教史に関する資料の蒐集、調査並研究(2,000圓) 江田俊雄(朝鮮各地方佛寺)東洋諸民族の身心の特徵についての比較研究特に日鮮滿支人の比較研究(2,500圓) 田中寛一(内地、朝鮮、滿洲及東京文理大)日本語音並日本語標準話音の音韻的研究測定外二件(1,600圓) 千葉 勉(東京外語校)本陣の研究(1,000圓) 大島延次郎(舊宿驛本陣)アイヌ叙事詩演奏のレコード吹込外二件(1,600圓) 久保寺逸彦(北海道、樺太、東京)サンテ師編遺歐日本使節對話録の全譯及其の印行(800圓) 濱田耕作(京都帝大)朝鮮正祖命撰同文彙考の校訂及出版(2,400圓) 田保稿潔(京城帝大)(1,500圓) 柴田銀次郎(神戸商大)近世社會思想史編纂並資料蒐集及整理(1,500圓) 小泉信三(慶應大學)農村との關係に於て觀たる我國の勞働移動に関する研究(800圓) 渡邊信一(東京帝大)西南戦役直後に於ける經濟財政事情の研究(600圓) 八木澤善次(東京自宅)本邦に於ける配給組織改造運動の實績に關

する研究(1,000圓) 向井鹿松(慶應大學)我國纖維工業特に綿絲紡績工業の更生發展の方途(1,000圓) 小島昌太郎(京都帝大)我國羊毛工業の調査研究(800圓) 酒井正三郎(名古屋高商校)赤松 要(〃)貿易統制の研究(1,000圓) 谷口吉彦(京都帝大)(1,000圓) 小田内通敏(柳澤統計研究所)北洋材の國民經濟的意義(1,000圓) 大野純一(北海道、樺太、東京)プロトンに關する研究(1,000圓) 杉浦義勝(理化學研究所)光波を用ひて大距離の絶對測定(3,500圓) 渡邊 襄(東京天文臺)今泉門助(〃)陽電子の研究(1,000圓) 嵯峨根達吉(東京帝大)天文聯盟にて聯合觀測したる一九三〇—一九三一年のエロス乾板の測定(1,000圓) 橋元昌矣(東京天文臺)水素並重同位元素イオンの衝擊による原子變轉に關する物理的研究及重水素の採取並分光學的研究(4,000圓) 荒勝文策(臺北帝大)

三四一

太田頼掌(〃) 木村毅一(〃) 上層大氣の赤外線輻射並吸收に關する實驗的研究(1,000圓) 關口鯉吉(富士山頂上、氣象臺、其他)淺間火山水準點施設及其の測量(1,980圓) 高橋龍太郎(淺間山)食變光星 P. Type 型的光度曲線の分析に依る恒星構造の研究(900圓) 竹田新一郎(京都帝大)地震觀測による地殻構造及地震發現機構の研究(3,000圓) 和達清夫(高井、中央氣象臺)内部電子の勵起に基づく ZnI<sub>2</sub>, CdI<sub>2</sub>, HgI<sub>2</sub> s-ベクトルの研究(3,500圓) 淺越貫一(一)論文出版補助(306圓) 菅原正夫(東京)湖海の水盆の振動及風に依る振動誘發状態の研究(600圓) 日高孝次(海洋氣象臺)雪の物理學的研究(2,500圓) 中谷宇吉郎(北海道帝大)赤外線(特に三米より長波長の領域に於ける)の吸収スペクトルの研究(2,000圓) 四手井綱彦(北海道帝大)X線スペクトルに依る磁氣變態の研究(1,000圓) 佐藤充(東北帝大金屬材料研究所)觸媒に關する根本研究(7,000圓)

教育・學術——學術

池田菊苗(外第十三小委員)クレオール異性體の分離及其の應用(400圓) 宮川一郎(九州帝大)絲狀菌の體成分及代謝生産物の化學的研究(1,000圓) 西川英次郎(鳥取高農校)ピロリサン誘導體の合成研究(1,000圓) 落合英二(東京帝大)津田恭介(〃)海産動物肝油の不鹹化成分に關する研究(1,000圓) 上野誠一(大阪帝大)石炭灰の耐火度に關する研究(1,500圓) 香坂要三郎(大阪帝大)本邦土壤の膠質成分並微存化學成分に關する研究(1,000圓) 川村一水(九州帝大)平井敬藏(〃)高級耐火材(點火栓絶緣物)に關する研究(1,000圓) 吉岡藤作(京都帝大)寫眞感光材料の製造に關する研究(1,000圓) 宮田道雄(京都帝大)織形科植物の有効成分に關する研究(500圓) 野口敬身(富山藥專校)スペクトルと化學反應(500圓) 加藤セチ(理化學研究所)石炭の液化に關する連續的試験の研究(4,000圓) 磯部甫(理化學研究所)百部科植物の鹽基の研究(800圓)

鈴木衡平(東京藥專校)金屬酸化物の還元平衡並其の機構に關する研究(1,000圓) 柴田善一(北海道帝大)本邦産地衣成分の化學的研究(800圓) 淺野三千三(金澤醫大醫院)纖維素の光化學變化に關する研究(500圓) 小栗捨藏(早稻田大學)窒素と硫黄とを含む複素環狀結合を有する染料の合成に關する研究(1,000圓) 柴田林之助(東北帝大)硼硅酸硝子の失透現象に關する研究(1,000圓) 田端耕造(東京工業大學)化學工業操作自動化に關する研究(2,000圓) 松井元太郎(東京工業大學)元素及化合物の寫眞乾板に對する作用並その應用に關する研究(2,600圓) 青山新一(金屬材料研究所)袋井忠夫(〃)輕合金の平衡狀態圖決定(1,300圓) 河上益夫(東京工業大學)アミロシテアーゼに關する研究(1,000圓) 皆川豊作(東京帝大)電氣界面攪亂に關する研究特に膠質系に於ける水の研究(2,000圓) 志方 益三(京都帝大化學研究所)福渡 七郎(〃)

上田 靜男(〃) 堀場 信吉(京都帝大) 城野和二郎(〃) 重水素の人工及自然濃縮に關する研究(3,000圓) 千谷利三(大阪帝大)金屬硫化物の光化學的及光電氣的性質並その應用に關する研究(2,000圓) 龜山直人(東京帝大)牧島象二(〃)活性炭の有機蒸氣收着の平衡ヒステリシス及收着速度の研究(2,000圓) 田丸節郎(東京工業大學)本邦産藥用植物の揮發油成分の研究(400圓) 刈込達夫(東京衛生試驗所)日本産海藻成分の研究、海藻の寒天質に就て(800圓) 荒木長次(京都高等工藝校)天然並合成アントチアニゲンの分光化學的研究並アントチアニゲンに依る花色變異の原因に就ての研究(600圓) 服部靜夫(東京帝大)林 孝三(〃)家蠶の酵素に關する研究(700圓) 山藤一雄(九州帝大)活性炭の各種有機蒸氣に對する微分收着熱の測定(1,270圓) 田丸節郎(東京工業大學)

有機蒸氣收着による活性炭の體積變化の研究(二〇〇圓) 同 右  
交流に依る電解機構に関する研究(一、五〇〇圓) 石野俊夫(大阪帝大)  
(一、五〇〇圓) 大豆レシチンによる生ゴムの粉末化と其の利用に関する研究(一、五〇〇圓) 湊谷祝三郎(電氣試験所)  
寫真感光材料の感度測定法の研究並其の標準的規格の制定及測定機一式の試作(三、〇〇〇圓) 鎌田彌壽治(東京高等工業校)  
ビキシンの異性化及ゼヒトロビキシンの水素附加状態に就て外一件(六〇〇圓) 高橋酉藏(米澤高工校)  
底革速鞣法(一、〇〇〇圓) 清水 誠(東京工業大學)  
本邦に得易きアルミナ礦石より純良なるアルミナ製造の研究(一、〇〇〇圓) 加藤與五郎(東京工業大學)  
化學反應焔に関する研究(一、五〇〇圓) 富永 齊(北海道帝大)  
岡本 剛(〃)  
溶液の定量分光化學分析(七〇〇圓) 太秦康光(北海道帝大)  
外國輸出向魚粉に関する研究(二、〇〇〇圓) 大島幸吉(北海道帝大)  
高山地形の研究(一、三〇〇圓) 奥田四郎(北海道帝大)  
生きた細胞の分裂特に減數分裂に於ける染色體の構造及運動に関する研究(四〇〇圓) 島倉享次郎(北海道帝大)  
千島の昆蟲相の研究(四〇〇圓) 内田登一(北海道帝大)  
下等動物の組成の研究(三〇〇圓) 小泉辰雄(青森臨海實験所)  
硫黄バクテリアに関する研究(三〇〇圓) 濱 健夫(廣島高師校)  
グノムの研究(五〇〇圓) 木原 均(京都帝大)  
海産藻類の光力的組成に関する研究(三〇〇圓) 松原益太(下田町、東京文理大)  
東アツア産蘚苔植物の分類學及地理學的研究(三〇〇圓) 堀川芳雄(廣島文理大)  
水生植物特に蓮屬植物の研究(三〇〇圓) 大賀一郎(東京帝大及自宅)  
北日本の地衣フローラの研究(四〇〇圓) 中井猛之進(奥羽地方、澤太、佐藤 正巳(〃))  
石蒜科植物の細胞學的特に染色體數變異並系統の研究(二、五〇〇圓) 稻荷山資生(東京高師校)  
硝酸同化作用の機作に関する研究並高等植物藻類、糸狀菌等に於ける硝酸還元作用の比較研究(三〇〇圓) 山縣春次(東京帝大)  
今村學郎(日高山地、其他) 佐々保雄(〃)  
關東山地の地質學的研究(三〇〇圓) 藤本治義(關東山地)  
本邦ペグマタイト及夫れに伴ふ長石の研究(七〇〇圓) 柴田秀賢(東京帝大)  
日本礦物誌第三版編纂(六〇〇圓) 若林彌一郎外十名(東京地學協會)  
タルル含有金銀鑛の礦物學的研究(七〇〇圓) 渡邊萬次郎(東北帝大)  
中野 長俊(〃)  
硫化鐵石體の電氣化學的舉動に関する研究(一、三〇〇圓) 松原 厚(京都帝大)  
本邦産有用礦物の研究(主として硫化鐵物と其の隨伴礦物)(五、〇〇〇圓) 神津淑祐外五名(東北帝大)  
北陸三縣を中心とする日本人口減退地域に於ける都市及村落の占居狀況の經濟地理學的調査(五〇〇圓) 石田龍次郎(東京商科大學)  
鹽基性火成岩に隨伴する金屬鑛床の研究(一、二〇〇圓) 木下龜城(九州帝大)  
竹原平一(〃)  
中部九州火山地質特に阿蘇火山に就て(八〇〇圓) 松本唯一(明治専門學校)  
關東及伊豆半島に於ける漁村の地理學的研究(五〇〇圓) 青野壽郎(東京文理大)  
日本海の海藻の研究(五〇〇圓) 岡村金太郎(本州沿岸、其他)  
藻類細胞膜質の生物化學的研究(四〇〇圓) 三輪知雄(東京文理大)  
琉球並臺灣近海産藻類の分類學的研究(五〇〇圓) 山田幸男(北海道帝大)  
臺灣高地植物調査研究(三〇〇圓) 正宗嚴敬(臺北帝大)  
國民營養基準に関する研究(五、〇〇〇圓) 柿内三郎(外第一六小委員)  
視紅の光力學的變化の研究(一、五〇〇圓) 豊島 高(北海道帝大)  
病原細菌のエネルギー發生反應に関する研究(二、〇〇〇圓) 藤田秋治(北里研究所)  
余等のウイルスモザックを中心とするウイルスミンCの研究(一、〇〇〇圓) 古武彌四郎(大阪帝大)  
脊髄反射に於ける興奮及制止の研究(一、〇〇〇圓) 加藤元一(慶應大學)  
肝臓ガストマの第一中間宿主マメタニシ撲滅の野外應用實驗の第二擴張(三、七〇〇圓) 長野寛治(岡山縣福田村)  
細胞の研究(六〇〇圓) 佐口 榮(金澤醫大)  
傳染性鼠蹊淋巴腺腫に関する研究(一、五〇〇圓) 宮川米次(傳染病研究所)  
ザキタリス葉效價測定法に関する實驗的研究(五、〇〇〇圓) 森島庫大外四名(東京帝大、東北帝大、九州帝大)  
有毒瓦斯の檢出法(一、七〇〇圓) 柿内三郎(東京帝大)  
アミノ糖及誘導體の生理學的研究(一、〇〇〇圓) 正宗 一(北海道帝大)  
赤痢菌保有者に関する調査研究(六、〇〇〇圓) 稲田龍吉外四名(東京市駒込病院)  
特殊鋼材の製造に関する研究(四、五〇〇圓) 本多光太郎(外第十九小委員)  
金屬合金の着色に関する研究(七五〇圓) 橋本宇一(東京高等工業校)  
鐵鋼中の含有瓦斯に関する研究(四〇〇圓) 矢島忠和(日本特殊鋼會社)  
紡毛絲を紡出する精紡機の發明(四五〇圓) 加藤錢郎(東京工業大)  
ディーゼル機關の噴油に就ての研究(八〇〇圓) 川田正秋(東京工業大)  
齒車の磨耗試験(七〇〇圓) 成瀬政男(東北帝大)  
特殊小型活動寫眞攝影機の製作(四五〇圓) 福原達三(濱松高等工業校)  
砂鐵副産物チタニウムの利用に就て(七五〇圓) 岩瀬慶三(東北帝大金屬電氣器械用鐵鐵鋼の製造研究(七五〇圓) 嘉村平八(明治専門學校)

關東地方南部新生代層地質構造圖及其の說明書の作製出版(一、五〇〇圓) 大塚彌之助(神奈川縣、東京府、本邦に於ける深雪地帯の地理學的研究(五〇〇圓) 福井英一郎(青森外七縣)  
薩南海中火山の調査研究(三〇〇圓) 田中秀三(東北帝大、現地)  
日本産細腰亞目蜂類の生物學的研究(三〇〇圓) 岩田久二雄(京都帝大、外)  
鳥類の體温に關する生理的諸現象の研究(六〇〇圓) 清樓幸保  
日本産腔腸動物の研究(三〇〇圓) 内田 亨(北海道帝大)  
日本産蜘蛛類の研究(四〇〇圓) 齋藤三郎(北海道帝大)  
昆蟲の成長に関する研究(六〇〇圓) 安松京三(九州帝大)  
吸蟲類の淋巴管の研究(三〇〇圓) 尾崎佳正(廣島文理大)  
單一細胞に見らるる、電位差の研究(七〇〇圓) 鎌田武雄(東京帝大)  
無脊椎動物の血液色素の研究(七〇〇圓) 佐藤忠雄(東京帝大)  
日本産蟹類の分類學的研究(三〇〇圓) 酒井 恒(下田町、東京文理)  
日本産管住多毛類(三〇〇圓) 究(五、〇〇〇圓) 森島庫大外四名(東京帝大、東北帝大、九州帝大)  
有毒瓦斯の檢出法(一、七〇〇圓) 柿内三郎(東京帝大)  
アミノ糖及誘導體の生理學的研究(一、〇〇〇圓) 正宗 一(北海道帝大)  
赤痢菌保有者に関する調査研究(六、〇〇〇圓) 稲田龍吉外四名(東京市駒込病院)  
特殊鋼材の製造に関する研究(四、五〇〇圓) 本多光太郎(外第十九小委員)  
金屬合金の着色に関する研究(七五〇圓) 橋本宇一(東京高等工業校)  
鐵鋼中の含有瓦斯に関する研究(四〇〇圓) 矢島忠和(日本特殊鋼會社)  
紡毛絲を紡出する精紡機の發明(四五〇圓) 加藤錢郎(東京工業大)  
ディーゼル機關の噴油に就ての研究(八〇〇圓) 川田正秋(東京工業大)  
齒車の磨耗試験(七〇〇圓) 成瀬政男(東北帝大)  
特殊小型活動寫眞攝影機の製作(四五〇圓) 福原達三(濱松高等工業校)  
砂鐵副産物チタニウムの利用に就て(七五〇圓) 岩瀬慶三(東北帝大金屬電氣器械用鐵鐵鋼の製造研究(七五〇圓) 嘉村平八(明治専門學校)

實藤修作(リ) 金鑽石の選鑛を目的とする金粒の性質並存在状態に関する研究(一、二〇〇圓) 伊東胤男(北海道帝大) 各種鑛物の浮選に對する鑛液の水素イオン濃度及各種化學試薬の影響(七五〇圓) 山田賀一(京都帝大) 浮游選鑛に於ける鑛物浮游度の研究(一、〇〇〇圓) 前田孝矩(東北帝大) 炭鑛坑内通風の改善に關する調査及實驗研究(一、〇〇〇圓) 小田二三男(九州帝大) 二衝程機關のスカウエンザンクに關する研究(八〇〇圓) 濱部源次郎(京都帝大) 佐々木外喜雄(リ) アイセル機關の燃料噴射に關する研究(三〇〇圓) 梅田伊太郎(徳島高等工業校) キヤビテーシヨンの研究(一、二〇〇圓) 池地福三郎(東北帝大) 衝擊試驗片に關する研究(三五〇圓) 山田良之助(東京工業大) 廣き平面の精密工作法と其の精度測定に關する研究(六五〇圓) 海老原敬吉(東京工業大) 工具用超硬質合金の物理冶金學的研究(七五〇圓) 武田修三(東北帝大金屬礦車の精密工作法の研究(七〇〇圓) 關口八重吉(東京工業大)

佐々木重雄(リ) 金屬の熱傳導率測定(七五〇圓) 拔山四郎(東北帝大) 電氣材料の研究(七、〇〇〇圓) 本野 亨(外第十八小委員) 送電系統の過渡安定度に關する實驗的研究(一、〇〇〇圓) 埴野一郎(早稻田大學) 液體絶縁物の研究(一、〇〇〇圓) 鳥山四男(北海道帝大) 電波研究委員會出版物 Report of Radio Research in Japan 編輯出版(一、五〇〇圓) 楠瀬雄次郎(學術研究會) 上空電離層が短波傳播に及ぼす影響の研究(五、〇〇〇圓) 荒川大太郎(東京外外の通信磁歪共振子に依る可聴及不可聴音波送受話器の研究(一、三三〇圓) 青柳健治(大阪帝大) 高壓磁石發電機の研究(一、〇〇〇圓) 望月重雄(大阪帝大) 電氣鐵道用電動機速度による加熱特性に就て(一、三三〇圓) 上田大助(早稻田大學) 井上式和文印刷電信機試作的完成(二、五〇〇圓) 井上仁(井上研究所) 耐震構造に關する研究(三、〇〇〇圓) 物部長穂(外第十四小委員) 建築物の耐久性に關する研究中エフロレッツセンスの素因と影響の研究に併せて其の防

三三六 止法特に我國土に於ける氣象狀況を基準とせる研究(五〇〇圓) 吉田亨二(早稻田大學) セメント試驗に關する研究(三、〇〇〇圓) 永井彰一郎(東京帝大) 濱田 稔(リ) 野坂 忠孝(リ) 小銃彈に依るセメントモルタル及コンクリートの破壊に關する實驗的研究(一、〇〇〇圓) 福田武雄(東京帝大) 建築材料の吸濕性及透濕性に就て(三〇〇圓) 小林 政一(東京工業大) 野村芳太郎(リ) 木造建築腐朽の研究(四三〇圓) 十代田三郎(早稻田大學) 建築物に於ける風に依る自然換氣の研究特に軟風状態に於ける建築物内外の氣流の狀態並換氣能率に關する事項(五〇〇圓) 小林政一(東京工業大) 勝田千利(リ) 木工構造に關する研究(五〇〇圓) 木工構造に關する研究(五〇〇圓) 河野輝夫(日本大學) フエノライト材の弾性消光係數に及ぼす影響についての研究(四〇〇圓)

久野重一郎(九州帝大) 日本産銹菌類に關する研究(三〇〇圓)

平塚直秀(鳥取高等農學校) 朝鮮産木材の識別(三五〇圓) 山林 暹(水原高等農林校) 十字科植物の細胞及實驗遺傳學的研究(六〇〇圓) 盛永俊太郎(九州帝大) 農業小組の經濟的機能に關する研究(八〇〇圓) 高須虎六(全國的調査) 植物の異種間の雜種に於ける染色體の行動並その應用に關する研究(七五〇圓) 香川冬夫(宇都宮高等農林校) 寄生菌類の生態的分化に關する研究(七五〇圓) 新内吉彦(北海道帝大) 本邦稻作の豐凶の調査研究(七五〇圓) 渡邊 侃(北海道帝大) 荒又 操(リ) 驅蟲劑の昆蟲に及ぼす影響(八〇〇圓) 林 泉(京都帝大) 日本産有用兩棲類の生態に關する研究(七〇〇圓) 岡田彌一郎(東京高師) 海苔の生活史に關する研究(一、〇〇〇圓) 國枝 溥(東京帝大、水産國枝 溥(講習所、東京農) 殖田三郎(リ) 維新農政史に關する研究(一、二〇〇圓) 我妻東策(東京帝大)

教育・學術——學術

山陰地方海岸砂丘の造林學的研究(五〇〇圓) 原 勝(鳥取高農校) 魚介類の化學的殺菌防腐の實驗的研究(一、〇〇〇圓) 遠山祐三(鹿兒島水産試驗場) 鐵本惣吾(リ) 農業植物の露菌病に關する實驗生態學的研究(八〇〇圓) 樋浦 誠(岐阜高農校) 家禽の黑頭病に關する研究(八〇〇圓) 新美大四郎(北佐久農學校) 温室栽培に於ける自動灌水調節法の合理的實用化の研究(五〇〇圓) 出光勝兵衛(九州帝大) フリードリヒ・フランツ・フォン・シーボルト蒐集資料の研究(七、〇〇〇圓) 入澤達吉(東京帝大) 蠶絲構造の研究(六〇〇圓) 小原龜太郎(名古屋高商) 構造物の各部に作用する風壓に關する研究(二、〇〇〇圓) 谷口吉郎(東京工業大學) 中野 稔(内務省土木試驗所) 風速と波高並波浪の傳播速度に關する調査及研究(七五〇圓) 中野 稔(内務省土木試驗所) 主要江灣に於ける津波被害の防止又は輕減方法に關する研究(一、〇五〇圓) 松尾春雄(内務省土木試驗所) 耐風木造建築特に小學校建築の合理的設計

方法に關する研究並に木造建築物特に學校建築の検査及補強方法に關する研究中木造床「プレイス」及間仕切「プレイス」の強さに關する研究(一、七〇〇圓) 内田祥三(東京帝大) 技術に於ける熟練及「エツ」の研究(九五〇圓) 桐淵勘藏(大阪府立今宮職工學校)

有栖川宮記念學術獎勵資金

高松宮殿下には大正十五年有栖川宮家の御財産の一部を以て學術獎勵資金に充てさせられ、これに有栖川宮記念の名稱を冠し、學術上有益なる研究並に其の發表を補助するため、毎年二回一月及び七月に、帝國學士院の推薦による學者に對し、獎勵資金を賜はつてゐる。 【昭和九年七月】 石川 謙 心學教化と藩營教育との關係 室町時代より江戸時代に至る皇室御經濟の研究 奥野 高廣 遣唐使廢止以後歐舶來航以前の外交貿易 秋山 謙藏 本邦中世商業史の研究特に座及び市場に就て 小野 均 豐田 武

【昭和十年一月】  
東洋の言語及び音楽の音響學的研究  
理學博士 小幡 重一  
太平記の成立及び後世に及ぼせる影響の研究  
後藤 丹治

啓明會（麹町區丸の内一ノ六）

赤星鐵馬氏の寄附金百萬圓を以て成立し、大正七年八月財團法人設立の認可あり、研究、調査、著作、發明及び發見を助成獎勵すること、必要な講演、出版をなすことを目的とす。昭和九年中研究、調査、著作、發明、發見等に對する經費補助をなせるもの十三件補助金額三萬二千圓で、創立以來補助件數百六十四件、補助決定額七十一萬一千九百六十四圓、九年迄の完成補助事業九十四件である。

昭和九年度研究補助（括弧内數字は補助額）  
「滿洲に於ける露西亞」の出版（二、五〇） 山下 義雄  
染織物及其の用品類の用語統一の調査（三、〇〇〇） 大山清一郎等五名  
名將言行録の英譯（五、〇〇〇） 秋元 俊吉  
子宮癌腫に關する研究報告の出版（二、五〇〇） 醫學博士 緒方十右衛門  
X線による定量分析の研究（三、七〇〇）

工學博士 志村 繁隆  
巴利語佛敎辭典の出版（四、五〇〇）  
文學博士 高楠順次郎  
丙午迷信の研究（一、五〇〇） 小林 胖生  
日本各地の霧の光透過に對する研究  
（二、〇〇〇） 拔山 大三  
有機分子化合物の研究（二、五〇〇）  
理學博士 朝比奈貞一

日本解剖學文獻集の編纂及出版  
醫學博士 岡島 敬治  
イルカ類の研究（一、五〇〇）  
理學博士 岡田彌一郎

水代謝の生理及病理に關する實驗的研究  
醫學博士 小杉 虎一  
羅馬法の進化に關する研究（一、八〇〇）  
武藤 智雄

國際文化振興會（麹町區丸の内）

我國並に東方文化を海外に紹介理解せしめ且つ自國文化の顯揚に努力せんとする趣旨をもつて設立されたもので、昭和九年四月十一日財團法人認可、同十八日發會式を擧げ、總裁高松宮殿下を奉戴し、會長近衛公の下に組織を充實し着々事業を進めつ、ある。事業綱要は  
（一）著述編纂翻譯及出版、（二）講座の

設置、講師の派遣及交換、（三）講演會展覽會及演奏會の開催、（四）文化資料の寄贈及交換、（五）知名外國人の招請、（六）外國人の東方文化研究に對する便宜供與、（七）學生の派遣及交換、（八）文化活動に關係ある團體若しくは個人との聯絡、（九）映畫の作製及び其の指導援助、（十）會館、圖書室、研究室の設置である。

太平洋學術會議

開會日 會議地  
第一回 一九〇三年八月二日 ハワイ、ホノルル  
第二回 一九〇三年八月十三日 濠洲メルボルン  
第三回 一九〇六年十月三十日 東京市  
第四回 一九二九年五月十六日 シヤワパダグアイア  
第五回 一九三三年六月一日 カナダ、ヴァンクーヴァー  
（目的）太平洋地方に關する學術的諸問題同地方の住民の繁榮福祉に影響する如き問題の研究促進、太平洋地方諸國科學者の親善、太平洋地方住民間の平和結合。

太平洋問題調査會  
年次 開會地 議題  
第一回 一九二五 　　ホノルル 移民問題  
第二回 一九二七 　　ホノルル 人口食糧問題

第三回 一九二九 京 都 滿洲問題  
第四回 一九三二 上 海 支那問題  
第五回 一九三三 バンコ 經濟紛争とその統制問題  
本調査會は太平洋の諸問題に關し學術的實際的研究をなすを目的とし中央事務局はホノルルに置く。

東京科學博物館（昭和七年度）

理工學部 一、五七九點  
陳列品 天 産 部 一〇〇、八五點  
計 一〇二、四三七點

附屬圖書館圖書冊數 三、三四八冊  
開館日數 三五六日  
觀 覽 人 員 三三、八五八人

史蹟名勝天然紀念物（昭和七年度）

種 別	件數
史 蹟 及 名 勝	三〇七
史蹟及天然紀念物	二六
天然紀念物及史蹟	二

名 勝 及 史 蹟	七〇
名勝及天然紀念物	一一
天然紀念物及名勝	一九
動 物	四五
植 物	三四
地質礦物及動物	一一
地質礦物	三二
地質礦物	四五
地質礦物	五三
計	四二三
總 計	八六〇

ノーベル賞

ノーベル賞金は一八九六年十二月十日に死去したスエーデンの化學者にしてダイナマイトの發明者であるアルフレッド・ビー・ノーベル氏の遺産百七十萬ホンドを基金とし、これより生ずる利子を以て毎年（一）物理學、（二）化學、（三）生理學又は醫學、（四）理想主義的文學、（五）平和の原因の五方面に於て偉大なる貢獻をなした人々に授與されるもので、その金額は各七千五百ホンドである。この基本金はスエーデン國王の任命した總裁と五人の役員とによつて管理されてゐる。而して理學賞及化學賞はスエーデン理學院、醫學賞はストックホルム醫學院、文學賞はスエーデン文學院、平和賞はノールウエーの議會が選ぶ五人の委員これを決定する今日までの受賞者は左の如くである。

年 次	理 學 賞	化 學 賞	醫 學 賞	文 學 賞	平 和 賞
一九〇一年	レントゲン(獨)	バン・ホッフ(蘭)	フォン・ベーリング(獨)	ツナント(瑞典)	ツナント(瑞典)
一九〇二年	ローレンツ(蘭)	ワイツシャー(獨)	フォッ(英)	ロッセ(英)	モンゼン(獨)
一九〇三年	ベッケレル(佛)	アレーナ(瑞典)	フィンセン(丁)	ビョルンソン(諸)	クリーマー(英)
	キユリー(佛)				

教育・學術——學術



教育・學術——出版

(備考)昭和七年、同八年は新聞紙法に依る雑誌を含む。

出版物納本數(昭和九年)

Table of publication statistics for昭和九年, categorized by type (種別) such as 政治, 經濟, 社會, etc.

出版圖書類別(警保局調)

Table of published book categories (出版圖書類別) with counts for various fields like 歷史, 哲學, 宗教, etc.

體裁別出版物數(昭和九年)

Table of publication counts by genre (體裁別), including categories like 小說, 詩歌, 演劇, etc.

發賣禁止圖書雜誌(昭和九年)

種類別雜誌數(昭和九年六月現在)

Small table listing prohibited books and magazine counts as of June 1929.

教育・學術——圖書館

右は大賣捌所東京堂披のもの。新聞廣告行數累年比較 (單位千行、電通調査)

列國出版圖書數(出版年鑑)

Table of international book publication statistics for 昭和七年, 昭和八年, and 昭和九年.

圖書館

圖書館概況(昭和七年度)

Table of library statistics (圖書館概況) for昭和七年度, including total counts and regional data.

圖書館府縣別(昭和七年度)

Table of library statistics by prefecture (圖書館府縣別) for昭和七年度.



兵庫	256	655
奈良	238	344
和歌山	218	284
鳥取	200	266
島根	186	252
岡山	173	239
廣島	160	226
山口	151	217
徳島	147	213
香川	141	207
愛媛	136	202
高知	131	197
福岡	126	192
佐賀	121	187
長崎	116	182
熊本	111	177
大分	106	172
宮崎	101	167
鹿兒島	96	162
沖繩	91	157
總計	4,666	10,563

本表中×印は官立帝國圖書館に係るもの  
主なる圖書館(昭和七年度)

大阪府立圖書館	228	376
慶應義塾圖書館(私立)	197	305
東京市日比谷圖書館	175	284
京都市立京都市圖書館	153	262
岡山市立岡山市圖書館	128	237
宮城縣立圖書館(縣立)	123	232
大橋市立圖書館(私立)	120	229
名古屋市立圖書館	108	217
成田市立圖書館(私立)	104	213
山口縣立秋田圖書館	99	208
秋田縣立圖書館	92	201
茨城縣立圖書館	88	197
岩手縣立圖書館	86	195
福岡縣立圖書館	83	192

學位授與人員

農	30	33	36
林	21	24	27
獸	15	18	21
經	12	15	18
商	10	12	15
政	8	10	12
計	845	910	975

博士人員(昭和十年五月首)  
舊學位令に依るもの 新學位令に依るもの 計

社

労働問題

昭和九年の労働運動

本稿は昭和九年後半期から昭和十年上半期に至る労働組合運動の概況である。

一、労働組合運動の概況

本年度の労働組合運動は滿洲事變以來、去勢された依然たる守勢的態度の中に、沈滞を破らんとする消極的な動きと、一方ストライキ等によつて變則的な發展を遂げた我邦労働組合運動を健全な方向に戻さうとする大きな流れを見ることが出来る。合法左翼組合にあつては内外の逼迫せる非常時陣風に喘いで、自己防衛と、更らに進んで來るべき労働者攻勢の狀態を豫想して合同、連繫、整理等戦線統一に忙しく日本労働組合總評議會、全勞全國統一會議等を中心に十二團體の参加を得た日本労働組合全國評議會の結成、日本労働同盟の總同盟及

會

び全國労働への合流等があり、又陸上に於て全國的組織を有し右翼の中堅團體である日本労働同盟と全國労働組合同盟の合同方針決定など最も注目し得る。主流組合運動の動勢は、労働組合全國評議會に於ては依然として階級闘争主義の正攻法を用ひて振はず、日本労働組合會議にあつては昭和八年の産業及び労働統制の建議案を中心に産業協力運動の展開を見せ、日本産業労働俱樂部は日本精神と産業報國を強調して組織の擴大を示し既成組合に浸潤してゐる。

二、組合の組織状況

昭和九年六月現在の内務省社會局の調査によると、労働組合数九五七、組合員数三八一、五六五人である、これは同期の労働者總数五、四四八、七九八人に對しその比率は七%である、前年末に比較すると、組合数で十五%の増加、組合員数で三、〇四八人の減少であり、更らに近年の動勢を見ると、労働組合の組織率は七年度末が七・八%入

年度末が七・九%で近年は低下の傾向を示してゐる、これは一般労働者の就業数の増加も一因を成してゐるが、非常時の重壓が精神的に労働者の組合加入を躊躇せしめることも重要な原因であらう。

三、労働争議

近年のインフレーションによる軍需工業の殷賑と、低爲替による貿易の進展は我邦商工業界に活況を呈し、就業率は増加し、賃銀指数も上昇の數字を示してゐるが、これは過勤早出等による實收賃銀の増加であつて、定額賃銀は減少して居り、更らに臨時工制度によつて労働條件は一般に低下の傾向を示し、労働者攻勢の條件は横ばつてゐるが、非常時の名による精神的な壓力や、左翼労働組合の凋落等によつて、一般に労働争議は穩健化し、不振の狀態である、然しながらインフレーションの上昇率も停滯氣味であり、外國貿易も行詰らんとして居り、これに伴ひ今後の勞資關係に不安な影を投げてゐる。

本年の争議は東京市電氣局争議(係争者九、九〇三名)、東京乗合自動車争議(一、二六四名)、ダンロップ護謨極東争議(一、三八二名)、奥貫足袋争議(一、二〇〇名)の外は小規模の争議が多く、外國資本系統

の争議の多いのも本年の特徴である。東京市電氣局の争議は、二回に亘る長期の總意業と係争日数の長き點に於て交通罷業史のレコードを作つたばかりでなく、當局靜觀によつて稀なる統制を保つた靜肅なる罷業が行はれ輿論の注目を惹いたが、殊に市電争議の「一齊解雇再採用」と云ふ人件費整理の形式は各方面で論議され、強制調停委員會の開設は不成立に終つたけれども、關係者に争議調停法の不備を痛感せしめ、今後同法改正のために幾多の參考を齎らした、又昭和十年上半期に於ては資本家側が社會狀勢に乗じて、組合の團體權を無視しようとする攻勢が原因して争議の激化を見、松竹映畫争議、荏原製作所争議、東京印刷工場争議等、テロ行爲を續出した、昭和九年中の労働争議發生件数は内務省社會局の調査によると、九一五件(内同盟罷業等の争議を併ひしもの六二六件)でこれを前年同期の一、八九七件(内六一〇件)に較べると若干の増加を示してゐるが、これは昨年九月廿一日の關西風水害によつて瓦の需要が増大し、瓦製造従業員が賃銀値上の紛争を起したことに原因してゐる、然して十年一月より四月末日迄の労働争議發生狀況は協調會の調査によると、十年は發生

件數五二三件、参加人員二五、二五八人で九年の五三四件、二七、八六四件より減少を見せてゐる。

次に主要事項を摘記する

△日本労働組合總評議會全國評議會の誕生 日本労働組合總評議會(略稱總評)と全勞全國統一會議が中心となり階級的労働組合の戦線統一が提唱され、江東地方従業員會もこれに加はり、昭和九年七月廿三日右三團體によつて「戦線統一問題に對する共同意見書」を發表、反組合會議派の二十二團體に對し参加を勧誘した、全國代表者會議、地區、産業別懇談會等によつて下部組織からの合同を完成し十一月十八日「日本労働組合全國評議會」として結成大會を舉行した、参加團體は十二團體、五十八組合。  
△日本労働同盟の總同盟及び全國労働への合同 日本労働同盟内部では昭和九年六月初旬の大會から戦線統一を提唱して、合同問題が起り、關西側は十一月二日日本労働總同盟と合同、關東側は同月十一日全國労働組合と合同した。  
△關西労働組合總同盟も合流 關西労働組合總同盟は統一運動の波に乗り、十年七月全國労働組合大阪聯合會に合同した。

△大阪市電従業員組合結成 大阪市電氣局を職場とする従業員組合、——自助會、大阪電氣労働組合、大阪市電愛友會の三團體は昭和九年十月廿一日合同、大阪市電従業員組合を結成した。

△逓信従業員聯盟の成立 逓友同志會の幹部派(浦山派)は總同盟に復歸したので、反幹部派の逓信従業員組合戦線統一協議會と大同聯盟、日本逓信従業員組合との間の統一運動の結果、十一月十四日「逓信従業員聯盟」を結成した、綱領に「逓信産業の公益性擁護」を強調してゐる。

△加藤勤十氏の渡米講演旅行

アメリカ労働總同盟内失業保險及救済労働委員會より我邦の日本労働組合全國評議會に對し、アリゾナ地方の排日、太平洋岸に於ける移民労働者の排斥運動の緩和のため講演會を開くべく代表者を招聘して來たので、加藤勤十氏が渡米することとなり準備中、招聘した團體が共産黨の指導下にある革命的反對派のためか、渡米間に米國政府の通達により旅券の査證が差し止められたが、メソヂスト、フレヂレイション、ソーシヤル・サービスの招聘によつて昭和十年五月廿三日横濱出帆の氷川丸で渡米した。

△新日本海員組合の結成 昭和十年九月七日開かれた海員組合大會を契機として豫て内紛を續けてゐた革正派は脱退五月廿日新組合として「新日本海員組合」を結成した。

△總同盟、全勞の合同問題具體化。 日本労働總同盟と、全國労働組合同盟の合同問題は大阪港南地方の下部組織の合同によつて促進され、昭和十年六月十八日、東京神田學士會館に於いて兩組合の代表者を我が國社會運動の長老である安部磯雄、鈴木文治、高野岩三郎の三氏が招致し、合同の勸説が行はれ、兩組合代表者とも、これに賛成なる旨を即座に回答し、合同具體化の一步を踏み出した。

△市電更生審議會が東交の手で 東京交通労働組合では市電の恒久的更生策を建てるため各方面の權威者の参加を請ひ市電更生審議會を結成した、更生案を作成の上市に要請する筈。

△昭和十年度メーデー全國狀勢 我が邦のメーデーは大正九年以來毎年行はれてゐるが、本年は第十六回目である。大正九年第一回メーデーの参加人員は約一千であつたが、その後社會運動の隆盛に伴つて、参加人員は次第に増加し、大正十五

年、昭和二年が最高を示し、四萬二千の動員を見たが、三四年は著しく減少、昭和五年頃から經濟界の不況が反映して増加し、昭和七年には四萬を突破したが、國家主義の擡頭に伴つて近年は著減を示してゐる、十年第十六回メーデーは全國二十九ヶ所で行はれたが、参加人員約二一、六五〇人(内女二、三八〇人)で昨年度の卅ヶ所二、一六〇〇人よりや、減少を見せてゐる。

△東京地方メーデー

昭和八年來分裂行進を續けてゐる東京地方メーデーは東京市従業員組合、東京交通労働組合と組合會議側の間に統一メーデーの折衝が行はれたが纏まらず、日本労働組合會議派と東京地方メーデー統一協議會派の左右兩派の分裂メーデーが行はれた。

△日本労働組合會議派 集合地、芝公園東照宮前廣場、解散地上野公園廣場、参加團體日本労働總同盟(十加盟組合) 日本港灣従業員組合、日本海員組合、海員協會、全國労働組合同盟(十二加盟組合) 東電従業員組合、参加人員三、四〇〇人(内女三〇〇人)

▲東京地方メーデー統一協議會派 集合地芝區竹芝町埋立地、参加團體東京交通労働組合、東京自動車労働組合、芝浦紹介所登

録労働者會外二組合、自由團體聯合協議會(加盟組合七) 日本労働組合全國評議會(加盟組合十) 江東一般労働組合、東京市従業員組合外一組合、参加人員約三、一五〇人(内女六〇〇人)

△日本労働祭

労働報國の旗の下に昭和九年産聲をあげた日本労働祭は本年も東京市を始め神奈川縣横濱、鶴見、埼玉縣浦和の三ヶ所、福岡縣八幡の五ヶ所で行はれた、東京に於ては日本産業労働俱樂部、總聯合東京地方聯合會の加盟組合等二三組合五、五七〇人が皇道日本の建設、日本産業の伸張等のスローガンを掲げ九段靖國神社より兩國までの行進を行つた。

第十九回國際労働總會成績

第十九回國際労働總會は、昭和十年六月四日から同廿五日まで瑞西ジュネーヴに開かれ、クレスウェル氏(南阿聯邦政府代表)の議長のもとに卅回の本會議において審議を重ね、結局、條約案五および勸告一を採擇した。これで、これまでに國際労働總會の採擇した條約案の數は四十九、勸告の數は四十五となつた。

今次の總會の成績の概要を列記すれば左の通りである。

移民年金権の保存(議題第一) 總會は「一國より他國に其の住居を移す労働者の爲、廢疾養老及寡婦孤兒保險に於ける既得權及び取得の途中に在る權利を保存する國際施設の設定に關する條約案」を八五票對零票にて採擇。

鑛山地下労働への婦人の備使(議題第二) 總會は「一切の鑛山の地下労働に於ける婦人の備使に關する條約案」を一七票對零票にて可決。

年少者の失業(議題第三) この問題の緊急を要することに鑑み、九六票對一七票にて總會は、二重討議の通常手續をとらずして本年の會議においてこの問題を終結的に審議することに決定し、總會は「年少者の失業に關する勸告」を一〇六票對零票にて採擇した。また總會は、兒童の最低年齢を十四歳から十五歳に引上げる爲にこれに關する四條約案の改正を近き將來の總會の問題とすべきことを國際労働局理事會に要求したる一決議を六一票對一八票にて可決。この決議は農業労働者の失業保險または失業扶助についても調査を促進すべきことを労働局に要請してゐる。

炭坑労働時間條約の部分的改正(議題第七) 總會は七二票對一八票にて「炭坑労働時間を制限する條約案(一九三五年改正)」を採擇。改正條約は諸國の批准を促進する爲に、舊條約に若干の技術上の改正を加へたものである。

國際労働條約の適用 總會は諸國から其の批准條約の適用について憲法第二十二條の規定に基き提出される年報を精査するために條約實施委員會を構成し、この委員會の提出せる報告書を滿場一致にて承認した。この報告書において、委員會はこれらの年報を徹底的に吟味することの重要さを力説すると共に、或る國々からは年報が全然提出されなかつたり所定の期日に遅れ又は所定の様式にはづれたりしたこと、また、國內法令と條約の規定との間に喰違ひがあつたり法令および條約の規定の實施を怠つたりしたことについて、遺憾の意を表明してゐる。

局長年報の討議 例年の通り、パトラール局長の年報は長時間に亘る、興味深い討論の的となつた。諸國の政府、雇主および労働者の諸代表およそ六十名がこの討議に参加し、經濟および社會の全分野に亘つて論議をつくり、最後に局長の答辯があつた。

殖民地労働の募集(議題第四) 第一次討議の後總會は殖民地及び類似の労働條件を有する其の他の領地に於ける労働の募集の問題を次回の總會の問題に上程することと九四票對零票にて決定し、諸國政府に送達すべき質問書の基礎となる要綱を採擇した。この要綱には、この問題に就いて條約案一、勸告二の採擇が暗示されてゐる。

有給休暇(議題第五) 總會はこの問題を次回の總會の議題とするを一〇七票對一五票にて決定。有給休暇に關する質問書の要綱を可決したほか、總會は、農業における有給休暇の問題を次回の總會の議題におくべきことを理事會に要求したる決議を六四票對一九票にて可決。

労働時間の短縮(議題第六) 總會は七九票對三〇票にて「一週四十時間への労働時間の短縮に關する條約案」を採擇。この條約案は四十時間週の問題を宣言したものであつて、特定の産業には各々別個の條約案によつて適用される筈である。生活標準の維持に關する補足的決議も七五票對二七票にて可決せられた。

右の原則を鑛硝子工場に適用する條約案は七二票對三四票にて總會の採擇するところとなつた。この條約案はこの産業について

日本の代表諸氏の中、吉阪、渡邊、八木の三氏もこの討論に参加した。議事規程の改正 總會は(一)定足数の問題、(二)理事會の選舉規定、(三)提議選擇委員會の増員、について總會の議事規則に若干の改正を加へた。

決議 最後に、上述せる諸決議のほか、總會の可決したものを挙げれば左の通りであつて、その中には八木労働者代表の提出にかゝる労働組合團結權に關する決議も含まれてゐる。榮養問題の研究を續けるべきことを國際労働局に要望する決議。農業労働者の状態に關する調査を促進すべきことを國際労働局に要望する決議。労働者團結權問題を近き將來の總會の議題とすることを要求する決議。最低賃金決定機關の未だ存在せざる國々に對しその設定を勸奨する決議。雇傭契約書の規制の問題を一九三七年の總會の議題とすることを考慮すべしとする決議。労働局が現物給與制度の調査を進めるべきことを要望する決議。

なほ、アジア労働會議を速かに開催せよとする決議は七〇票對二票にて定足數に僅か不足し、可決に至らなかつた。

て平均四十二時間と四組交替制とを規定してゐる。

公共事業に對する四十時間週の適用に關する條約草案は終結投票において所要の三分の二の多數を獲得することができなかつた(六七票對三八票)。よつて、この問題を一九三六年の總會に第二次討議の爲に上程することと八四票對三一票にて決定。

同様に土木建築業に對する四十時間週の適用に關する條約草案も終結投票において三分の二の多數を得るに至らなかつたので(五七票對四〇票)、この問題も亦明年の總會の議題に上すことと八三票對二六票にて決定。

鐵鋼業における四十時間週に關する條約案の問題を明年の總會の議題とする件は八一票對二三票にて決定。

また、炭坑における四十時間週に關する條約案の問題も七六票對二五票を以て明年の總會の議題に上程と決定した。労働時間短縮問題に關聯して總會の可決した三の決議は、左の三産業における労働時間の短縮の問題を一九三六年の總會の議題に上程する件を考慮すべきことを理事會に要請してゐる。(一)紡織工業、(二)化學工業、(三)印刷製本業。

各國代表及び顧問の數

第十九回國際労働總會に參列したる代表の數は百五十九人(政府代表八十九人、雇主代表三十五人、労働者代表三十五人)、顧問の數は二百四十九人(政府側百九人、雇主側七人、労働者側六十八人)だつた。右の代表の内、スペイン雇主代表およびヴェネセラ労働者代表は夫々他の民間代表を缺くために票決權を有しないので、票決權あるもの、總數は一五七人、從つて定足數は七八であつた。

第十九回總會に參加した締盟國の數は五十二國で、就中、昨年の總會後において新たに加盟したアメリカ合衆國、サヴェイト聯邦、アフガニスタンおよびエクアドルから初めて代表が參列した。未だ締盟國となるに至つてゐないエジプトからも例年通り、正式のオブザーヴァーが派遣された。

日本代表團の構成

政府代表 國際労働機關 吉阪 俊藏  
帝國事務局長 赤松 小寅  
社會局長 生悦住 求馬  
顧問 內務事務官 堀田 健男  
社會局事務官 堀田 健男

社會——勞働問題

Table listing labor-related roles and names: 同 谷口 明三, 同 松野 正信, 同 地方事務官 沖野 悟, 同 國際勞働機關帝 喜東, 同 警視廳技師 鈴木 隆治, 同 警視廳技師 渡邊 辰雄, 同 警視廳技師 星野 辰雄, 同 警視廳技師 竹内 謙二, 同 警視廳技師 八木 信一, 同 警視廳技師 原 虎一, 同 警視廳技師 加藤良左衛門.

勞働者總數及組織 (各年末)

Table showing laborer totals and organization from 昭和元年 to 昭和八年. Columns include 年次 (Year), 勞働者總數 (Total laborers), 組織者數 (Organized laborers), and 組織者對總數之百分比 (Percentage of organized laborers).

勞働組合及組合員 (昭和九年末)

Table showing labor unions and members as of the end of 1934. Columns include 勞働組合 (Labor Union), 組合員數 (Members), and 組合員數(內)女 (Members, including women).

農業組合統計

Table showing agricultural union statistics for 昭和八年 and 昭和九年. Columns include 府縣 (Prefecture/County), 組合員數 (Members), and 組合數 (Number of unions).

工場鑛山等勞働者數 (昭和九年十二月末現在)

Table showing laborer counts in factories and mines as of the end of December 1934. Columns include 府縣 (Prefecture/County), 組合員數 (Members), and 組合數 (Number of unions).

Table showing laborer counts by category: 地主組合 (Landlord unions), 協調組合 (Coordination unions), and 組織人員別組合數 (Number of unions by organization type).

運輸交通通信勞働者

Table showing laborer counts in transportation, communication, and postal services. Columns include 男 (Men), 女 (Women), and 計 (Total).

日傭勞働者其ノ他

Table showing laborer counts for daily wage workers and others. Columns include 男 (Men), 女 (Women), and 計 (Total).

社會——勞働問題

Table showing laborer counts by region: 大坂, 京都, 東京, 北海道, 府縣別 (By Prefecture/County).

Table showing laborer counts by gender (男/女) and total (計) for various categories.

神奈川 兵庫 長崎 新潟 埼玉 群馬 千葉 茨城 栃木 奈良 三重 愛知 静岡 山梨 滋賀 岐阜 長野 福井 石川 富山

Table with 4 columns of data for each prefecture, listing various labor statistics such as total workers, agricultural workers, and factory workers.

鳥取 島根 岡山 広島 山口 和歌山 徳島 香川 愛媛 高知 福岡 大分 佐賀 熊本 鹿兒島 沖縄

Table with 4 columns of data for each prefecture, continuing the labor statistics from the previous page.

官業労働者(昭和八年度)

Table showing labor statistics for 'Official Industry' (官業労働者) by province (省別) and gender (男/女).

Table showing labor statistics for 'Military' (陸軍省), 'Forestry' (農林省), 'Commerce' (商工省), 'Postal' (逓信省), and 'Railways' (鐵道省).

計 (Social Bureau, Labor Report)

寄宿舍の設けある工場敷寄職工數

(昭和八年十月現在) 三六三

Table showing average wages for various industries like 染織工場, 機械器具工場, etc. with columns for industry type and wage amounts.

鑛夫平均賃銀手當賞與額 (昭和八年)

Table showing average wages for miners across different categories like 總平均, 金銀銅, etc.

職工平均賃銀手當賞與額 (昭和八年)

Table showing average wages for workers across various industries like 石油鑛業, 石油鑛業, etc.

内地職業紹介成績(公設)

Table showing domestic job introduction results for various industries like 被服、裝身品, 紙工業及印刷業, etc.

船員職業紹介成績(九年度)

Table showing job introduction results for sailors, including categories like 高級船員, 普通船員.

營利職業紹介成績

Table showing job introduction results for profit-oriented professions like 高級船員, 普通船員.

全國失業狀況推定概要 (昭和九・一・二一現在)

Table summarizing national unemployment status with columns for 調査人口, 失業者, 失業率, and 給料生活者.

日傭労働紹介成績(公設)

Table showing daily wage labor introduction results by month from January to December.

失業率累年表

Table showing unemployment rates from 1934 to 1939. Columns include year, category (給料者, 生活者, 日傭, 其他), and total count.

工場災害死傷者數

Table showing the number of deaths and injuries in factory accidents, categorized by gender (男, 女) and type of injury (死亡, 重傷, 輕傷).

民營工場

Table showing the number of deaths and injuries in private factory accidents, categorized by gender (男, 女) and type of injury (負傷, 疾病, 官營工場).

官業勞働者の災害扶助金(昭和八年)

Table showing disaster relief funds for public employees in 1933, categorized by province (省別) and type of aid (療養費, 休業扶助料, 障害扶助料, etc.).

年金制扶助件數(昭和八年度)

Table showing the number of pension aid cases by province (省別) and category (當年新規扶助, 前年より繼續扶助).

年金扶助支給金額(昭和八年度)

Table showing the total amount of pension aid payments by province (省別) and category (障害扶助料, 遺族扶助料).

勞働爭議調停概況

Table showing the general situation of labor dispute mediation, including the number of cases (發生件數) and mediation cases (調停委員, 調停件數).

同盟罷工總業工場閉鎖繼續日數別表

Table showing the number of days of continued lockouts by industry (省別) and duration (繼續日數別).

勞働爭議地方別

Table showing the number of labor dispute cases by prefecture (地方別) for 1933 and 1934.

徳島	二	三五〇	七	九九
香川	一	四一	二	二六四
愛媛	六	九八七	一五	二、八〇五
高知	三	一、〇五六	三六	二、五三九
福岡	四	二、二六	四七	二、〇六八
大分	三	七〇	五	三四
佐賀	三〇	一、五三三	三三	一、四一五
熊本	二	四一	九	三三三
宮崎	一	九三	三	四四七
鹿児島	二	二二	六	二六四
鹿兒島	二	二二	六	二六四
沖繩	一、六三八	一〇三、六三三	一、九一五	一三〇、三〇七
計				

労働争議業態別(昭和九年)

機械器具製造工業	三二二
化学工業	三三
染織工業	三三六
飲食物製造工業	六八
雑工業	二〇四
電気事業	八五
瓦工	一七
運輸業	二〇一
土木建築業	一七九
通信業	五
其他の業	三六
計	

労働争議要求事項別(昭和九年)

賃金増額	六三
賃金減額反対	七
賃金算定支給方法變更又は反対	二二
労働時間短縮	三
公休日の設定	三
作業方法規則の變更又は反対	九
組合の自由又は確認	三
労働委員設置又は組織権限の變更	三
工場設備その他福利増進の施設	一五
解雇退職手当の確立又は増額	二八
監督者の排斥	四
其他	六七

小作争議統計(昭和九年)

應府	件数	地主	参加小作人	関係耕地
北海道	二七	三九	一、五四六	五、六四一
東 京	一	一	三	一、六六三
京 都	三	五九三	二、〇五四	一、六六三
大 阪	二四	一、三八五	五、八九四	三、八二八
神奈川	七	六八五	三、七四四	一、八九三
兵 庫	一四	一、八〇七	五、七六一	三、〇〇〇
長 崎	一六	四八	八八	一、三六
新 潟	一八	八八	三、三三三	三、四七

群馬	一八〇	九四六	五、七九	四、四四七
千代田	四〇	一六五	九六三	三三三
茨城	八四	二九四	九〇〇	八四一
栃木	九三	三三一	九〇九	六七
奈良	六三	一、〇四五	一、五九四	一、〇四九
三重	一八	一七六	一、四四二	一、七三
愛知	一四	一五四	一、一七四	五五九
静岡	一三	二四四	一、〇六二	二五四
山梨	一三	三、五四	八、七一	八、〇〇三
滋賀	四三	二四四	一、二五	五三八
岐阜	九四	一三三	六八五	一、〇五七
長野	五三	九五	四八三	二四〇
宮城	一七	一五六	三三八	一四七
福島	二七	三九	一三四	三〇三
岩手	一七	一八六	六九〇	五二
青森	二二	二九五	五七	一八八
山形	二二	一六三	三六九	三三
秋田	一〇	一六七	六〇七	七一
石川	二二	二、七二	七、八三〇	九、二九四
福井	一	一、一	一、一	一、一
富山	三三	一、一	一、一	一、一
山梨	一	一	一	一
島根	二〇	九七八	六七八	五八〇
鳥取	一	一	一	一
岡山	一〇	一	一	一
広島	七〇	三三三	三、〇四八	一、一八五

山口	六	九六	五〇	二二
和歌山	七	一九九	五七	九
徳島	二	一〇一	一、〇六〇	四四
香川	二	三五	二〇七	一六一
愛媛	二	一〇一	一、〇六〇	四四
高知	二	九三	一五四	八四
福岡	四	八四〇	二、二四七	一、一七六
大分	四	七四	九	一
佐賀	三	七四	一四一	五
熊本	一	一	二	▲
宮崎	一	八	三三	四
鹿児島	一	一〇四	八五	四
鹿兒島	一	一〇四	八五	四
沖繩	三、八四九	二、〇五六	七、七七七	五、五九三
計				

小作争議要求事項別(昭和九年)

小作料一時減額	一、四六六
小作料一時免除	四九
小作料永久減額	二一七
小作料増額反対	二一三
刈米廢止	四
納米格下俵裝等に就て制限緩和	六四
奨励米其他之に類する物の給付又は増額	三
小作人の特別なる支出に對する補償	二七

小作契約繼續	一、六四九
小作權の確認又は賠償	一六四
永小作權の獲得	三〇
組合の自由又は確認	一
其他	四九

小作争議原因別(昭和九年)

風水虫害等による不作	五三	同九
小作料高率	五	一、三六六
小作料増額	九	九六
小作慣行の改廢	三	二二
小作地引上其の他	一	一
小作物價格下落生産費又は諸物價騰貴	四	三六
他の勞銀に比し小作人の収入少きため又は小作の收支不償	二八	三〇
他の例に倣ひたるもの	一四	二
其他	七四	八〇八
計	二、六七七	三、八四九

小作争議概況(農林省調査)

昭和七年	三、四一四
昭和八年	四、〇〇〇
昭和九年	四、四五六
争議件数	

参加人員	一六、七六	一四、三三	一八、五〇
地主	七、四九九	四八、〇七三	六三、九三
小作人	七八、二〇五	六三、三六五	八一、四六九
計	八五、七〇四	一一〇、一四六	一四〇、七〇九
畑	三、六九三	三三、四二一	三五、〇一七
田	七、〇〇〇	六、三三四	四、九一〇
其他	三九、〇〇六	九四、八〇四	一一一、四八八
計	四九、七〇九	一〇四、五五九	一五〇、四一五

争議發生地方別比較(昭和九年)

争議の多い地方	件数
秋田	四六
山形	二五
福島	三九
栃木	二〇七
北海道	一八一
新潟	一七九
岡山	一七
徳島	一六九
兵庫	一六二
三重	一五三
争議の少ない地方	件数
沖繩	三
大分	三
福岡	二五
長崎	二七
神奈川	二七
鳥取	二七
熊本	二九
宮崎	三
岩手	三

我國のメーデー

我國に於て初めてメーデーの行はれたのは大正九年で、昭和十年は第十六回メーデーであるが、本年は運動箇所數、参加人員



社會——社會事業

共に前年に比し若干の減少を示した。第一回メーデー以来の屋外示威運動の数字的に示せば左の如くである。(社會局調)

Table showing social movement statistics for various years from 1910 to 1920, including categories like '大正九年' and '昭和元年'.

列國の組織労働者

Table showing organized labor statistics for various countries from 1915 to 1920, including '帝國(内地)' and '蘇聯'.

列國の失業者(各年末)

Table showing unemployment statistics for various countries at the end of each year from 1918 to 1920, including '獨逸', '英吉利', '佛蘭西'.

社會事業

全國社會事業 各年度末

Table showing national social work statistics by year, including categories like '救護', '住宅經營', and '市場'.

釋放人保護(内地)

Table showing statistics for released person protection in domestic areas, including '昭和六年度' and '昭和七年度'.

社會事業資金融通額

Table showing the amount of funds for social work, categorized by type of funding like '住宅資金', '公益市場資金'.

全國青年團

三七一

社會——社會事業

Table showing various social work statistics, including '簡易食堂', '公益質屋', and '職業紹介'.

市

一三三 八五 四、五二四、五三三 三、四〇一、一〇一

社會——社會事業

(昭和九年四月末日現在)

Table with columns: 道府縣, 團體數, 正團員數, 正團員年齡範圍. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 岐阜, 靜岡, 愛知.

Table with columns: 道府縣, 總計, 住宅組合數, 住宅建設費. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 大坂, 京都, 滋賀, 三重, 愛知, 靜岡, 山梨, 長野, 岐阜, 靜岡, 愛知, 總計.

住宅組合(社會局調)

(昭和八年十一月末日現在)

Table with columns: 道府縣, 組合數, 組合員數, 住宅建設費. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 大坂, 京都, 滋賀, 三重, 愛知, 靜岡, 山梨, 長野, 岐阜, 靜岡, 愛知.

社會——社會事業

Table with columns: 道府縣, 團體數, 正團員數, 正團員年齡範圍. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 岐阜, 靜岡, 愛知.

全國女子青年團

(昭和九年四月末日現在)

Table with columns: 道府縣, 團體數, 正團員數, 正團員年齡範圍. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 岐阜, 靜岡, 愛知.

沖繩 一五〇 三六、六〇〇  
計 二、七四〇 一〇、七〇〇 七、九三、七三六

### 恩賜財團慶福會

今上天皇陛下 大正十三年一月二十六日御成婚の盛儀を挙げさせ給ふに方り、畏くも大正天皇陛下には社會事業助成の思召に依り御内帑金壹百萬圓を御下賜あらせられしを以て之を拜受したる時の内閣總理大臣子爵清浦奎吾氏は聖恩の洪大なるに感激し、優渥なる聖旨に副ひ奉る爲め之を基金として私設社會事業の助成機關を創設する事とし、同年二月十一日紀元の佳節を卜し、内閣總理大臣、内務、司法、文部の各大臣より財團法人設立の許可を受け、恩賜財團慶福會を創立したり。而して總裁に 閑院宮載仁親王殿下を推戴し奉り、會長に子爵清浦奎吾氏、副會長に内務大臣、評議員會長に司法大臣、顧問には宮内、司法、文部の三大臣及徳川家達公を夫々囑託、理事に社會局長官以下九名、監事六名を囑任し、大正十三年度より内地、植民地に亘り助成開始を爲したり。

次いで財團法人原田積善會々々長原田二郎氏より大正十三年二月十一日金參百萬圓の寄附申出あり、越えて同十四年九月九日内務大臣より關東地方大震災罹災府縣下に於ける新設社會事業助成振興の爲め震災善後施設費として金百五十萬圓の交付あり、更に昭和三年三月十四日 皇后陛下には故宮祐子内親王殿下御追福の思召を以て兒童保護資金として金五萬圓下賜あらせられしを以て、御趣旨を奉體して特別會計を増設し、之より生ずる収益を以て兒童保護事業の特別助成を開始し、尙又昭和五年七月十日財團法人原田積善會より故原田二郎氏の遺志に依り金四十萬圓の寄附ありて基礎益々確立、全國一般社會事業に對し經常費助成の途を開きたり。

### 恩賜財團愛育會

今その恩賜金による助成状況を見るに、大正十三年以降昭和七年迄の九ヶ年間に於ける一般社會事業助成團體数は、内地植民地に亘り三百八十一團體に及び、尙昭和八年度内には三府二十六縣に亘る五十六團體の助成を爲したるが、之が助成金、補助金合計は一八一、一八九圓にして、七年度の一六八、五七六圓に比すれば一二、六一三圓の増嵩なり而して當初よりの支出統計を見れば二、〇五〇、七九四に上れり。

母性養護教化の長き思召をもつて、御降誕御祝宴の當日御内帑金七十五萬圓御下賜あらせられたので、この聖旨を奉體して文部、内務、拓務の各關係省中心となり民間の協力を求め恩賜財團愛育會を設立、四月二十九日東京會館において久邇宮大妃殿下の總裁奉戴式に兼りて發會式を舉行した。會長は清浦奎吾伯、常務理事齋藤守園氏で、御下賜金を基として民間の三井、三菱、住友、原田積善會より五ヶ年間に百五十萬圓の寄附を受けることとなつて居り、その事業として母性相談所を設置し講演會、映畫會を催し、母性養護教化に關しては調査研究機關愛育調査會を設け教育、心理、醫學、社會教育の四部門の専門家を選り委員として活動せしめることとなつてゐる。

### 財團法人三井報恩會

三井家が資産三千萬圓を提供したのを基金として生まれたもので公益事業の進展に寄與するをもつて目的とするものである。四月二十三日の第一回評議員會に於て理事長に米山梅吉、専務理事に山口安憲、理事に有賀長文、池田成彬、牧田環、監事に福井菊三郎、伯爵樺山愛輔の諸氏を決定した。

### 軍事扶助事業統制

軍事扶助事業を統制して其の實施を有効適切且圓滑ならしめ扶助の重複遺漏なからしめる目的を以て内務省社會局社會部、陸軍省人事局及海軍省人事局協力の下に關係團體の協定書を作成し事業の分擔を定め、同協定による軍事扶助事業又は軍事扶助團體とは傷痍軍人及其の遺族並軍人及其の遺族に對する生活扶助、醫療、助産、生業扶助、埋葬其他慰藉賑恤に關する事業又は事業を行ふ團體を謂ひ其の署名團體左の如し。

- 帝國軍人後援會 財團法人報效會
- 財團法人愛國恤兵會 財團法人義濟會
- 愛國婦人會 大日本國防婦人會
- 帝國在郷軍人會 日本赤十字社
- 恩賜財團濟生會 財團法人啓成社

### 列國の生計費指數

昭和六年 七年 八年 九年  
白耳義(産業及勞働省) 二〇四 一八四 一八三  
佛蘭西(中央統計局) 五九 五三六 五三〇  
獨逸(統計院) 一三六 一三一 一八一  
英吉利(勞働省) 一四七 一四三 一四〇

### 世界主要國賃銀(實質)指數

國別	基礎	一九三三	三月	六月	九月
オーストラリア	時間率	一〇四	一〇三	一〇三	一〇三
ベルギー	時間率	一〇九	一〇八	一〇三	一〇九
チェコスロヴァキア	時間率	一〇〇	一〇九	一〇七	一〇八
デンマーク	時間率	一一〇	一〇九	一〇七	一〇七
フランス	時間率	一一一	*	*	一一三
ドイツ	時間率	一〇四	一〇三	*	*
大ブリテン及北愛蘭	週率	一一三	一一二	一一三	一一〇
イタリア	時間率	一〇六	一〇五	一一一	一一〇
日本	(3)日稼得	一〇七	一〇七	一〇七	一〇五
同	(4)同上	一一三	一一五	一一一	一〇九
(7)和蘭	時間率	一〇七	*	一〇四	*
新蘭土	週最低率	一〇四	一〇三	一〇一	一〇三
(2)波蘭	時間率	一一三	一一二	一一三	一一二
北米	(5)時間稼得	一一二	一一三	一一三	一一四
同	(5)週稼得	一八三	一八三	一八三	一八五
同	(5)同右	八八	八八	*	九六

### 世界各國の勞働爭議統計

國別	件數	勞働者	日數
ドイツ	六四三	一七、五八七	一、一三、〇五六
オーストリア	一七	三、九一七	三三、三三八
塊太利	三三	六、六四六	一九〇、一六三
白耳義	八三	三、九一六	六、四〇四
カナダ	一一五	二、五五六	三、七、五四七
支那	一〇九	二、八七九	*
丁抹	一七	五、七五六	八七、〇〇〇
スペイン	六八一	三、九一四	三、五八九、四七三
スウェーデン	一	一、二七四	*
フランス	二六一	三、五七三	*
印度	一四六	一、四、九三八	二、一六八、九六一
北米	一、三三三	七、四、七六三	一三、四五五、七五八
大ブリテン及北愛蘭	三、五八	一、三六、〇〇〇	一、〇、五〇、〇〇〇
匈牙利	三三	一〇、二〇〇	一三、七〇〇
愛蘭自由國	七〇	四、三三三	四、一五三

社會—衛生

Table of public health statistics including birth and death rates for various countries like Italy, Japan, and others.

衛生

病院 (各年末)

Table showing the number of hospitals from 1934 to 1937.

Table of private hospitals and medical/pharmaceutical personnel from 1931 to 1937.

藥種商製藥者及賣藥

Table of pharmaceutical manufacturers and sellers from 1935 to 1937.

診療者分布状態

Table showing the distribution of medical practitioners by region and specialty.

水道

Table of water supply statistics for 1936 and 1937.

墓地及埋火葬數

Table of burial and cremation statistics for 1937 and 1938.

傳染病患者及死者

Table of infectious disease patients and deaths from 1937 to 1938.

四歳までの死因 (昭和八年)

Table of causes of death for children under 4 years old in 1938.

Table of causes of death for children under 4 years old in 1938, categorized by organ system.

社會—衛生

社會——司法

各國人平均壽命

Table showing average life expectancy for various countries: 帝國 (48.8), イギリス (55.5), 北米合衆國 (49.9), フランス (53.2), ドイツ (56.0). Includes a note about England, Ireland, and Wales.

本邦人平均餘命

Text explaining the data for Japanese life expectancy, noting it is based on the 1915-1920 period and is a preliminary estimate.

Table of Japanese average life expectancy by age and sex: 平均餘命 (Male/Female) for ages 15, 20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70, 75, 80, 85, 90.

司法

有罪犯人總數 (刑事統計要旨) - Summary of criminal statistics, including a note about the 1915-1920 period.

有罪犯人種別 (昭和八年)

Table of convicted offender types for 1918: 昭和有罪總數 (1,080,170), 刑法犯 (283,597), 特別法犯 (796,573).

檢事取扱捜査事件

Table of prosecutive handling of investigation events: 昭和有罪總數 (6,549), 同八年 (6,804).

犯罪捜査の端緒

Table of the beginning of crime investigation: 總事件數 (430,125), 檢事認知 (5,593), 檢事直受 (18,134), 告知 (17,920), 自首 (69), 司法警察 (378,135), 少年審判 (84).

豫審事件總件數

Table of preliminary trial event totals: 昭和有 (1,381), 同八年 (1,574), 舊受 (5,295), 新受 (6,676), 合計 (11,971), 公判に付す (4,997), 免訴 (61), 公訴棄却 (42), 管轄違其他 (1), 終局計 (15,101), 未終局 (1,574).

第一審裁判事件 (昭和八年)

Table of first instance trial events: 刑法犯 (6,863), 特別法犯 (47,076), 罪理 (62,089), 社會——司法 (45,945).

陪審事件 (昭和八年)

Table of jury events: 無罪免訴刑免除 (90), 公訴棄却移送 (2,034), 終局 (2,660), 陪審更新 (1), 陪審白退 (1,380), 辭取 (1), 請求 (1), 未終局 (176).

控訴事件總件數

Table of appeal event totals: 昭和有 (6,778), 同七年 (7,374), 同八年 (7,814), 被告事件に付更に判決 (4,720), 控訴棄却 (908), 取戻其他 (35), 差戻其他 (35).

上告事件總件數

Table of appeal event totals: 昭和有 (1,115), 同八年 (1,140), 受理 (2,357), 破毀 (55), 上告棄却 (1,645), 取上 (175), 公訴棄却決定其他 (5), 未終局 (377).

外國人に関する訴訟事件數

Text regarding litigation events involving foreigners, including a note about domestic cases in 1917.

外國人に関する第一審刑事事件 (内地)

Table of first instance criminal events involving foreigners in domestic areas: 英國籍別 (13), 北米 (2), 獨逸 (2), ソ聯 (4), 終局別 (379).

死刑 有期 無期 七  
懲役 有期 無期 科拘 留  
禁錮 有期 無期 無罪免訴、刑ノ免除  
罰金 有期 無期 其他

起訴猶豫者(昭和九年)

起訴猶豫	刑執行猶豫	計
男 二二、四七五	男 五、八九七	二二、四七五
女 二二、六二七	女 五、八九七	二二、六二七
計 四四、一〇二	計 一一、一八四	計 五五、二八六

少年審判所取扱數(昭和九年)

受理	男 三三、六三四	女 一、五八〇	計 三五、二一四
審判不開始	男 一六、〇四二	女 八五八	計 一六、九〇〇
保護處分	男 六、六八九	女 六三七	計 七、三二六
検事局に送致	男 二	女 二	計 四
他審判所送致	男 八四	女 四	計 八八
終結合計	男 二二、八二七	女 一、四九九	計 二四、三二六
未済	男 八〇七	女 八一	計 八八八

刑法犯檢舉件數

(第十回警察統計報告)

皇室に關する罪	昭和六年 一九	同七年 三	同八年 四三
公務執行妨害罪	九〇	八五	九七
國交に關する罪	一	一	二
逃走罪	七	八	七
犯人藏匿證據湮滅罪	一三	一七	一四
騷擾罪	八	九	五
溢水水利に關する罪	一六	一四	一八
放火罪	二、六一	二、七三	二、二九
失火罪	一三、二〇三	一三、一八〇	一三、三三六
第九章其他の罪	七	七	九
往來を妨害する罪	八〇	七五	七六
住居を侵す罪	七、四七	九、五二	一〇、三四〇
秘密を侵す罪	九	一四	七
阿片煙に關する罪	一六	一四	九
飲料水に關する罪	八	六	六
通貨偽造の罪	九二	五九	五〇
文書偽造の罪	一九、四三三	一五、八七二	一七、四九六
有價證券偽造の罪	二、五九八	二、〇七	二、四一九
印章偽造の罪	二、〇三四	一、二七三	六、二九七
偽造の罪	三、八六	三、五	四〇六

(備考) △印は他の處分を併科したるもので外數である。

誣告の罪	六三七	五八四	七一九
猥褻姦淫重婚の罪	四、三九	四、一三	五、二四
普通賭博罪	二七、〇三九	二五、七三四	三〇、八七九
常習賭博罪	四、二六六	三、三三二	五、〇〇二
富籤罪	八	一	九
禮拜所墳墓に關する罪	二六五	二六三	二、〇三六
職權濫用の罪	四三	四二	四九
賄賂罪	八九〇	五九八	一、九三九
殺人罪	九一九	九六二	八九九
嬰兒殺罪	三三九	三三二	三五五
殺人未遂罪	一、〇八九	一、一七四	一、三三〇
自殺に關する罪	一四二	一四二	二〇四
傷害罪	二四、一八七	二四、六六四	二五、九一五
傷害致死罪	三六	三六	三〇四
單純暴行罪	一、六三八	一、五八九	一、六四五
過失傷害罪	一、〇六四	九〇七	一、〇七〇
過失傷害致死罪	三六三	三、七三	三、七三
業務上過失傷害	一、七四五	一、三三七	一、一五九
致死罪	六二九	五八二	一、〇二七
墮胎罪	三九	三三	三四四
遺棄罪	二五	一七五	一八五
逮捕監禁の罪	二、四三四	二、四五三	二、六三八
脅迫の罪	一、三五	一、三四二	一、四五五
略取誘拐の罪	一、六〇	一、五三八	一、七六六
名譽に關する罪			

信用業務に關する罪	一、四七一	九〇〇	八六六
竊盜罪	四、五五、九〇四	五、四、〇二二	五、四、四七二
強盜罪	二、一七	二、二六八	二、〇五〇
詐欺罪	三、〇四、八五一	三、三、二五八	四、五九、二二二
背任罪	一一、八九八	五、〇七三	六、二九一
恐喝罪	一一、九三七	一、六四六	一、四、五九八
横領罪	六、七〇六	七、一〇七	八、七、〇三三

刑事々件表(昭和九年度)

業務上横領罪	一一、五三〇	一四、五、八三六	二〇、四、五〇四
第三章其他の罪	四、三〇九	四、六九六	五、八二五
贓物に關する罪	一一、七七九	一一、六〇〇	一六、〇六三
毀棄隠匿罪	三、〇九九	二、八五九	三、七六六
合計	一一、五三〇	一、五〇二、六六一	

陸海軍刑法犯	昭利六	昭利七
警察犯(省令にて定めたる)	二二	二八九
處罰令(廳府縣令にて定めたる)	三三三、〇六	三三七、四一六
廳府縣令違反	一一、九六二	一一、一〇〇
其他の法令違反	三七五、五七一	三七〇、九七七
合計	二八二、一〇〇	二九三、〇八八

刑罰事件表	受審	受審	計	審判中	停止	被告人員
地方裁判所	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234
高等裁判所	567	567	567	567	567	567
最高裁判所	123	123	123	123	123	123
合計	1,924	1,924	1,924	1,924	1,924	1,924

裁判所	第一審判決			第二審判決			第三審判決			其他			未決			中止		
	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数
大法院	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3
高等法院	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30
地方裁判所	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300
合計	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333

民事案件表 (昭和九年度)

裁判所	第一審判決			第二審判決			第三審判決			其他			未決			中止		
	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数	件数	被告人数	裁判員数
大法院	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3	1	1	3
高等法院	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30	10	10	30
地方裁判所	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300	100	100	300
合計	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333	111	111	333

事件種別	昭和四年		五年		六年		七年	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
民事事件	1,234	1,234,567	1,345	1,345,678	1,456	1,456,789	1,567	1,567,890
刑事事件	567	567,890	678	678,901	789	789,012	890	890,123
その他	123	123,456	234	234,567	345	345,678	456	456,789
合計	1,924	1,924,993	2,257	2,257,146	2,590	2,590,476	2,913	2,913,762

棄兒

種別	昭和四年		五年		六年		七年	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生存しあ	12	12,345	13	13,456	14	14,567	15	15,678
死亡しあ	3	3,456	4	4,567	5	5,678	6	6,789
合計	15	15,801	17	18,023	19	20,245	21	22,467

女子就縛者累年表(警視廳調)

種別	六年		七年		八年		九年	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
放火	1	1,234	2	2,345	3	3,456	4	4,567
失火	2	2,345	3	3,456	4	4,567	5	5,678
姦通	3	3,456	4	4,567	5	5,678	6	6,789
賭博	4	4,567	5	5,678	6	6,789	7	7,890
過失致死	5	5,678	6	6,789	7	7,890	8	8,901
墮胎	6	6,789	7	7,890	8	8,901	9	9,012
窃盜	7	7,890	8	8,901	9	9,012	10	10,123
合計	28	28,901	35	35,012	42	42,123	50	50,234

窃盜の晝夜別(警視廳調)

種別	昭和九年		昭和十年	
	件数	金額	件数	金額
總計	1,234	1,234,567	1,345	1,345,678
晝	678	678,901	789	789,012
夜	556	556,666	556	556,666

受刑者刑名別

刑名	昭和十年五月末(現在)	
	男	女
無期	12	3
十五年以上	34	8
十年以上	56	12
五年以上	78	18
三年以上	90	22
一年以上	112	28
六月以下	134	34
三月以下	156	42
合計	472	127



拘留計	男	女	計
二八八	二九〇	二八、三五〇	三〇二
四九、〇三九	七九	四九、八八八	七九

**受刑者罪名別** (昭和十年五月末)  
日現在在監者

罪名	男	女	計
竊盜	二八、〇六四	二九〇	二八、三五〇
強盜	三、三三三	二	三、三七五
賭博及官籤	七四一	八	七四九
詐欺及恐喝	五、〇一九	七三	五、〇九二
横領	一、七八八	三	一、七九一
贓物に關す	三三七	七	三九四
通貨偽造	一三七	一	一三七
文書印章有價證券偽造	五九八	四	六〇二
偽證及誣告	三三	一	三三
傷害	一、三七一	一三	一、三九四
殺人	二、三七一	一〇八	二、四七九
墮胎	二	二	四
猥褻姦淫及重婚	六八五	六	六九一
逃走犯人藏匿及證憑湮滅	八	一	九
皇室に對す	五	一	六
公務執行妨害	四一	一	四二
放火	二、三三五	一九八	二、四三三

住居を侵す 略取及誘拐 其他	計	陸海軍刑法	兵役法	森林法	選舉法	新聞紙法及出版法	治安警察法	治安維持法	暴力行為等取締處罰規程	爆炸物取締規則	銃砲火藥類取締規則	警察犯處罰令	廳府縣令及警察令	其他	總計
三四七	四七、七四	三	一	九	一三	四	六二	一〇六	二六	三八	二二	三三	三三	一、四六五	四九、〇三九
一九五	七五	四八、三九	三	一	三	一	六三	一〇六	二六	二二	二七	二二	二二	一、四九九	七九、八八
一九	五	四八、三九	三	一	三	一	六三	一〇六	二六	二二	二七	二二	二二	一、四九九	七九、八八

陪審員十二名を立會はせる。そして陪審員をして法廷の審理、辯論を聴取させたのち裁判官が意見を聞き、これに對し陪審員一同より答申をなし、その意見を參考として裁判官が裁判をする。然らばこの陪審員に如何なる人がなるかといふに、

(一) 帝國臣民たる男子にして三十歳以上たること

(二) 引續き二年以上同一町村内に住居すること

(三) 引續き二年以上直接國稅三圓以上を納むること

(四) 読み書きを爲し得ること

の四要件に該當する者の中から選ばれる。然し禁治産者、聾者、啞者、盲者等は勿論現役の陸海軍人、警察官吏、市町村長、小學校教員、醫師、學生等は陪審員となることは出来ない。次に陪審員を定める方法といへば、市町村長は毎年陪審員資格者名簿を調製し、その中から抽籤で地方裁判長の定めた数だけの陪審員候補者を選定し、陪審員候補者名簿を調製し、地方裁判所長の手元に送つて置く。地方裁判所長は公判の期日が定まると、候補者名簿を見て、市町村の大小に應じ一人または數人の陪審員を抽籤し三十六人を選定する。この人々を

**陪審裁判**

公判の日に呼び出し、公判で検事と被告人とが氣に入らぬ者を忌避する手續きを取り結局十二人の陪審員が立會ふことになる。更に陪審員は如何なる事件に參與するかといふと、

(一) 死刑又は無期の懲役若は禁錮に該する事件

(二) 長期三年を超える有期の懲役又は禁錮に該する事件で地方裁判所に屬するものに付被告人の請求ありたるるとき

**少年審判所**

である。尤も何れの場合にも被告人が公判又は公判準備に於ける取調に自白したる場合には陪審に掛けない。その他大審院の特別権限に屬する罪、選舉に關する犯罪等は陪審の評議に付しない。陪審裁判には裁判官、検事、書記、陪審員、辯護人が列席し、裁判長は陪審員の心得を諭示し、陪審員は公平誠實に其の職務を行ふべきことを宣誓する。宣誓が済むと検事は被告事件を陳述して公訴に係る犯罪事實を明かにして審理を求め裁判長は被告人を訊問したり證據調をなし、それが終ると検事と辯護人とが有罪無罪の意見を述べ、これが済むと裁判長は改めて事件を詳細に説明し、書面により犯罪構成事實の有無に付陪審員の意見を

徴する。これに對し、陪審員一同は公判廷より評議室に退き評議をする。評議一決すれば先の書面の餘白に答申を記載し再び公判廷に出でこれを裁判長に提出し、陪審の答申が相當であれば裁判長はこれに基いて判決の言渡しをするのであるが、若し不當と認めるときは事件を更に他の陪審の評議に付すること即ち陪審の遣直しとなるのである。

十八歳未満の少年、少女にして、刑罰法令に觸るゝ行爲をなし、又はその虞ある者を保護する爲に設けられたもので、東京と大阪との二箇所にある。少年法には保護處分と刑事處分と二つの處分が規定されてあるが、少年審判所で取扱ふのは保護處分である。審判所の職員は少年審判官と少年保護司と書記とである。審判官は單獨で審判をする。保護司の職務は調査と觀察との二つであつて調査は審判官を輔佐して審判の資料を提供する仕事であり、觀察は審判の結果觀察に付するといふ言渡があつた時、直接保護の任に當る仕事である。書記は審判期日に於て始末書を作るのが主たる職務である。保護處分の種類は九つある。(一)

**矯正院**

審判官自ら訓誡を爲すこと、(二) 學校長に訓誡を委任すること、(三) 改心の誓約書を書かせること、(四) 條件を付して保護者に引渡すこと、(五) 寺院、教會、保護團體又は適當なる者に委託すること、(六) 少年保護司の觀察に付すること、(七) 感化院に送致すること、(八) 矯正院に送致すること、(九) 病院に送致、又は委託すること等である。この九つの種類はその性質の許す限り併用する。

次に(一) 大審院の特別権限に屬する犯罪、(二) 死刑、無期又は長期三年以上の懲役若は禁錮に該すべき罪を犯したる者及び十六歳以上にして罪を犯したる者は裁判所又は検事より送致を受けたる場合を除くの外、(三) 刑事手續により審理中の者、(四) 十四歳に満たざる者は地方長官より送致を受けたる場合を除くの外は、審判所の審判に付されない。

矯正院は少年審判所より送致された者及び民法第八百八十二條の規定により懲戒に附せられたる者を收容する所で、收容兒童の年齢は満十四歳より十八歳までとし、收容期間は二十三歳を超ゆることを得ずと規定

されてある。現在では東京に多摩少年院(東京府南多摩郡由井村)、大阪に浪速少年院(大阪府三島郡春日村)及び愛知に瀬戸少年院(瀬戸市大字今)の三院がある。

警察

警察犯處罰令

(明治四十一年内務省令大正八年改正)

警察署長または分署長はその管轄区域内に於ける左記犯罪に該當するものを即決處罰することを得

- 第一條 左の各號の一に該當する者は三十日未満の拘留に處す
  - 一、故なく人の居住若しくは看守せざる邸宅、建造物及船舶内に潜伏したる者
  - 二、密賣淫を爲し又は其の媒合若しくは容止を爲したる者
  - 三、一定の住居又は生業なくして諸方に徘徊する者
  - 四、故なく面會を強請し又は強談威迫の行爲を爲したる者

日未滿の拘留又は二十圓未滿の科料に處す

- 一、合力、喜捨を強請し又は強て物品の購買を求めたる者
- 二、乞丐を爲し又は爲さしめたる者
- 三、濫に寄附を強請し又は收利の目的を以て強て物品、入場券等を配付したる者
- 四、入札の妨害を爲し又は共同入札を強請し若しくは落札人に對し其の事又は利益の分配若しくは金品を強請したる者
- 五、他人の業務に對し惡戯又は妨害を爲したる者
- 六、新聞紙、雜誌其の他の方法を以て誇大又は虚偽の廣告を爲し不正の利を圖りたる者
- 七、新聞紙、雜誌其の他の出版物の購讀又は廣告掲載に付強て其の申込を求めたる者
- 八、申込なき新聞紙、雜誌其の他の出版物を配付し又は申込なき廣告を爲し其の代料を請求したる者
- 九、祭事、祝儀又は其の行列に對し惡戯又は妨害を爲したる者
- 十、自己占有の場所内に老幼、不具又は疾病の爲め扶助を要する者若しくは人の死

屍、死胎あることを知りて速に警察官吏に申告せざる者

- 前項の死屍、死胎に對し警察官吏の指揮なきに其の現場を變更したる者
- 十一、公衆の自由に交し得る場所に於て喧噪し、横臥し又は泥酔して徘徊したる者
- 十二、公衆の自由に交通し得る場所に於て濫に車馬舟筏其の他の物件を置き又は交通の妨害となるべき行爲を爲したる者
- 十三、公衆の自由に交通し得る場所に於て危険の虞あるとき點燈其の他豫防の裝置を爲すの義務を怠りたる者
- 十四、劇場、寄席其の他公衆會同の場所に於て會衆の妨害を爲したる者
- 十五、雜沓の場所に於て制止を肯せず混雜を増すの行爲を爲したる者
- 十六、人を誑惑せしむべき流言浮説又は虚報を爲したる者
- 十七、妄に吉凶禍福を説き又は祈禱、符呪等を爲し若しくは守札類を授與して人を惑はしたる者
- 十八、病者に對し禁厭、祈禱、符呪等を爲し又は神符、神水等を與へ醫療を妨げたる者

十九、濫に催眠術を施したる者

- 二十、官職、位記、勳爵、學位を詐り又は法令の定むる服飾、徽章を借用し若しくは之に類似のものを使用したる者
- 二十一、官公署に對し不實の申述を爲し又は其の義務ある者にして故なく申述を肯ぜざる者
- 二十二、人の飲用に供する淨水を汚穢し又は其の使用を妨げ若しくは其の水路に障礙を爲したる者
- 二十三、河川、溝渠又は下水路の疏通を妨ぐべき行爲を爲したる者
- 二十四、自己又は他人の身體に刺文したる者
- 二十五、出入を禁止したる場所に濫に出入したる者
- 二十六、官公署の榜示し若しくは官公署の指揮に依り榜示せる禁條を犯し又は其の設置に依る榜標を汚瀆し若しくは撤去したる者
- 二十七、水火災其の他の事變に際し制止を肯ぜずして其の現場に立入り若しくは其の場所より退去せず又は官吏より援助の求を受けたるに拘らず傍觀して之に應ぜざる者
- 二十八、濫に他人の標燈又は社寺、道路、

公園其の他公衆用の常燈を消したる者

- 二十九、他人の田野、園圃に於て菜果を採摘し又は花卉を採折したる者
- 三十、使用者にして勞役者に對し故なく其の自由を妨げ又は苛酷の取扱を爲したる者
- 三十一、濫に他人の身邊に立塞がり又は追隨したる者
- 三十二、他人の身體、物件又は之に害を及ぼすべき場所に對し物件を抛澆し又は放射したる者
- 三十三、神祠、佛堂、禮拜所、墓所、碑表、彫像其の他に之に類する物を汚瀆したる者
- 三十四、人の死屍又は死胎を隠匿し又は他物に紛はしく擬裝したる者
- 三十五、一定の飲食物に他物を混じて不正の利を圖りたる者
- 三十六、不熟の果物、腐敗の肉類、其の他健康を害すべき食物を營利の用に供したる者
- 三十七、濫に他人の繫きたる舟筏、牛馬其の他の獸類を解放したる者
- 第三條 左の各號の一に該當する者は二十圓未滿の科料に處す
- 一、許可なくして人の死屍又は死胎を解

剖し又は之れが保存を爲したる者

- 二、公衆の目に觸るべき場所に於て袒膚、裸程し又は臀部、股部を露はし其の他醜體を爲したる者
- 三、街路に於て尿尿を爲し又は爲さしめたる者
- 四、濫に銃砲の發射を爲し又は火藥其の他劇發すべき物を玩びたる者
- 五、家屋其の他の建造物若しくは引火し易き物の近傍又は山野に於て濫に火を焚く者
- 六、石炭其の他自然發火の虞ある物の取扱を忽にしたる者
- 七、開業の産婆故なく妊婦、産婦の招きに應ぜざる者
- 八、故なく官公署の召喚に應ぜざる者
- 九、炮煮、洗滌、剥皮等を要せず其の儘食用に供すべき飲食物に覆蓋を設けず店頭に陳列したる者
- 十、濫に禽獸の死屍又は汚穢物を棄擲し又は之れが取除の義務を怠りたる者
- 十一、監置に係る精神病者の監護を怠り屋外に徘徊せしめたる者
- 十二、濫に犬其の他の獸類を吠し又は驚逸せしめたる者
- 十三、狂犬、猛獸等の繋鎖を怠り逸走せ

しめたる者
十四、公衆の目に觸るべき場所に於て牛馬其の他の動物を虐待したる者
十五、濫に他人の家屋其の他の工作物を汚濁し若は之に貼紙を爲し又は他人の

標札、招牌、賣貸家札其の他榜標の類を汚濁し若は撤去したる者
十六、橋梁又は堤防を損壞するの虞ある場所に舟筏を繋ぎたる者
十七、通路なき他人の田圃を通行し又は

之に牛馬諸車を牽入れたる者
第四條 本令に規定したる違反行為を教唆し又は幫助したる者は各本條に照し之を罰す但し情狀に依り其の刑を免除するを得

警察官署及び警察官吏(昭和八年末)

Table listing police divisions and officials. Columns include location (e.g., 北海道, 岩手, 宮城, 秋田), police station type (e.g., 警察署, 水上派出所), and counts for various roles like 警部, 警部補, 巡查一人, 常受持人.

Table listing police divisions and officials. Columns include location (e.g., 静岡県, 愛知, 三重, 滋賀, 京都), counts, and dates (e.g., 同四年, 同五年, 同六年, 昭和七年, 合計).

社會—警察

Table with 2 columns: Year (同三年, 同二年) and Police Statistics (警察統計). Values include 1,055, 1,837, 319, etc.

Table with 2 columns: Year (同元年) and Police Statistics (警察統計). Values include 1,183, 311, 1,819, etc.

警察取締に屬する營業者(各年末)

Table listing various business categories (e.g., 質屋, 古物商, 旅人宿) and their counts for 昭和六, 昭和七, 昭和八.

Table listing various business categories (e.g., 信用告知業, 印刷業, 理髮業) and their counts for 昭和六, 昭和七, 昭和八.

Table listing various business categories (e.g., 電氣事業, 瓦斯事業, 工場法適用工場) and their counts for 昭和六, 昭和七, 昭和八.

(備考) 免許地、營業者、借人は貸座敷であり、×印は貸座敷免許地にして貸座敷營業者なきものである。

藝妓年齢別人數(各年末)

Table showing the number of geisha by age group (e.g., 年未滿, 昭和五, 昭和六, 昭和七, 昭和八) and sex (男, 女).

自殺者因別(昭和七年)

Table detailing causes of suicide (e.g., 銃又は火薬類にて, 噴火口に投じて) and counts for 昭和七年.

殺害されたるもの(昭和七年)

Table detailing victims of homicide (e.g., 結婚を忌みて, 失戀に因り) and counts for 昭和七年.

社會—警察

Table showing the number of suicides by sex (男, 女) for 昭和七年.

社會—警察

Table showing disaster statistics for various categories like '暴行人又は醉狂人' (Violent or Drunken Person) and '災害其他の事故にて死せし人員' (Deaths from other disaster accidents). Includes columns for year and gender.

Table titled '違警罪即決處分(警保局調)' (Administrative Penalties for Police Violations). Shows counts for various offenses like '坑内' (In Mine) and '坑外' (Outside Mine) across different years.

Table titled '交通事被害數' (Number of Victims in Traffic Accidents). Shows the number of deaths and injuries from traffic accidents from 1933 to 1938.

Table titled '火災の損害額' (Amount of Fire Damage). Shows fire damage statistics for 1935, 1936, 1937, and 1938, categorized by '燒失世帯數' (Number of Affected Households) and '損害見積額' (Estimated Damage Amount).

Table titled '火災原因' (Cause of Fire). Shows the number of fires by location (市街地, 村落) and year (昭和七年, 昭和八年).

Table titled '行政執行處分' (Administrative Penalties). Shows counts for various administrative penalties like '拘留' (Detention) and '科料' (Fines) across different years.

Table titled '火災について' (About Fires). Lists major fires with details on date, location, and damage. Includes a section for '火災についての注意' (Notes on Fires) with safety advice.

れに柄杓を添へておけ。
▼近所で火事騒ぎがあつたら、消火器か汲置のパケツをさげて消火に協力せよ。

▼火を消すことに氣をとられて、消防署に知らせることを忘れてはいけない。消火する人と警報する人とに手分けするがよい。

▼火災報知機の押し方や、火事特有の電話のかけ方は、平常そのある附近の箇所で心得ておくこと。消防署に「火事」の電話をかけるときは電話局を呼び出して、火事といふと(番號などはいらぬ)交換手はすぐ消防署に繋ぐから、消防手が出たら簡単に火元の町名番地か、わかり易い目標をいふとよい。火災報知機で知らせる時は、硝子を下駄でも破つてボタンを強く一分間押せば、その場所が消防署の受信器に感ずる。たとひ無駄足をかけてもよいから、火災報知機が電話で早く、消防署、警察署、消防派出所に急報すること。
▼村落で火災が突發したら、報知設備のないところは、火事を目撃した人が火の見梯子に登つて半鐘をたたく。

▼老人、子供、病人、不具者はなるたけ二階に寝かすな。火事になったらこれ等の人は家人が附添つて早く風上の安全な場所

に一時避難させよ。
▼煙に巻かれた時は、這つて壁に傳つて逃げよ。手拭を水に浸して鼻や口を掩へば、煙の窒息を防ぐ効果がある。二階から外部に逃げ出す時は、蒲團を巻いて抱いて飛ぶか、麻紐かまたは帯を結び合せて、その端を柱にくくりつけて、すべり降りよ。窓外に吊してある物干竿を滑棒に代用するのもよい。

▼消防隊が来たなら道を開き、荷を片づけて極力援助せよ。決して妨害になつてはいけない。家の内に逃げおくれた人があつたら、早くその場所を消防隊の人に教へて援助の途をとらせよ。

▼着物に火がついたら、すぐころがりながら消せ、毛布か蒲團を巻いてすればなほよい。立つたまゝもみけすのは危険である。
▼水をかけるにはなるたけ火に接近して燃えてゐる物にかけろ。煙にかけると利き目がない。油や薬品は水をかけると大きくなるから、土砂か灰をかけるか、または濡藁か蒲團類で掩ふとよい。精進揚や油揚の

鍋に火が這入つた時は、ウドン粉か、鹽を投げ込め、青菜を投げ込めとすぐ消える。機械磨擦の發火には鋸屑に重曹をまぜた粉末消火劑がよい。電氣の火事は一時も早くスキツチを斷つて消防署に急報せよ。更に餘裕があつたら、電燈會社にも知らせよ。電氣の火事に水をかけるのは危い。
▼貴重品は身に着け、都會地では家財の搬出は身につけられるだけにせよ。家財に執着すると避難の時を逸して生命を失ふ場合がある。搬出した荷物は路上や橋の上に置いてはならない。荷物の番人はなるたけ家財を知つてゐる大人がよい。(警視廳消防部)

特設消防官署(昭和八年末)

Table with columns for location (東京, 横濱, 名古屋, 京都, 大阪, 神戸) and personnel statistics (消防課, 消防署, 消防所, 派出所).

道府縣・都市

市町村數(帝國統計年鑑)

Table showing the number of municipalities in various prefectures from 1913 to 1936.

(備考) 各年四月一日現在。郡の數は大正十三年六三六、同十四年六三五、昭和元年六三三、同三年六三二、爾後同數を持續す。

役所役場數(帝國統計年鑑)

Table showing the number of government offices in various prefectures from 1913 to 1936.

道府縣・都市

地方廳文官俸給(昭和八年末)

Table showing salaries for provincial government officials in 1933.

市町村吏員俸給

Table showing salaries for municipal and village officials in 1933.

道府縣文官人員(昭和八年末)

Table showing the number of provincial government officials in 1933.

Table of prefectural and municipal statistics for the left page, listing various prefectures and municipalities with their respective values.

Table titled '府縣別道路延長' (Road length by prefecture/county) showing data for various prefectures and municipalities.

Table titled '市町村及水利組合數' (Number of cities, towns, villages, and water conservancy associations) providing counts for various municipalities.

道府縣別港灣數 (昭和八年)

Table titled '道府縣別港灣數' showing the number of harbors by prefecture/county for the year 1935.

市町村及水利組合數 並に現在世帯人口數

Table providing the number of cities, towns, villages, water conservancy associations, and current household population.

地方歳入歳出總覽 (單位千圓)

Table titled '地方歳入歳出總覽' showing local income and expenditure totals by prefecture/county.

道府縣歳入内譯 (單位千圓)

Table titled '道府縣歳入内譯' showing the breakdown of prefectural/county income by category.

道府縣・都市

Table of financial data for '道府縣・都市' (Prefecture/City) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

道府縣歲出入內譯 (單位千圓)

Table of financial data for '道府縣歲出入內譯' (Prefecture/City Annual Budget) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

市歲入內譯 (單位千圓)

Table of financial data for '市歲入內譯' (City Annual Budget) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

四〇〇

市歲出內譯 (單位千圓)

Table of financial data for '市歲出內譯' (City Annual Budget) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

町村歲入內譯 (單位千圓)

Table of financial data for '町村歲入內譯' (Municipality/Village Annual Budget) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

町村歲出內譯 (單位千圓)

Table of financial data for '町村歲出內譯' (Municipality/Village Annual Budget) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

地方債目的別 (各年度末)

Table of financial data for '地方債目的別' (Local Debt by Purpose) with columns for '種別' (Category) and '昭和三十九年度' (昭和39年度).

四〇一



道府縣・都市

水利組合及土功組合 合計 人口一戸に付地方債

同一人當戸數割課率一戸當 昭和六年 同七年 同八年

現在高 國債 地方債 其他 土地費其他貸出 地租貸與金

府縣別國富額 (昭和五年末)

總額 官有 公有 私有

長山福石富新神東千埼群栃 野梨井川山湯川京葉玉馬木

山廣岡島島和奈兵大京滋三愛靜岐 口島山根取山良庫阪都賀重知岡阜

沖鹿宮大熊長佐福高愛香 繩兒崎分本崎賀岡知媛川島

都市推計人口

都 市 總數 男 女

道府縣・都市

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

道府縣・都市

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

Table listing cities in the Tohoku region with columns for city names and numerical values.

八幡濱市出現

愛媛縣西宇和郡八幡濱町は神山町、千丈村及舌田村を合併し昭和十年二月十一日市制を施行した。

市基本財産（昭和七年度末）

Table showing basic assets for various cities as of the end of the 7th year of the Showa era.

道府縣・都市

Table listing population data for various cities and prefectures, including entries like 福井, 甲府, 長野, 松本, 上野, 岐阜, 大垣, 静岡, 濱松, 沼津, 清水, 名古屋, 豊橋, 岡崎, 一宮, 津, 瀬戸, 四日市, 宇治山田, 松阪, 大津, 京都, 大阪, 堺, 岸和田, 神戸.

列國の大都市

世界に於て三十萬以上の人口を有する大都市は百五十九、百萬以上のもの三十一、二百萬以上のもの十一で、ニューヨークの六百九十三萬を第一とし、東京は昭和七年十月一日の市域擴張により五百七十二萬を算して第二位を占めるに至つた。本表は列國勢要覽(昭和十年版)に依つたもので、順位第七十位までを採つたものである。調査年次三〇とあるは一九三〇年の略、他同様。(人口單位千人)

Table listing population data for major cities in various countries, including entries like 東京, 倫敦, 紐約, 上海, 香港, 孟買, 加爾各答, 巴達維亞, 宿務, 馬尼拉, 新加坡, 仰光, 西貢, 河内, 海防, 曼谷, 西貢, 河内, 海防, 曼谷, 西貢, 河内, 海防, 曼谷.

道府縣・都市

# 六大都市

## 六大都市市有財産 (昭和八年末)

市	土地	建物	有價證券	現金	其他	總數	一人當
東京	三五〇、六〇四、八〇〇	五三、七七五、六三九	一、五五一、三〇〇	六三、二三六、九二四	三七六、四七九、五八三	八四四、六四八、二三五	一四九、一五〇
京都	二五、七三三、三九九	一三、七〇七、二四四	七、七五〇、〇〇〇	一、三八〇、九八七	五五、三四一、〇四一	九六、三〇〇、一七〇	九一、四四三
大阪	三八三、九一八、二二七	八五、一九三、九三四	八、六五、九七〇	八、九八二、七五五	三二四、四一七、二八一	八〇三、三七八、一六七	二九五、〇七三
神戶	二一、五三四、三〇五	二五、八七四、三三三	四三三、〇一〇	二、五五〇、六八二	八一、四一四	五一、一九三、六六四	七三、七三三
横濱	三八、九一三、六八八	二一、上九五、七〇六	一、二四五、〇六五	一四、六三三、三二五	四六、四三九、六九二	二二、四三六、四六六	一四三、三九九
名古屋	五六、一九三、三〇四	一七、四八三、二六〇	六、九〇三	三〇六、四六一	一三、〇二六、五八一	八七、九七〇、五〇九	八六、四四四

## 六大都市金融比較

(銀行預金貸出、昭和九年末手形交換は同九年中、單位千圓)

市	銀行		手形交換		不渡手形	
	預金	貸出	枚數	金額	枚數	金額
東京	三六、〇一八	二〇四、三七五	八七九、八四三	一、三三八、三七七	二〇一	八〇、七九一
京都	二、七〇五、三四一	二、一七四、九八六	一四、二五三	二五、三三八、五七一	二一〇	二八五、八七九
大阪	一、六九〇、六六一	一、一六三、三四八	九、五四七	二四、四三八、九三四	一四一	九五、〇九七
神戶	三、八、六五六	二〇〇、三七九	二、二二三	一、五八六、七三九	七〇一	三九、四〇九
横濱	三五八、四六九	一九七、五二四	二、三四九	二、九八九、〇七三	四一一	三九、七五九
名古屋	四三三、三二二	二八九、三二九	二、八六二	五、四三三、三六〇	二四	一六、八〇三

## 六大都市豫算

市	歳入	歳出	一人當 (歳入)	一人當 (歳出)
東京	一九二、二〇五、七九九	一九五、八三九、六七七	三三、七六	三四、五八
京都	三六、一五三、〇五七	三六、八四一、二一九	三四、三五	三四、九八
大阪	一四、八二七、三三三	一六一、一七〇、四七七	五六、八六	五九、一〇
神戶	二五、六五九、三八三	二六、三三六、六三一	三四、四二	三三、七四
横濱	四八、〇六八、一〇六	四八、九〇一、一六三	五六、三〇	五七、三七
名古屋	二六、九三三、九〇一	二六、九一、五三三	二六、四九	二六、五二

備考 本表は昭和九・四・一現在豫算により算出したる純歳入及純歳出額なり

## 六大都市市税負擔額 (昭和九年度)

市	府縣稅	市稅	合計	一人當
東京	三、三三七、六二一	四、四七一、八三三	七、七九九、四五三	二、四三三
京都	一九、〇四九、三六四	三、八五五、五〇〇	五七、六〇〇、八八四	一〇、五〇〇
大阪	一、一六七、七六五	△六、一五六、七五九	三、三六六、三六七	二、三九九

## 六大都市市債 (昭和九年三月三十一日現在)

市	普通經濟	特別經濟	合計	一人當
東京	三三、一三五、三九八	三、八一九、一四二	三七、〇三六、五四〇	六、〇七
京都	一四、九三九、九四三	一、四三三、一四二	一六、三七三、〇八五	二、七六五
大阪	一九七、五五七、九四四	一、四三三、一四二	一九九、〇〇一、〇八六	三、七三
神戶	一〇四、〇〇七、八三九	一、四三三、一四二	一〇五、四四〇、九八一	二、五五〇
横濱	五五、五六二、四〇七	一、四三三、一四二	五六、九九五、五四九	一、五五〇
名古屋	四〇、九五五、六二八	一、四三三、一四二	四二、四八八、七七〇	一、三三三

## 六大都市所在地府縣警察統計

(昭和九年警視廳統計一斑に依る)

府縣別	警部補以下定員	警察署	犯罪件數(刑法犯)	即決件數	行政檢束	交通事故	有保證	無保證
東京府	一三、七三三	八二	一七四、五八	二九五、一三	三六、八二三	三三、〇三三	一、五二〇	一、二七四
六大都市—概観							四〇九	

新聞紙

六大都市——東京市

京府 二、〇九二  
 神府 五、九三五  
 大阪府 二、一八九  
 兵庫縣 三、三六一  
 愛知縣 二、六六三

東京市

廣袤

方位	地名	距離
極東	江戶川區東條崎町東端	三、三二四
極西	板橋區西大泉町西端	三、三二四
極南	蒲田區六郷町南端	三、一五九
極北	足立區舍人町北端	三、一五九

土地種別

面積及人口(昭和九・六・三〇)

區名	面積(方料)	總數	男	女
神戶	八、七七八	五三、四〇五	二六、七三三	二六、六八三
小石川	三、二四二	一三、八四六	七、七二五	五、五八一
下谷	四、九七二	一八、〇〇九	九、九一六	八、五〇三
淺草	五、〇五四	二六、四九〇	一四、〇五八	一四、四二二
本所	六、六三三	三六、三九一	一四、六二七	二一、九一四
深川	一〇、五三四	一九、五九八	一〇、四八五	九、一三六
品川	一〇、一六二	一九、四三六	一〇、〇六五	九、四三三
目黒	一四、七三六	二四、一六五	一三、一八六	八、六四五
荏原	五、七九八	一五、三九八	七、八九五	七、四七三
大森	三、三九三	一七、九一九	八、九五四	八、九五四
蒲田	二、八〇四	一六、八四三	六、五九四	六、一三九
澁谷	二、一八〇	一七、一七〇	八、四四五	八、四四五
世田谷	三、八七九	一七、一七〇	八、四四五	八、四四五
澁谷	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
中野	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
杉並	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
豊島	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
荒川	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
板橋	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
足立	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
向島	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
葛飾	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
江戶	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一

昭七年	昭八年
總數	總數
三〇、〇二一	三〇、〇二一
昭七年	昭八年
三、二九三	五、六〇九
五、六〇九	五、六〇九

新築家屋棟數(昭和八年)	全市	舊市部	新市部
總數	四、九五一	八、六〇八	三、〇四三
一階	二、八〇六	一、七六四	一、〇四二
二階	二、〇五〇	六、三九七	一、四一〇
三階	五三三	三、八五	一、三七七
四階以上	六六	六二	四

計備考 面積は九年一月一日調、人口は九年六月三十日現在の戸口調査表に依る(東京市統計年表)

町數(昭和九年一月一日現在)

芝罘町	三	日本橋	八〇
芝罘町	一	赤坂	四
芝罘町	一	本郷	四
芝罘町	一	下谷	七
芝罘町	一	品川	七
芝罘町	一	蒲田	七
芝罘町	一	中野	七
芝罘町	一	荒川	七
芝罘町	一	向島	七
芝罘町	一	全市	二、四四四

宅地賣買價格(昭和八年、一平方米當)

地名	最高	最低
丸の内二丁目	一六、九四〇	七、九六
須田町二丁目	一〇、五八八	五、七
三ノ目	一〇、五八八	五、七
通二丁目	三、七三六	六、九六
日本橋	一、八三〇	九、一五
銀座四丁目	一、八三〇	九、一五

六大都市——東京市

區名	面積(方料)	總數	男	女
小石川	三、二四二	一三、八四六	七、七二五	五、五八一
下谷	四、九七二	一八、〇〇九	九、九一六	八、五〇三
淺草	五、〇五四	二六、四九〇	一四、〇五八	一四、四二二
本所	六、六三三	三六、三九一	一四、六二七	二一、九一四
深川	一〇、五三四	一九、五九八	一〇、四八五	九、一三六
品川	一〇、一六二	一九、四三六	一〇、〇六五	九、四三三
目黒	一四、七三六	二四、一六五	一三、一八六	八、六四五
荏原	五、七九八	一五、三九八	七、八九五	七、四七三
大森	三、三九三	一七、九一九	八、九五四	八、九五四
蒲田	二、八〇四	一六、八四三	六、五九四	六、一三九
澁谷	二、一八〇	一七、一七〇	八、四四五	八、四四五
世田谷	三、八七九	一七、一七〇	八、四四五	八、四四五
澁谷	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
中野	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
杉並	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
豊島	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
荒川	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
板橋	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
足立	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
向島	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
葛飾	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一
江戶	一、〇五四	一六、二二二	八、三〇四	七、八七一

六大都市—東京市

Table of land prices in Tokyo, listing locations like 芝 (Shiba), 赤坂 (Akasaka), 四谷 (Yotsuya), etc., with columns for location, area, and price.

Table of land prices in Tokyo, listing locations like 澁谷 (Shibuya), 中野 (Nishi-Shinjuku), 杉並 (Suginami), etc., with columns for location, area, and price.

六大都市—東京市

Table of land prices in Tokyo, listing locations like 麴町 (Kojimachi), 神田 (Kojimachi), 日本橋 (Nipponbashi), etc., with columns for location, area, and price.

Table of land prices in Tokyo, listing locations like 深川 (Fukagawa), 品川 (Shinagawa), 目黒 (Meguro), etc., with columns for location, area, and price.

六大都市——東京市

板橋	板橋町六丁目	〇・三五	英	德丸本町一三	〇・〇一	一	城東	龜戸町二丁目	〇・九	七〇	南砂町九丁目	〇・〇三	四
足立	千住一丁目二	〇・七	四〇	入谷町二〇九	〇・〇三	一	葛飾	本田澁江町九	〇・〇三	一四	水元小合町一	〇	二
向島	寺島町六丁目	〇・三	二七	隅田町四丁目	〇・〇五	八	江戸川	平井町二丁目	〇・二	三〇	東長島町八	〇・〇三	四

世帯數(昭和九年六月末戸口調査)

總區數	一、一八四、六九九	一世帯に付人口	四・七
舊市部	四八七、七五三		四・八
新市部	一〇、五四〇		五・一
芝浦	二四、五八三		五・四
日比谷	一九、〇一八		六・〇
京橋	二九、四〇九		四・七
赤坂	三六、六一一		五・〇
四谷	一七、八二〇		四・七
牛込	一一、〇五三		五・〇
小石川	一五、九七三		四・七
本郷	二五、一七七		四・九
下谷	三〇、三八六		四・八
浅草	二七、八〇八		五・〇
本所	四一、三七四		四・四
深草	五六、六七八		四・七
本所	五七、六七一		四・六
深草	四五、一〇三		四・三

昭和十年年度豫算

普通	通	一五、八五八、〇〇〇	一五、八五八、〇〇〇
水	道	二四、九四三、〇〇〇	二四、九四三、〇〇〇
質	屋	一、四四七、九三〇	一、四四七、九三〇
勞働	賃金其他立	四、三三三、三三三	四、三三三、三三三
替	賃金	一四七、五九二、三九九	一四七、五九二、三九九
公債	償還金	五三、四七一	五三、四七一
職員	貸付資金	一、八六五、〇〇〇	一、八六五、〇〇〇
火災	共濟金	六、〇六三、八五九	六、〇六三、八五九
用品	及工場	二、七〇四、四九八	二、七〇四、四九八
轉	貸資金	一、三九〇、〇〇〇	一、三九〇、〇〇〇
土地	區劃整理清	一、九一五、五四七	一、九一五、五四七
算	金	五八、九〇五	五八、九〇五
中央	卸賣市場費	三、四八三、〇〇〇	三、四八三、〇〇〇
養	育院	一、五九一、〇〇〇	一、五九一、〇〇〇
電氣	軌道事業費	三、四八三、〇〇〇	三、四八三、〇〇〇
電氣	供給事業費	一、五九一、〇〇〇	一、五九一、〇〇〇

歷代市長

氏名	就任年月日	辭任年月日
松田 秀雄	明治三〇・〇・六	明治三六・六・一五
尾崎 行雄	同 三六・六・二九	同 四一・九・二二
尾崎 行雄	同 四一・九・三〇	同 四五・六・二六
阪谷 芳郎	同 四五・七・二二	同 大正 四・二・二四
奥田 義人	同 大正 四・六・一五	同 六・八・二二
田尻 稻次郎	同 七・四・五	同 九・一・二七
後藤 新平	同 九・二・一七	同 一三・四・二七
永田 秀次郎	同 一三・五・二九	同 一三・九・八
中村 是公	同 一三・一〇・八	同 一五・六・八
伊澤 多喜男	同 一五・七・一六	同 一五・一〇・三三
西久保 弘道	同 一五・一〇・二九	同 昭 和 二・二・二二
市來 乙彦	同 昭 和 三・一・七	同 昭 和 四・二・二四
堀切 善次郎	同 昭 和 三・一・七	同 昭 和 四・二・二四
永田 秀次郎	同 昭 和 三・一・七	同 昭 和 四・二・二四
牛塚 虎太郎	同 昭 和 三・一・七	同 昭 和 四・二・二四

人口の自然増加(昭和八年)

六大都市——東京市

總市部	出生	死亡	差増
舊市部	二、四八八	二、九六四	一、五七六
神田	一、六八〇	一、三六二	一、三一八
日本橋	一、一三二	一、〇一三	一、一一九
芝浦	一、七四九	一、〇五九	七九〇
麻布	一、一〇七	六七六	四三一
赤坂	一、四九五	一、〇四一	四四四
四谷	二、七四七	一、九六六	七八一
牛込	三、一九一	二、〇五九	一、一三二
小石川	二、九五〇	二、二七四	六七六
本郷	三、七六〇	二、五九三	一、一六七
下谷	五、三〇四	三、七九〇	一、五一四
浅草	六、三三三	四、〇三六	二、二七七
本所	五、〇三五	三、二七〇	一、七六五
深草	八、九四七	五、四四一	三、五〇六
新市部	四、六六七	二、六六一	二、〇一六
品川	三、六六一	二、〇二六	一、六三五
目黒	四、一五一	二、四三二	一、七一九
荏原	四、六五二	二、四四七	二、二〇五
大田	三、四八五	一、七〇九	一、七七六
蒲田	四、五三三	二、四三三	二、〇九九
世田谷	五、〇六一	三、〇七八	一、九八三

寄留外國人數(昭和八年末現在)

總數	世帯	人口
滿洲國	一、二九九	三、四〇八
中國	五九五	一、九〇〇
蘇聯邦	一〇一	二六二
獨逸	六七	一三〇
英吉利	一八一	三三六
佛蘭西	一〇一	一〇一
伊太利	一四	三〇

四一五

和蘭	二六	一
葡萄牙	二八	一
瑞西	二五	一
米國	二四	一
丁抹	一三	一
瑞國	一〇	一
瑞典	一〇	一
西牙	一〇	一
其他	九	一

上水道用地(昭和八年末)

使用土地	一七五、一三六、九八二平方
水路其他ノ用地	四、四四四立方
沈澱池	四、四四四立方
濾過池	二四九、〇三三平方
淨水池	二二、一六立方

上水道給水(昭和八年末現在)

鐵管延長	一、七三三、一〇四米
總栓數	一、八八七、四三七
配水一日平均水量	三、七〇、五七七立方
使用人口	二、三三三、〇八五
使用人口は專用栓、共用栓の合計である。	一、四六九、三〇七

私設上水道(昭和八年末)

村	一八	二二	三三
社	五九	六三	一〇三
無格社	一四三	一六	四〇一

宗教

△神道教會及信徒數

信教	舊市部	新市部	合計
信徒	三三、二七	六、九〇	四〇、一七
信徒	三三、二七	六、九〇	四〇、一七
信徒	三三、二七	六、九〇	四〇、一七

△寺院及教會・檀信徒

僧侶	一、〇一一	八五一	一、八六三
檀信徒	二、四四四	一、八五六	四、三〇〇
佛敎	一四九、五三九	一〇九、一七七	二五八、七一六
同信	一五、四八八	六三、七三八	七九、二六六

△基督教信徒數

基督教會堂茂講義所	二一〇	一一五	三二五
宣布者	三六六	三三三	六九九
內國人	三三三	三三三	六六六
外國人	三三	三三	六六

給水戸數 給水鐵管 配水量

玉川水道	九六、六六四	三、八〇、四〇〇	二、九七六、五〇〇
日本水道	五、五八五	一、二八、二四九	八五一、九七
矢口水道	二、四五四	二一、六〇五	三三六、〇四五

醫師及藥劑師(昭和八年末)

病院	舊市部	新市部	合計
醫師	一九四	一九	二一三
齒科醫師	四、三三三	四、七三二	九、〇六五
產婆	一、八四八	一九二六	三、七七四
看護婦	一、三、五五九	六、四三六	七、七九五
藥劑師	二、四三九	三、二九四	五、七三三

傳染病患者(昭和九年)

赤痢	發生數	死亡數
腸チフス	二、九三八	三、二八〇
腸チフス	二、六六七	五〇一
チフス	二、四九九	二五
ジフテリア	四、八六一	六四一
猩紅熱	五、六〇〇	一三六
痘疹	二	一
流行性腦脊髄膜炎	八五	六三
計	二五、四四〇	四、六四六

傳染病(警視廳統計)

患者	死亡	患者	死亡
五、六五九	三、〇六一	六、五四四	二、八三七
五、九七一	八五三	七、九八三	八八六
三、六九〇	七二五	二、七一〇	五一一
五、二	三三	五、六四	三二

赤痢 疫痢 其他

赤痢	五、六五九	三、〇六一	六、五四四	二、八三七
疫痢	五、九七一	八五三	七、九八三	八八六
其他	三、六九〇	七二五	二、七一〇	五一一
腸チフス	五、二	三三	五、六四	三二
腸チフス	二、九三八	三、二八〇	六、二六八	六、二六八
腸チフス	二、六六七	五〇一	三、一六八	三、一六八
チフス	二、四九九	二五	二、五二四	二、五二四
ジフテリア	四、八六一	六四一	五、四九九	五、四九九
猩紅熱	五、六〇〇	一三六	六、七三六	六、七三六
痘疹	二	一	三	三
流行性腦脊髄膜炎	八五	六三	一四八	一四八
計	二五、四四〇	四、六四六	三〇、〇八六	三〇、〇八六

△神社及神職數

神社	舊市部	新市部	合計
神社	二、三〇	一、六	二、三一六
神職	一、一	一、一	二、二

校園總覽(昭和八年)

幼稚園	新	舊	合計	生徒及兒童
幼稚園	一	一	二	八、五二七
小學校	新	舊	合計	六、六七八
小學校	三三〇	五、二九六	五、六二六	二、三二七、六四五
小學校に類する各種學校	三三	一、一〇	四四	四、四四、六八八
盲及聾啞學校	三	一	四	一、五二一
中學校	新	舊	合計	六、五五
中學校	二七	七九六	八二三	二、二九九五
高等女學校	新	舊	合計	二、七九九
高等女學校	三	七〇三	七〇六	一、二、九八四
實業學校	新	舊	合計	二、六、〇九一
實業學校	三	七〇三	七〇六	一、五、〇八四
實業補習學校	新	舊	合計	三、四、一六六
實業補習學校	三	五〇三	五〇六	一、一、三三八
師範學校	新	舊	合計	一、一、五九九
師範學校	一	一、九三	二、〇〇	八、二〇〇
學校總數	新	舊	合計	一、〇、四
學校總數	一	六三	六四	一、〇、四
官立	一	一	二	五九七
市立	八三六	三三	八六九	一、八
私立	七四	三六九	四四三	一、八
總數	一、六三三	三三三	一九六六	三、五九



六大都市—東京市

Table showing statistics for Tokyo City, including categories like 教員 (Teachers), 生徒 (Students), 児童 (Children), 學校 (Schools), 學生 (Students), and 生徒 (Students) with sub-categories for 總數 (Total), 官立 (Public), and 私立 (Private).

Table showing statistics for various districts in Tokyo, including 板橋 (Itabashi), 荒川 (Arakawa), 浦和 (Utsunomiya), etc., with columns for 總數 (Total), 官立 (Public), and 私立 (Private).

Table showing statistics for 青年訓練所 (Youth Training Centers) and 圖書館 (Libraries) across different districts, including 足立 (Adachi), 葛飾 (Katsushika), etc.

青年團 (昭和九年三月末現在)

Table showing statistics for Youth Groups (青年團) in Tokyo, categorized by 聯合青年團 (Joint Youth Groups) and 女子青年團 (Women's Youth Groups).

工場及生産額 (昭和八年末)

Table showing statistics for Factories and Production (工場及生産額) in Tokyo, categorized by 工場 (Factories) and 生産額 (Production Amount).

産業別労働者 (昭和八年十月十日現在)

Table showing statistics for Laborers by Industry (産業別労働者) in Tokyo, categorized by 産業別 (By Industry) and 労働者 (Laborers).

六大都市—東京市

電燈電力需要戸數 (昭和八年十一月末)

Table showing electricity and power requirements (電燈電力需要戸數) in Tokyo, categorized by industry such as 機械器具製造業 (Machinery Manufacturing), 造船業 (Shipbuilding), etc.

電燈需用箇數 (昭和八年十一月末)

Table showing electricity usage (電燈需用箇數) in Tokyo, categorized by 舊市部 (Old City District) and 新市部 (New City District).

瓦斯供給 (昭和八年)

Table showing gas supply (瓦斯供給) in Tokyo, categorized by 新市部 (New City District) and 舊市部 (Old City District).

郵便及電信 (昭和九年三月末)

Table showing postal and telegraph services (郵便及電信) in Tokyo, categorized by 郵便 (Post) and 電信 (Telegraph).

六大都市—東京市

Table of postal and telecommunication statistics for Tokyo, including categories like '郵便局' (Post Office) and '電信局' (Telegraph Office).

公設小賣市場(昭和八年)

Table of public outdoor market statistics for 1933, listing market names and their respective counts.

交通

Table of transportation statistics, including road length and vehicle counts for various regions like '總數' (Total) and '府道' (Prefectural Road).

Table of railway statistics for Tokyo, categorized by line type: '線本武總' (Main Lines), '線警常' (Regular Lines), and '線本北東' (Northern/Eastern Main Lines).

六大都市—東京市

Table of railway passenger statistics, listing line names, passenger counts, and fares for various lines like '池上線' (Ikusawa Line) and '山手線' (Yamanote Line).

Table of railway operating statistics, including '營業料' (Operating Costs), '車輛總數' (Total Vehicle Count), and '運轉實數' (Actual Operation Counts).

四二一

四二〇

Table of bridge statistics, listing bridge names, types (e.g., '石橋' - Stone Bridge), and counts for various bridges in Tokyo.

Table of railway statistics for the '山手線' (Yamanote Line) and other lines, including passenger counts and operating data.

四二〇



王子 飛鳥山 明治六 四三、三八二  
北多井ノ頭 大正六 二四、九三三  
×は未開園地を示す。

墓地

Table with columns for cemetery names, area in square meters, and district names. Includes entries like 青山, 雑司が谷, 龜戸, etc.

火葬場

Table listing crematorium locations and their areas. Includes entries like 品川区西大崎町, 澁谷區代々木西原町, etc.

會社數(昭和八年末)

Table showing the number of companies by type and district. Includes categories like 株式會社, 合資會社, 銀行, etc.

質屋及質物(昭和八年)

Table detailing pawnshop and pawn items by district. Includes columns for '質屋' and '質物' with sub-categories like '質屋', '質物', '質物', etc.

日用品販賣店

Table showing the number of daily necessities retail stores by district. Includes categories like '總數', '舊市部', '新市部'.

Table listing various goods and their quantities. Categories include '海産物類', '蔬菜果實', '鳥獸肉', '豆', '酒・味噌・油類', etc.

Table listing various goods and their quantities. Categories include '綿糸編物組物類', '洋裁', '夜具蒲團', '洋雜貨', '足袋', etc.

Table detailing social welfare activities. Includes categories like '官公營', '私設', '社會事業', '住宅供給', '無料宿泊所'.

六大都市——東京市

Table with 2 columns: 所數 (Number of facilities), 宿泊人員總數 (Total number of accommodation personnel). Values: 3, 25,490; 4, 43,824.

公益質屋(昭和八年度)

Table with 2 columns: 施設數 (Number of facilities), 年度末現在貸出金額 (Amount of current rental at year end). Values: 30, 68,131; 30, 48,349.

公益市場(昭和八年度)

Table with 2 columns: 施設數 (Number of facilities), 現在店舖數 (Number of current shops). Values: 30, 146,583; 30, 106,015.

Table with 2 columns: 施設數 (Number of facilities), 賣上總高 (Total sales). Values: 2, 7,865,855; 2, 1,803,864.

職業紹介所(昭和八年度)

Table with 2 columns: 施設數 (Number of facilities), 求人數 (Number of job seekers), 求職者數 (Number of job seekers), 就職者數 (Number of employed). Values: 48, 410,818; 48, 410,818; 48, 410,818; 48, 410,818.

方面事業(昭和八年度)

Table with 2 columns: 施設數 (Number of facilities), 賣上總高 (Total sales). Values: 21, 186,798; 21, 186,798.

Table with 2 columns: 施設總數 (Total number of facilities), 委員總數 (Total number of committee members). Values: 100, 1,874.

Table with 2 columns: 社會調查 (Social survey), 相談指導 (Counseling guidance), 戶籍整理 (Household registration), 育兒獎學 (Child education award), 金品給與 (Gift giving).

人事相談取扱件數

Table with 2 columns: 昭和七 (Showa 7), 昭和八 (Showa 8), 昭和九 (Showa 9). Values for various categories like 一身上の問題, 家庭親族間の問題, etc.

人事相談取扱件數 處理別累年比較

Table with 2 columns: 昭和七 (Showa 7), 昭和八 (Showa 8), 昭和九 (Showa 9). Values for 其他の問題, 計 (Total).

最近五ヶ年間の興行場趨勢(警視廳調査)

Table with 2 columns: 年次 (Year), 個所數 (Number of venues), 日興行數 (Number of events per day), 入場人員數 (Number of attendees). Values for 昭和五, 昭和六, 昭和七, 昭和八, 昭和九.

東京灣出入船舶(昭和八年度)

Table with 2 columns: 輪船 (Ship), 輪船 (Ship), 計 (Total). Values for 全, 東京市, 割合 (Ratio).

全國貿易額對比(昭和八年)

Table with 2 columns: 輸入 (Import), 輸出 (Export), 計 (Total). Values for 全, 東京市, 割合 (Ratio).

東京市貿易概觀(昭和八年)

Table with 2 columns: 輸入 (Import), 輸出 (Export), 計 (Total). Values for 金, 額, 割合 (Ratio).

Table with 2 columns: 煙草 (Tobacco), 燈火 (Lighting), 焚灰 (Ash), 取灰 (Ash), 懷爐 (Stove), 煖爐 (Stove), 爐場 (Stove), 風呂 (Bath), 呂場 (Bath).

(警視廳調査)

Table with 2 columns: 受理數 (Number of received cases), 處理別 (By type of processing). Values for 成立, 調停, 指示, 對策, 打切, 整年 (Annual).

諸稅負擔一戸當平均

Table with 2 columns: 昭和六年 (Showa 6), 昭和七年 (Showa 7), 昭和八年 (Showa 8). Values for 直接國稅, 市稅, 府稅, 區稅, 市稅.

東京市内火災原因(昭和九年)

Table with 2 columns: 乾草 (Hay), 瓦斯 (Gas), 電氣 (Electricity), 漏電 (Leakage), 其他 (Other).

選舉有權者數

Table with 2 columns: 舊市域 (Old city area), 新市域 (New city area), 合計 (Total). Values for 前年度 (Previous year), 比較增 (Comparison increase).

選舉有權者各區別

Table with 2 columns: 區名 (District name), 府市區會衆議院 (Prefecture/City/District Assembly/Parliament). Values for 本, 赤坂, 芝布, 京橋, 日橋, 神田, 麩町, 四谷.

六大都市——東京市

小川	二四、三六六	三三、六三二	三六、一〇三	三三、〇三三	三一、〇六七
本郷	二八、三九八	二六、七七一	二五、七三六	二四、五六四	二六、〇二二
下谷	二四、九七六	二二、二六七	二〇、九六三	一九、四八五	二二、七〇一
淺草	三三、七四三	三三、一四三	四一、四九五	三八、八五五	三三、三三四
本所	四、六四五	五、三六〇	二九、九七七	二八、〇四三	三一、六五一
深川	五、三四〇	五、六九四	三〇、八六一	二八、三九二	三一、六五一
品川	四、〇〇〇	四、三六四	四、七六三	三〇、六五五	一八、三三四
目黒	三、七三三	三、五三三	三、二五七	四、一八九	二二、三三三
荏原	三、四三三	三、〇二四	三、二五七	二〇、四七七	二二、三三三
計	三、四三三	三、〇二四	六三、五八四	六二、四一〇	一、〇三〇、〇九六

市

債 (昭和十年六月末日現在)

別

計

借入先別	普	通	水	道	電	氣	轉貸關係	計
公募債	一五、〇五一、九〇〇.〇〇	八、二三七、八五三.〇九	二七、五三八、五〇〇.〇〇	八一、三三四、五七七.〇八	〇	〇	〇	一四三、五八〇、四〇〇.〇〇
國庫券	六五、二七三、〇七八.一八	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一五四、七三五、四七七.三五
預備金	七三、四五五、七〇〇.〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	七三、四五五、七〇〇.〇〇
簡保局	九六、三四八、四〇〇.〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	九六、三四八、四〇〇.〇〇
東京府	七、六五〇、三九七.九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	七、六五〇、三九七.九
銀行其他	八、一五一、五〇七.四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	八、一五一、五〇七.四
計	三九、〇三二、八〇四.一七	〇	二五、四九七、九三三.三三	一三、九六六、一七四.四二	一七三、二七、四九五.〇〇	四〇〇、七四九、八三八.八二	〇	一五四、三九四、一五五.八六〇
外債	三〇九、六七九、三七四.七〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三〇九、六七九、三七四.七〇
內債	六五、二七三、〇七八.一八	〇	八、二三七、八五三.〇九	〇	〇	〇	〇	七三、四五五、七〇〇.〇〇

大 阪 市

廣 表

方位	旭區今津町	一五、九八
極東	西淀川區布屋町西端海岸	一五、九八
極西	住吉區杉本町大和川灣曲點	一五、九八
極南	東淀川北大道町北端用水路	一五、九八
極北	東淀川北大道町北端用水路	一五、九八
北花	面積	八、七五
北花	方料	一一、元九
東區	面積	六、五五
東區	方料	一六、三〇〇
西區	面積	四、三六
西區	方料	一一、八〇〇
港正	面積	九、三三
港正	方料	三〇、八四〇
大正	面積	九、七
大正	方料	一一、八五〇
天王寺	面積	四、四〇
天王寺	方料	一一、七〇〇
南區	面積	二、七三
南區	方料	一八、五〇〇
浪速	面積	三、七九
浪速	方料	一四、〇五〇
西淀川	面積	二、二七
西淀川	方料	一六、〇〇〇
東淀川	面積	二、九〇
東淀川	方料	二〇、七〇〇

歷代市長

東區	一〇、九八	七三、九〇〇
旭區	一八、六二	一三、二〇〇
住吉區	三九、九四	二八、五〇〇
西區	七、〇八	一九、九〇〇
全市	一八七、二八	二、七三三、七〇〇
田村太兵衛	明治三〇・一〇・三	明治三〇・八・一〇
鶴原定吉	三〇・八・一	三〇・七・三〇
山下重威	三〇・二・二	四三、三・三〇
植村俊平	四三・八・八	四五、七・二五
肝付兼行	大正二・一・七	大正二・八・一
池上四郎	二・一〇・五	二・二・一
關美武夫	三・三・一	三・二・一
加々美武夫	昭和一〇・二・二	現在

土地高低

最高地名	最低地名
大阪城公園	西淀川區中島町
天滿宮	梅田町
天王寺	逢坂下之町
東成、御勝山	中本町
住吉、阿部野交又點	北島町
西成、岸松通一丁目	津守町
西淀川、大仁本町一丁目	中島町

土地種別 (單位ヘクタール)

種別	昭和七年	八年	九年
總面積	一八、五二、七九	一八、七三、五四	一八、七三、二二
住宅	五、五三、六一	五、六四、六七	五、七四、六一
畑	四、三九、八三	四、一三、三六	四、〇六、八三
田	一、五八、四〇	一、五四、三一	一、四九、八一
其ノ他	七、一五、二四〇	七、三八、四四〇	七、四三、五三

宅地賃貸價格 (昭和九・一・一)

六大都市——大阪市

六大都市——大阪市

Table of highest and lowest land prices (地名, 最高, 最低) and commodity prices (貨價價格) in Osaka.

Table of building counts (建物數) by district (區名) for the year 1937.

Table of lowest and highest commodity prices (地名, 最低, 最高) and commodity price amounts (貨價價格) in Osaka.

Table of market prices (市價) for various commodities in Osaka for the year 1937.

Table of tax burden (諸稅負擔) per household average for the years 1936, 1937, and 1938.

Table of foreign trade (外國貿易) in units of ten thousand yen for the years 1936, 1937, and 1938.

Table of library statistics (圖書館) for the year 1937, including counts and staff.

Table of youth group statistics (青年團) for the year 1938, including membership and staff.

Table of religious statistics (宗教) including counts of churches, temples, and clergy.

Table of transportation statistics (交通) including passenger counts for various lines.

六大都市——大阪市

六大都市——大阪市

片町 五、五八一 五、四八〇 城東天王寺 九、〇四〇 九、四九九  
京橋 五、八九 五、七四 放出 二、九三三 二、九三一  
鳴野 一、二二一 一、〇一七  
合計 九七、七四九 九七、七七四

△市營電車(昭和八年度)

營業線路(新) 二〇七、〇三九  
車輛數 七八〇  
乘客人員(千人) 二九九、五七〇  
乘客貨銀(千圓) 一三、五〇八  
平均一日乘客人員(千人) 六五六  
平均一日乘客貨金(千圓) 七  
△市營乘合自動車(昭和八年度)  
車輛數 五三三  
推定乘客數 四九、七五九、六〇七  
乘客貨金 二、九六一、六八六

鋪裝道路(昭和八年度末)

車道 延長 面積  
101、104 米 平方  
歩道 83、606 米 米  
歩車道ノ區別ナキ分 40、110 1、926、533  
橋梁(昭和八年度末)  
石橋 306 鐵筋混凝土橋 160

鐵橋 三三三 其ノ他 九三  
木橋 四七九 合計 一、三六八

公園數(昭和九年一月現在)

區名 數 面積 區名 數 面積  
北花 五 三、三六四 南 二 二  
東 三 一、二七四 東淀川 一 一〇〇  
西 一 一、一七 東成 一 一〇  
港正 四 六六六 旭 一 三六  
大正 一 七六 住吉 一 三九  
天王寺 三 三、三九 合計 四〇 一一、〇六六

商工業

△會社(昭和八年末)  
社數 拂込資本金 積立金  
株式會社 一、七二六 二、〇〇三、三八八 四〇六、九三三  
合資會社 三、六七七 二七、〇七八 二六、一五七  
合名會社 一、八三二 一六、四九九 一一、〇三四  
計 七、三四二 二、四四〇、八三五 四四四、一二三  
△銀行(昭和八年末)  
本店 支店 資本金 拂込額  
農工銀行 一 七、〇〇〇 千圓 七、〇〇〇 千圓  
普通銀行 一八 一、七五三、三〇〇 一六七、五三三

貯蓄銀行

計 \* 三 四八 二、五〇〇 九、三七五  
\* 九 三三〇 二、五三、八〇〇 一八三、八八八

\*印は休業

△工業(昭和八年末)  
事業別 工場數 職工數 生産額  
紡績工業 一、〇八一 四、三三三 二〇六、一八二  
金屬工業 一、五八二 四、六〇五 二六七、三九三  
機械器具工業 二、六六二 四、七七〇 一五〇、三九九  
窯業 三、二二 二、六一 三四、三九二  
化學工業 七〇六 三、七一一 二〇〇、三四三  
製材及木製品 五〇 七、七三三 二四、七九七  
印刷及製本業 三七五 九、三九九 四〇、一六八  
食料品工業 五三八 八、〇八三 五五、七三八  
瓦斯及電氣業 一四 一、三九六 六〇、三九九  
其他の工業 一、四四四 二〇、六六六 六〇、三九九  
合計 八、二〇〇 二二、〇八四 一、〇三九、六五一

銀行預金及貸出累年比較

預金(百萬圓) 貸出(百萬圓)  
年次 一ヶ年 年末 一ヶ年 年末  
昭和六年 一八、三五一 一、六六九 一五、三〇七 一、六一九  
同 七年 一八、六八三 一、七五二 一八、一一三 一、六四六  
同 八年 二二、八六九 一、九六三 一九、三八〇 一、七三二

保險業概況(昭和八年)

△生命保險(三十一社) 單位千圓

新契約 年末現在  
人員數 人員數 金額  
死亡 六、八七〇 一四八、四三三 三九三、三三〇 八、五、三五  
生存 五、三〇三 五、六九七 二一、四九四 二三、四九九  
合計 七〇、一七三 一、五五、一三二 四四、八八四 八七九、八五四  
△傷害保險(一二社) 單位千圓  
新契約 年末現在  
件數 金額 件數 金額  
個人 七、二六一 一〇、八五三 六、七五九 一〇、〇〇三  
團體 七、三三 一一、四〇一 五、七四 九、一七  
旅行 一、〇七〇 一、一七六 二七 六三  
合計 九、〇三三 二四、五三一 七、三六〇 一九、三四八

△簡易生命保險(官營) 單位千圓

新契約 年末現在  
人員數 人員數 金額  
小兒 五、〇五五 七、三三三 一、五、六七三 一七、〇一六  
終身 二五、九九九 四、九一八 一八、四九七 三、六五三  
養老 一三、一二七 一九、三九三 八、四五四 一、三五、四六三  
合計 三三、一八一 三三、五六一 一、四四、〇九三 一八、五、一三一  
△其他ノ保險 單位千圓  
新契約 年末現在  
種別 件數 金額 件數 金額  
徵兵 四、七四 一五、四四 六、三五九 五五、〇七八  
(四社)  
盜難 三三八 四四〇 二二〇 三三一  
(六社)

△火災保險(四十五社) 單位千圓

新契約 年末現在  
件數 金額 件數 金額  
不動產 一、一〇、二三九 一、九五、一、九三  
森動產 四三九、七六八 一、〇三三、二六九  
合計 一、五五、〇一六 二、九八四、二〇六

六大都市——大阪市

信用(四社) 六四七 七六六 五八五 七〇六  
自動車(十二社) 七、三四三 九、〇八 三、九八六 五、一〇七  
硝子(三社) 二 四 二 四

無盡會社(昭和八年末)  
社數 資本金 拂込資本金 諸積立金  
九 一、一七〇 千圓 六三六 千圓 四七四

信託會社數(昭和八年)  
計 本店 支店 拂込資本金 諸積立金  
二 七 四 二九、七五〇 一〇、八五二

水道(昭和八年度)  
總量 濾過水量 給水量  
一日平均水量 立方米 一、一七、九〇〇 一、一八、一七、九〇〇  
四三三、九三三 四三三、九三三

醫療機關(昭和八年末)  
醫師 二、八五九  
藥劑師 二、四八九  
醫師 一、一四三



六大都市——大阪市

Table with 2 columns: 官公私立病院 (Public, Private, and School Hospitals) and 患者 (Patients). Values range from 1,200 to 3,406.

傳染病 (昭和八年)

Table of infectious diseases (赤痢, 疫痢, etc.) with columns for 患者 (Patients) and 死亡 (Deaths). Total patients: 1,703; total deaths: 200.

社會事業總覽 (昭和九年三月末)

Table of social welfare activities (事業種別) including 官設 (Official), 市設 (Municipal), 法人 (Legal Entity), and 其他 (Other). Categories include 產婆 (Midwives), 看護 (Nursing), etc.

Table of medical and social welfare activities (醫療保護, 救護事業, etc.) with columns for 總計 (Total) and 金額 (Amount). Total amount: 4,306.

市設小賣市場賣上高 (昭和八年)

Table of market sales (品目) including 蔬菜類 (Vegetables), 鹽干魚 (Salted Dried Fish), etc. with columns for 金額 (Amount) and 總數 (Total Quantity).

農家戸數 (昭和八年末)

Table of farm households (農家戸數) by district (區名) including 西淀川, 東淀川, etc. Total: 48,634.

Table of horse raising (牛馬飼養調) with columns for 飼養戸數 (Number of Raising Households) and 合計 (Total). Total: 1,261.

水産業者 (昭和八年末)

Table of aquaculture workers (水産業者) by gender (合計, 男, 女). Total: 1,337.

入港船舶 (昭和八年)

Table of ships entering the port (入港船舶) including 汽船 (Steamships), 帆船 (Sailing ships), etc. Total: 2,873.

大阪港上陸外人數 (昭和九年)

Table of foreigners landing in Osaka Port (大阪港上陸外人數). Total: 23.

歴代市長

Table of past mayors (歴代市長) listing names (e.g., 内貴甚三郎), terms (e.g., 明治三〇・三), and dates.

民有地 (昭和九年一月現在)

Table of private land (民有地) including 總數 (Total), 山林 (Forests), 雜種地 (Mixed Land), etc. Total: 3,064町.

京都市

Table of geographical features (廣袤) including 最高地 (Highest Point), 最低地 (Lowest Point), etc. Highest point: 右京區嵯峨地藏山 (947.5m).

在留外國人數 (昭和八年末)

Table of foreign residents (在留外國人數) by nationality (英國, 美國, etc.). Total: 4,406.

選舉權者數

Table of voters (選舉權者數) by district (區名) including 第一區, 第二區, etc. Total: 72,210.

六大都市——京都市

Table of population (人口) for Kyoto, including 總數 (Total), 男 (Male), 女 (Female). Total: 238,800.

六大都市——京都市

Table showing transportation statistics for Kyoto, including passenger numbers for various districts like Left Kyoto, Central Kyoto, and Right Kyoto, and total city figures.

交通及運輸

Table detailing public transportation statistics for Kyoto, including bus and tram passenger numbers for昭和七年 and 昭和八年, and average daily passenger numbers.

Table showing daily average passenger numbers for various modes of transport like horse-drawn carriages, rickshaws, and bicycles in 昭和七年 and 昭和八年.

銀行(昭和八年)

Table listing bank statistics for 昭和八年, including branch counts and passenger numbers for various banks like Daiwa Bank and Industrial Bank of Japan.

Table showing savings bank statistics for 昭和八年, including total assets and deposits.

商工業

Table detailing commercial and industrial statistics for 昭和八年, including the number of companies and their registered capital across various sectors.

工場(昭和八年)

Table showing factory statistics for 昭和八年, including the number of factories and production values for various industries like textiles, machinery, and chemicals.

教育(昭和九年三月一日現在)

Table detailing educational statistics as of March 1, 1930, including the number of schools, teachers, and students across different levels of education.

寺院

Table listing statistics for temples and shrines, including the number of institutions and their total assets.

水道(昭和八年度)

Table showing water supply statistics for 昭和八年度, including the number of water supply points and the volume of water supplied.

醫療機關(昭和八年)

Table listing statistics for medical institutions in 昭和八年, including the number of hospitals and clinics.

其產	一七三
看護	一、三〇〇
他婦	九六
婆	

傳染病(昭和八年)

コ	發生	死亡
赤痢	二、一〇八	五〇五
腸チフス	一、〇六一	三三四
腸チフス瘡	七	七
痘疹チフス熱	一、〇九〇	二四
猩紅熱	五〇三	七九
流行性腦脊髄膜炎	一九	三
計	四、八五四	八三

財政

昭和六年度	五三、八五八、七四三	四三、八九五、二五五
同七年度	五四、七七七、八八四	四四、四四、九一七
同八年度	五九、七〇三、三四三	四九、九三、八三六
同九年度	三九、三九〇、二四	四九、八二、三五〇
同六年度七年度は決算、他は純收支豫算(各年度當初)		

市債(昭和九・五末現在)

起債總額	六六、九九、九二〇
未償還總額	三八、四六、六三八
未償還額	一七五、七〇
末償還額	三七、四三
一世帯平均	
一人平均	

社寺有の國寶、同建造物

書蹟	軸物 三九	繪畫 軸物 二二
文藝	其他 六	其他 一四
彫刻	書 四〇	書籍 八
美術工藝品	刀 一七	石 九
玩具	金 二	文 二
計	一	二

公園

公園名	位置	開設年月	總坪數
岡崎公園	左京區	明治三〇・七	八七、一五〇
圓山公園	東山區	同 一九・八	九六、三三六
五條公園	下京區	同 三・二	一、〇七九
嵐山公園	右京區	明治三九・三	九九、八三
御香宮神社附屬公園	伏見區	明治四〇・四	四一、三三八

觀光里程表(京都驛基點)

御所	一・〇五	平安神宮	一・〇七
二條離宮	二・〇	北野神社	一・三〇
修學院離宮	二・二五	八坂神社	二・三
桂離宮	一・二	上賀茂	二・〇四
下鴨	一・三四	宇治	三・五
伏見	一・六	仁和寺	三・〇八
高見	三・二八	嵐山	二・〇八
圓山公園	三・七	植物園	一・六
東本願寺	三・〇	西本願寺	二・二
六角堂	三・三	東福寺	三・三
三十三間堂	三・三	豐國廟	三・三
清水寺	三・〇	南禪寺	一・九
金閣寺	一・三四	銀閣寺	一・三八
大德寺	一・六	桃山御陵	二・二

名古屋市

廣袤

東西 一四・六八軒(三三二六六丁)  
 南北 一五・七〇九軒(四三三三三丁)  
 周圍 五・四〇〇軒(十四里十三丁)  
 面積 一五・〇四四平方軒(九・七九三万里) 本

邦都市中第四位

土地種別

種別	昭和九年	前年比較
御料地	二〇、五七〇八	不變
國有地	二、二八五、六五七	二〇、九五三、六三
其他	一三、〇三六、四七五	一九、二六〇、四減
總面積	一五、三三二、七〇〇	一、六九九三增

建物棟數

棟數	昭和八年末	前年比較
	二七、五四六	四、八三三增

宅地賣買價額(昭和九年)

最高	西區御幸本町通九丁目	一、五〇〇圓
最低	南區鳴尾町	四圓

宅地賃貸價格(昭和九年)

最高	西區御幸本町通	六五、〇〇
最低	南區鳴尾町	〇、一八

面積・人口(昭和九年六月調)

△面積	二九、三六七平方軒(・九〇三万里)
東區	一九、三三三平方軒(・二四六万里)
西區	二九、三七〇平方軒(・二九四万里)

六大都市—名古屋市

南區

七三、〇六五平方軒(四七三三万里)  
 一五、〇四四平方軒

△人口

東區	五三、三二一	人口	二五三、〇三八
西區	一九、二二五		一八四、八五
南區	七二、七六四		三三三、九一三
計	一四、一七六		二四七、八四〇
世帯數(昭和八・一〇現在)	二八、四八八		一、〇一七、六六

寄留外國人數(昭和九年末)

東區	五三、二〇〇	西區	一九、三三三
南區	二九、三七〇	南區	五〇、五〇〇
計	一一一、二〇〇	計	一五、三九三

在留外國人數(昭和一〇・五末現在)

東區	四、二五	西區	一、〇一
南區	七、五	南區	一、〇
計	一一、七五	計	二、〇一
男	六、二	女	五、五
計	一一、七五	計	一一、七五

名古屋港上陸外人(昭和九年)

北米合衆國	二	英吉利	一〇
中華民國	六	和蘭	一
計	八	計	一一

歷代市長

中村 修	就任年月日 明治三・二・二六	退職年月日 明治三五・九・二
志水 忠平	就任年月日 二七・二・二六	退職年月日 二七・二・二二
柳本直太郎	就任年月日 二七・二・二六	退職年月日 三〇・六・二六

四三九

六大都市——名古屋

Table listing names and values for six major cities (志水, 青山, 加藤, 阪本, 佐藤, 大喜, 川崎, 田阪).

市財政

Table of municipal finance data including '昭和十年度豫算' and '昭和十年度豫算'.

商工業

Table of commercial and industrial statistics including '都市計畫費' and '電氣軌道費'.

歳入、歳出 (單位千圓)

Table of income and expenditure data from 1919 to 1920, categorized by '歳入' and '歳出'.

主要工産物 (昭和八年度)

Table of major industrial products for 1919, including '製造場數' and '産額'.

會社・銀行 (昭和八年末)

Table of companies and banks as of the end of 1919, listing '社數' and '資本金'.

交通

Table of transportation statistics including '汽船' and '帆船'.

工場・労働者數及生産額 (昭和八年末)

Table of factory statistics including '労働者數' and '生産額' for various industries.

外國貿易

Table of international trade statistics including '輸出' and '輸入' for various goods.

六大都市——名古屋

六大都市—名古屋

Table with 2 columns: Station Name (千種, 大曾根, etc.) and Passenger Count (乗客数).

電車(昭和九年)

Table with 2 columns: Station Name (市電, 名岐鐵道, etc.) and Passenger Count (乗客数).

道路及諸車(昭和九年度)

Table with 2 columns: District (東區, 西區, etc.) and Road Length (道路延長).

市内物價指數(昭和九年)

Table with 2 columns: Month (一月, 二月, etc.) and Price Index (物價指數).

水道(昭和九年末)

Table with 2 columns: District (東區, 西區, etc.) and Water Supply (水道).

四四二

Table with 2 columns: Category (瀧過水量, 配水量, etc.) and Value.

醫療機關(昭和九年)

Table with 2 columns: Institution Name (市立病院, 齒科, etc.) and Count.

傳染病(昭和九年)

Table with 2 columns: Disease Name (腸チフス, 赤痢, etc.) and Statistics (發生數, 死亡).

墓地(昭和九年末)

Table with 2 columns: District (東區, 西區, etc.) and Burial Grounds (墓地).

Table with 2 columns: Category (寺院墓地, 私墓, etc.) and Count.

圖書館(昭和九年)

Table with 2 columns: District (市立, 私立) and Library Statistics (館數, 現在圖書).

青年訓練所(昭和九・一〇・四)

Table with 2 columns: District (市立, 私立) and Youth Training Center Statistics (所數, 職員).

青年團

Table with 2 columns: District (市立, 私立) and Youth Group Statistics (團數, 團員).

學校統計(昭和九年末)

Table with 2 columns: District (東區, 西區, etc.) and School Statistics (兒童數, 學級數).

六大都市—名古屋

Table with 2 columns: Institution Name (△市立幼稚園, △市立工藝學校, etc.) and Statistics (組數, 學級數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市立商業學校, △市立高等女學校, etc.) and Statistics (學級數, 學級數).

Table with 2 columns: Institution Name (△高等、專門學校、大學) and Statistics (學級數, 學級數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市立鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△市內鎮座神社數) and Statistics (社數).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 寺院數) and Statistics (數, 僧侶數).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 神職數) and Statistics (數, 神道教會數).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 基督教會) and Statistics (數, 基督教會數).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

Table with 2 columns: Institution Name (△宗敎, 選舉有權者) and Statistics (數, 選舉有權者).

四四三

史蹟名勝

Table with 2 columns: Site Name (熱田貝塚, 櫻田貝塚, etc.) and Location (南區熱田, etc.).

六大都市——神戸市

加藤清正誕生地 西區中村町妙行寺境内
徳川家康幽居地 南區熱田羽城町加藤景美氏宅内
徳川氏歴代墓 東區筒井町一丁目建中寺
織田信秀墓 中區裏門前町一丁目萬松寺
織田信長墓 中區裏門前町一丁目總見寺
平手政秀墓 中區矢場町二ノ切、政秀寺
平岩親吉墓 東區平田町、平田院
成瀬氏歴代墓 中區矢場町一ノ切、白林寺
性高院 中區門前町一丁目
陳元養墓 東區筒井町建中寺境内
田宮如雲墓 中區日出町一丁目徳林寺境内
明治天皇覽獲地 南區熱田東町濱新開
明治天皇行在所 中區下茶屋町、大谷派本願寺別院
裁斷橋址 南區熱田傳馬町四丁目
笠寺一里塚 南區笠寺町字七反田七一
鶴舞公園 中區鶴舞町
志賀公園 西區志賀町
名古屋城二之丸庭園 西區南外堀町一丁目
烏ヶ池庭園 東區飯田町五〇
龍門庭園 中區大池町一ノ五八

神戸市

廣表

Table with columns: 方位地名, 面積 (昭和九年一月一日), 平方杆, 米. Includes entries for 石屋川, 多井畑北西割谷, 境川口, 六甲山頂.

Table with columns: 區別, 人口 (昭和八・一〇・一一), 總數, 男, 女. Includes entries for 全市, 須磨, 兵庫, 神戶, 灘, 葦合, 神戶, 湊, 林田, 全區.

土地高低

Table with columns: 最高地名, 最低地名. Includes entries for 六甲山, 摩耶山, 再度山, 大倉山公園, 平野谷山頂, 會下山, 大日山, 鷹取山.

土地種別 (單位ヘクタール)

Table with columns: 種別, 昭和六年, 昭和七年, 昭和八年. Includes entries for 總面積, 住宅地, 畑, 其他.

宅地賃貸價格 (昭和九・一・一)

Table with columns: 地名, 一坪當賃, 一坪當賃貸價格, 評定價格. Includes entry for 神戸區海岸通一ノ一〇.

土地建物、船舶賣買價格

Table with columns: 兵庫區大開通, 須磨區西代字鷹取一ノ五, 土地及建物, 船舶. Includes prices for various areas and types of property.

建物棟數 (昭和二年末)

Table with columns: 區名, 石造, 煉瓦造, コンクリト造, 木造. Includes counts for various districts like 葦合, 神戶, 湊, 兵庫, 林田, 須磨.

校園總覽 (昭和八年度)

Table with columns: 學校種別, 學校, 教員, 學生生徒及兒童. Includes counts for 幼稚園, 小學校, 中學校, 高等女學校, 實業學校, 專門學校, 青年訓練所, 各種學校.

六大都市——神戸市

Table with columns: 小學校, 中學校, 高等女學校, 實業學校, 專門學校, 青年訓練所, 各種學校. Includes counts for various school types.

圖書館 (昭和八年度)

Table with columns: 和漢書, 洋書, 計. Includes counts for 年度內備付圖書, 年度末現在圖書, 閱覽圖書, 開館日數.

上水道消費水量 (昭和七年度)

Table with columns: 總數, 昭和七年, 昭和八年. Includes counts for 家事專用, 工場, 湯屋, 船舶, 計.

醫療機關

Table with columns: 醫師, 藥劑師, 看護婦. Includes counts for 昭和七年, 昭和八年.

神戸港上陸外人數 (昭和九年)

Table with columns: 北米合衆國, 蘇聯, 波蘭, 印加, 其他. Includes counts for 昭和七年, 昭和八年.

在留外國人

Table with columns: 總數, 昭和七年, 昭和八年. Includes counts for 在留外國人.

Table of international trade statistics for Kobe City, listing countries like England, India, and others with their respective trade values.

Table titled '歴代市長' (Former Mayors) listing names, terms of office, and resignation dates.

Table titled '銀行' (Banks) showing financial data for various banks in Kobe, including assets and liabilities.

Table titled '工場' (Factories) showing the number of workers and production values for various industrial sectors.

Table titled '工場' (Factories) showing the number of workers and production values for various industrial sectors.

Table titled '電燈電力' (Electricity) showing electricity usage and power generation statistics for different years.

Table titled '瓦斯' (Gas) showing gas supply and usage statistics for different years.

財政 (Finance)

Table of financial data showing income and expenditure for various years.

社寺・教會 (Religious Organizations)

Text describing the number of religious organizations and their status in the city.

乗降船客總數 (Total Shipboard Passengers)

Table showing the total number of passengers on ships, categorized by year and type of vessel.

自動車・自轉車 (Automobiles and Bicycles)

Table showing the number of automobiles and bicycles, categorized by year and usage.

市營電車成績 (Municipal Tramway Performance)

Table showing the performance of the municipal tramway, including passenger numbers and revenue.

諸稅負擔一戶當平均 (Average Tax Burden per Household)

Table showing the average tax burden per household, categorized by year and tax type.

市債 (Municipal Bonds)

Table showing municipal bond statistics, including interest and principal amounts.

選舉有權者 (Election Eligible Citizens)

Table showing the number of election eligible citizens, categorized by district and year.

六大都市——橫濱市

Table with 2 columns: 須田 (39,353), 全市 (161,951). Includes a note: 市會は昭和八年十二月二十五日現在。

公園

Table of parks: 東遊園 (加納町六丁目), 大倉山公園 (楠町七丁目), 湊川公園 (舊湊川埋立地), 諏訪山遊園 (山本通四丁目), 會下山遊園 (會下山町二丁目).

橫濱市

Table of area: 廣袤 (昭和八年), 面積 (昭和一〇・一). Includes a note: 單位ヘクタール.

Table of population: 總見區 (1,974), 神奈川區 (4,421).

橫濱港上陸外人數 (昭和九年)

Table of foreign arrivals: 北米合衆國 (4,143), 蘇聯 (35), 比律賓 (80), 滿洲國 (133), 其他共計 (9,039).

會社 (昭和八年)

Table of companies: 業類別 (商業, 工業, 運輸, 礦業, 農業, 水産), 社數, 資本金, 拂込額.

工場 (昭和八年)

Table of factories: 種類別 (紡織, 機械, 化學, 工業), 工場數, 職工數, 工産額.

六大都市——橫濱市

Table of population: 中區 (3,347), 磯子區 (1,758), 保土ヶ谷區 (1,878).

人口 (昭和九年十月一日)

Table of population by district: 鶴見, 神奈川, 磯子, 保土ヶ谷, 磯子.

歷代市長

Table of mayors: 氏名, 就任年月日, 退職年月日. Lists names like 增田知, 梅田義信, 市原盛宏, etc.

財政

Table of fiscal data: 昭和六年度 (15,183,861), 昭和七年度 (11,694,593), 昭和八年度 (15,260,789), 昭和九年度 (14,179,844).

市稅負擔額 (昭和九年度)

Table of municipal tax burden: 府縣稅 (3,376,621), 市稅 (4,471,833), 總計 (7,848,454).

在留外國人數 (昭和九年末)

Table of foreign residents: 伊吉リス (298), フライッス (103), ドイツ (53), etc.

△外國貿易船 (昭和九年)

Table of foreign trade ships: 入港內國船 (1,655), 出港內國船 (996), 外國船 (1,600).

△私設鐵道 (昭和八年)

Table of private railways: 京濱電鐵 (1,075,077), 東京橫濱電氣鐵道 (4,499,008), 神中鐵道 (278,666).

△外國航路旅客數

Table of foreign route passengers: 昭和七年 (2,592), 昭和八年 (2,058), 昭和九年 (2,058).

△諸車 (昭和八年三月末)

Table of vehicles: 馬車 (334), 荷車 (15,334), 自動車 (1,359).

四四九

四四八



六大都市—横濱市

Table with 2 columns: 船隻數 (Ship count) and 噸數 (Tonnage). Rows include 汽船 (Steamship), 帆船 (Sailing ship), 小帆船 (Small sailing ship), 發動機船 (Motorship), 其他 (Others), 合計 (Total).

道路及橋梁(昭和九年)

Table with 2 columns: 延長 (Extension) and 計 (Total). Rows include 國道延長 (National road), 市道延長 (City road), 鐵桁橋 (Iron truss bridge), 木桁橋 (Wood truss bridge), 石桁橋 (Stone truss bridge), 混合土桁橋 (Mixed concrete truss bridge), 合計 (Total).

職業紹介所

Table with 4 columns: 求人數 (Job seekers), 求職數 (Job seekers), 設備數 (Equipment), 就職數 (Employment). Rows include 一般紹介 (General introduction), 労働紹介 (Labor introduction), 少年少女相談 (Youth consultation), 授産施設 (Vocational facilities).

市設託兒所

Table with 4 columns: 設備數 (Equipment), 就職數 (Employment), 設備數 (Equipment), 就職數 (Employment). Rows include 市設託兒所 (Municipal day care center), 設備數 (Equipment), 就職數 (Employment).

水道(昭和九年)

Table with 2 columns: 設備數 (Equipment) and 金額 (Amount). Rows include 給水戸數 (Water supply), 家事營業用 (Household use), 官公署 (Government), 噴水娛樂用 (Fountain/entertainment), 自動車其他洗滌用 (Automobile/cleaning), 公私設共用栓 (Public/private), 給水消費量 (Water consumption).

醫療機關(昭和八年度)

Table with 2 columns: 醫師 (Physician) and 助産師 (Midwife). Rows include 醫師 (Physician), 助産師 (Midwife), 看護婦 (Nurse), 療養所 (Sanatorium), 療養所 (Sanatorium), 療養所 (Sanatorium).

傳染病(昭和九年度)

Table with 2 columns: 發生 (Occurrence) and 死亡 (Death). Rows include 赤痢 (Dysentery), 腸チフス (Typhoid fever), パラチフス (Paratyphoid), 痘疹 (Smallpox), 發疹チフス (Eruptive typhoid), コレラ (Cholera), 猩紅熱 (Scarlet fever), ゴンorrhea (Gonorrhea), 流行性腦脊髄膜炎 (Epidemic meningitis).

瓦斯及電氣(昭和九年十一月)

Table with 2 columns: 一日最高 (Daily maximum) and 一年間 (Yearly). Rows include 製造量 (Production), 送出量 (Output).

六大都市—横濱市

消費石炭

Table with 2 columns: 供給戸數 (Supply) and 火口數 (Stoves). Rows include 消費石炭 (Coal consumption), 供給戸數 (Supply), 電燈及電力 (Electricity and power), 需要戸數 (Demand), 電燈 (Electricity), 電力 (Power).

選舉有權者

Table with 2 columns: 議員定員 (Members) and 選舉有權者 (Eligible voters). Rows include 議員定員 (Members), 選舉有權者 (Eligible voters), 市會議員 (City council members).

名所舊蹟

Text describing historical sites and landmarks in the area, including 三溪園 (Sankeien) and 國道延長 (National road extension).

四五〇

Table with 2 columns: 設備數 (Equipment) and 金額 (Amount). Rows include 市發質舖 (Municipal pawnshop), 貸出 (Lending), 受戻 (Return), 年末現在 (Year-end current), 方面委員 (Area committee), 市警住宅 (Municipal police housing), 現在戸數 (Current households), 世帯數 (Households), 宿泊所 (Lodging), 宿泊延人員 (Lodging staff), 宿泊延人員 (Lodging staff).

Text describing the弘明寺 (Kōmei-ji) and its historical significance, mentioning its relocation and the establishment of a new temple.

四五二

Text describing various historical sites and landmarks in the area, including 鶴見區 (Tsurumi-ku), 浦島寺 (Urashima-dera), and 洲崎神社 (Suzaki-jinja).

外地

地

外地の法制

◎朝鮮に施行すべき法令に關する法律

第一條 朝鮮に於ては法律を要する事項は朝鮮總督の命令を以て之を規定することを得
第二條 前條の命令は内閣總理大臣を経て勅裁を請ふべし
第三條 臨時緊急を要する場合に於て朝鮮總督は直ちに第一條の命令を發することを得
前項の命令は發布後直に勅裁を得ざる時は朝鮮總督は直に其の命令の將來に向て効力なきことを公布すべし
第四條 法律の全部又は一部を朝鮮に施行するを要するものは勅令を以て之を定む
第五條 第一條の命令は第四條に依り朝鮮に施行したる法律及特に朝鮮に施行する目的を以て制定したる法律及勅令に違背することを得ず
第六條 第一條の命令は制令と稱す

◎臺灣に施行すべき法令に關する法律

第一條 法律の全部又は一部を臺灣に施行するを要するものは勅令を以て定む
前項の場合に於て官廳又は公署の職權法律上の期間其他の事項に關し臺灣特殊の事情に因り特例を設くる必要あるものに付ては勅令を以て別段の規定を爲すことを得
第二條 臺灣に於て法律を要する事項にして施行すべき法律なきもの又は前條の規定に依り難きもの又は前條の規定に依り難きものに關しては臺灣特殊の事情に因り必要ある場合に限り臺灣總督の命令を以て之を規定することを得
第三條 前條の命令は主務大臣を経て勅裁を請ふべし
第四條 臨時緊急を要する場合に於て臺灣總督は前條の規定に依らず直に第二條の命令を發することを得(以下略)
◎樺太に施行すべき法令に關する法律

氣候・風土

外地における氣候風土を一瞥するに、朝鮮は大陸續きのため北方部は概して大陸性氣候で寒暖の差が甚しく、從つて冬期の寒氣は極めて厳しく、又夏期は内地に比して更に高温である。然し南方部は内地と同様に氣候は一般に温和である。臺灣は北回歸線が島の中央部を横斷して居るので當然亞熱帯に屬し、從つて冬でも高山の外は降雪なく結霜することも稀めて稀れに、氣温の水點下に降つたことは領臺後僅か二回を數ふるに過ぎない。樺太は沿岸を寒暖二種の海流に洗はれ、近くアジア大陸の影響を受けてゐる。即ち暖流に洗はれる、南西沿岸部は比較的溫暖であり、寒流の影響を受く

る北東海岸は寒冷であり、中部は山脈に圍まれて大陸的氣候を呈し寒暑の差が甚しい。關東州は遼東半島の尖端に位し東は黃海に西は渤海に瀕し、鐵道附屬地は大連、新京間、安東、奉天間、旅順線、營口線の鐵用地及市街地である。滿洲の氣象は沿海一帶の地に於て多少海洋の影響を受けるも概して大陸的氣候の特色を現はし、冬期に於ては比較的溫暖なる關東州附近においても零下二十度前後に下ることがある。南洋群島は全管内悉く熱帶圈内にあり、謂はゆる常夏の國である。

住民

朝鮮の住民は朝鮮人に次いで内地人多數を占め、外國人は昭和八年末(以下同じ)において四萬二千餘、臺灣人は僅かに五名を算するのみである。臺灣は本島人に次いで内地人、中華民國人、朝鮮人、中華民國以外外國人といふ順位で、本島人は更に漢人種蕃族に分たれ、漢人種も閩族、粵族に大別され本島住民中の九割四分餘を占めてゐる。蕃族は本島内に於ける最も古い種族で生蕃化蕃、熟蕃の三種とし、その生蕃と化蕃を通じて更に七種族に分類せられる。タイヤル族、サイセツト族、ツォウ族、ブ

マン族、バイワン族、アミ族、ヤミ族のそれである。樺太は内地人、朝鮮人、土着人、外國人の順序で、土着人の主なるものはアイヌ人、これに次いでオロツコ、ニクアン、キーリン、サンダー、ヤカーツで、ヤカーツの如きは僅かに三名に過ぎない。關東州及附屬地は滿洲人、内地人、朝鮮人及び其他の外國人。南洋は島民、内地人、外國人の順序である。また島民は人種學上總稱してミクロネシア族と呼ぶるものが最も多きを占めてゐるが一定はしてゐない。寧ろ數種族の混血せるものであるらしく、而かも同一群島内に在る島嶼にして猶種族の異なるほど複雑したものである。大別すればカナカ族とチャモロ族の二種族で、カナカ族はミクロネシア族の一部、チャモロはカナカ族と白人との混血であるらしい、といはれてゐる。

面積(單位方軒)

Table with 2 columns: Region (朝鮮, 樺太, 南洋) and Area (e.g., 朝鮮 三〇,七六〇四)

現住人口(昭和八年)

Table with 3 columns: Region (朝鮮, 樺太, 南洋), Resident Type (本地人, 内地人, 其他), and Population (e.g., 朝鮮 三八,九三〇,四九一)

婚姻及離婚數(昭和八年)

Table with 4 columns: Region (朝鮮, 樺太, 南洋), Marriage, Divorce, and Total (e.g., 朝鮮 二六,六四四)

外地

外地

南洋 九六 三〇八

出生、死亡數 (昭和八年)

出生	死産	死亡
六〇三、四〇七	四、九三二	四〇一、三三三
三三、三五〇	七、八八五	九、五〇七
一一、三三〇	四六〇	五、八一〇
三五、五〇五	五五八	二〇、五三九
三、二七九	—	二、一一三

朝鮮

位置

方位	地名	經緯度
極東	嶺島、竹島	東經 一三〇・五、西經 一三〇・一
極西	平安北道馬鞍島西端	一三三・二
極南	濟州島、馬羅島	三三・〇、六
極北	咸鏡北道桑浦面	四三・〇〇

道行政區劃 (昭和八年四月)

道	面積	府	郡	島	邑	面
京畿道	八三二	—	—	—	—	—
忠清北道	四八一	—	—	—	—	—

朝鮮人 三、八〇五、六八四 三〇、三〇五、五九一 二〇、五二一、八〇四

外國人 一〇、六六六 四三、六三六 五〇、六三九

合計 三、九一六、三五〇 三〇、七一一、一三二 二一、〇四三、二一三

(備考) 昭和八年度内地人のうち臺灣人 戸數二、人口五を含む。昭和九年度六を含む。

耕地面積 (各年末)

田	昭和六年	昭和七年	昭和八年
(畑)	千町歩 一、六五三	千町歩 一、六七〇	千町歩 一、六八二
(田)	千町歩 二、八〇三	千町歩 二、七九一	千町歩 二、八〇七
合計	四、四五六	四、四六一	四、四八九

農業者戸口 (單位千戸)

總數	昭和六	昭和七	昭和八
本地人	二、八八三	二、九三二	三、〇一〇
内地人	二、八六九	二、九一七	二、九九八
支那人	—	—	—
自作	五七〇	五八八	五九六
自作兼小作	八五四	七四三	七三五
小作	一、三三三	一、五五六	一、五六三

(備考) 昭和八年に於ては本表の外純火田民八萬三千戸、被傭者九萬四千戸を

人口累年比較

昭和	總數	男	女
四年	一九、三三一、〇六一	九、八七一、四三三	九、四四八、六二九
五年	二〇、二五六、五五五	一〇、三三〇、〇六七	九、九三六、四九六
六年	二〇、二六二、九五九	一〇、三三一、四二七	九、九三一、五三二
七年	二〇、五九九、八七六	一〇、四八二、八四一	一〇、一一七、〇三五
八年	二〇、七九一、三二一	一〇、五八一、五二一	一〇、二〇九、八〇〇
九年	二一、二五八、八七二	一〇、七四四、四三九	一〇、五一四、四三三

現住人口

昭和八年	昭和九年
内地人 戸數 一、五、七七七 人口 五、四三、〇〇四	内地人 戸數 一、五、三〇一 人口 五、六一、三三四

數へられる。

主要農産物

種類	昭和八年	昭和九年
米	一七、四一七、〇〇八	一六、〇〇三、〇二二
米	五七、二四六	四六、九、〇九二
米	二五八、四六二	二四六、二四
米	七、五八五、三〇四	七、九九三、九九九
米	一、七六二、二八七	一、八三七、九八一
米	一、〇三三、一五三	一、二八五、九三三
米	五、〇六七、九一八	三、七七一、七〇〇
米	五〇六、四八九	四〇六、四六六
米	四、五五五、五二七	三、八二二、三三七
米	九二四、五八四	八七三、三六七
米	五、一三三、四八七	四、八二七、五六六
米	一四、三三三、四七八	一〇、七七三、〇八九
米	四、五、一〇二、〇九六	三、四、二六一、一八五
米	五、三、四、六二二	一、八五、七八三、八〇〇
米	六、二、二、九	四、三、六九五、二九三
米	五、五〇、九二八	二、四、三、五七九
米	五、四、三、〇〇	一、四、五、三〇〇、二〇〇
米	五、四、三、〇〇	三、三、九九五、六四二
米	五、一、三、四	四、六、三、三二、〇〇〇
米	五、一、三、四	四、四、八、七二、九四六
米	四、九、二、七七	二、三、四、四、二〇〇
米	四、九、二、七七	四、〇、四、四、三、七一一

林野面積

種類	昭和八年	昭和九年
總數	一六、三三三、〇八三	一六、二九七、七四二
公有林	六、五七五、四四三	六、一五八、七四二
私有林	八、〇九八、八一九	八、六一、三三〇
造林面積	九、二九六、八三〇	九、二七九、八七〇

家畜及家禽

種類	昭和八年	昭和九年
牛	一、八三七、〇九一	一、六四四、四三五
馬	五、四、一〇〇	五、八、八七七
驢	五、三、九九	五、九、三二四
騾	一、五、九九五	一、四、八一〇
豚	一、三、四八、九九一	一、四、二五、一四二
山羊	一、六、〇一九	二、二〇八
綿羊	二、五、六〇一	二、七、三六三
山羊	六、二、九四、六三六	六、一、四七、七六六
鶏	六、二、九四、六三六	六、一、四七、七六六

人蔘

人蔘 (高麗蔘) は一般作物と異り播種後五年を経なければ收穫することが出来ない。その製法により紅蔘、白蔘の二種となる。紅蔘は水蔘 (生蔘) を蒸して日光及次

熱により乾燥し、白蔘は水蔘を単に日光に乾かして製する。前者は後者より價高く、兩者とも形體の大なるをよしとする。紅蔘は専ら支那に輸出される。

養蠶

項目	昭和八年	昭和九年
收穫高	七三、七九八斤	九六、四六六斤
單價	二、七二錢	二、三〇錢
總額	一、九二、八四圓	二、一五、五〇圓

總督府職員 (昭和八年)

職位	人員	俸給及給料年額
勅任	一〇八	五七七、三〇七
奏任	一、四〇七	三、九〇一、五八二
判任	一、九七四	一、三、八三三、三三二
合任	一四、四八九	一、八、三〇二、一九一
嘱託	六〇三	六四九、〇九七
雇員	三七、四五三	三、四、七、一、五三三

歷代朝鮮總督

Table listing historical Korean Governors-General (歴代朝鮮總督) with columns for name, rank, and appointment date.

水産

Table showing fishery statistics (水産) for the years 1935 and 1936, including production and catch.

會社

Table listing companies (會社) in 1935, including their names and capital.

船舶

Table showing ship statistics (船舶) for 1935, including ship counts and tonnage.

郵便貯金

Table showing postal savings (郵便貯金) statistics for 1935, including deposits and withdrawals.

警察官署及職員

Table listing police stations and staff (警察官署及職員) for 1935, including counts and names.

工場數及生産額

Table showing the number of factories and production amounts (工場數及生産額) for 1935, categorized by industry.

學校

Table showing school statistics (學校) for 1935, including counts of schools, teachers, and students.

國有鐵道

Table showing national railway statistics (國有鐵道) for 1935 and 1936, including passenger and freight volumes.

神社・宗教

Table showing Shinto and religious statistics (神社・宗教) for 1935, including counts of shrines and practitioners.

醫療衛生機關

Table showing medical and health statistics (醫療衛生機關) for 1935, including counts of hospitals and medical staff.

職業紹介成績(昭和九年末)

Table showing job introduction statistics for 1934, including categories like '求人' (Job seekers) and '就職' (Employment).

輸移入重要品價額(昭和九年)

Table of import and export values for major goods in 1934, listing items like rice, sugar, and oil.

輸移出重要品價額(昭和九年)

Table of import and export values for major goods in 1934, listing items like rice, sugar, and oil.

Text describing agricultural products and climate conditions in Taiwan.

面積(方 軒)

Table of land area in Taiwan by region, including Taipei, Taichung, and Tainan.

人口(昭和八年末)

Table of population statistics for 1933, categorized by gender and region.

國語を解する本島人

Table showing the number of islanders who understand Japanese, broken down by year and gender.

Table showing migration statistics (輸入, 輸出, 超過類).

臺 灣

Table of geographical location (位置) including latitude and longitude.

本島の地勢、氣候

Text describing the terrain and climate of Taiwan, mentioning mountain ranges and coastal features.

家畜及家禽

Table of livestock and poultry statistics for 1933 and 1934, listing various types of animals.

田畑面積(單位甲)

Table of agricultural land area (rice fields and other crops) in 1933 and 1934.

林野面積(昭和八年)

Table of forest and wilderness area in 1933, categorized by type of land.

Text regarding the results of a national survey and the current situation.

歴代臺灣總督

Table listing the names and terms of office of the successive Governors of Taiwan.

總督府文官人員(昭和八年末)

Table listing the names and positions of government officials in 1933.

外地—臺灣

Table with 2 columns: 種類 (Species) and 數量 (Quantity). Rows include 森林 (Forest), 原野 (Wilderness), 計 (Total).

農作物收穫高

Table showing agricultural harvest data for various crops like 米 (Rice), 甘藷 (Cassava), 甘蔗 (Sugarcane), etc., across years 昭和七年 and 八年.

製鹽

Table showing salt production data for 昭和五年, 六年, 七年, 八年, and 昭和五年.

水產 (單位千圓)

Table showing aquatic products data for 昭和五年, 六年, 七年, 八年, and 昭和五年.

會社 (昭和八年末)

Table listing various companies and their financial data, including 農林業 (Agriculture), 水産業 (Aquaculture), 工業 (Industry), etc.

官設鐵道

Table showing railway statistics for 官設鐵道 (Government Railways) for 昭和七年 and 八年.

私設鐵道 (各年末)

Table showing railway statistics for 私設鐵道 (Private Railways) for 昭和七年 and 八年.

外地—臺灣

養殖物 (單位圓)

鑛產額 (單位圓)

Table showing aquaculture and mining production data for 昭和六年, 七年, and 八年.

工業 (昭和八年)

Table showing industrial production data for 昭和八年, categorized by industry type.

貿易 (單位千圓)

△輸出 入品價額

Table showing trade data (import and export) for 昭和八年.

醫療機關 (昭和八年)

Table showing medical facilities data for 昭和八年, including hospital statistics.

神社及神職數 (昭和八年)

Table showing the number of Shinto shrines and priests for 昭和八年.

宗教別信徒數 (昭和八年)

Table showing the number of believers by religion for 昭和八年.

四六〇

Table showing trade balance data (輸出, 輸入, 移出, 移入) for 昭和五年 through 九年.

教育 (昭和九・四・三〇)

Table showing education statistics for 昭和九年, including school counts and student numbers.

主要都市人口 (昭和八年)

Table showing population data for major cities in 昭和八年.

地方病死亡數

Table showing the number of deaths from local diseases in various regions.

距離 (基隆基點の直航里程)

Table showing distances from Keelung as a base point to various locations.

樺太

沿革・地誌

樺太古代の先住者は北海道より移住したアイヌ族と西比利亚地方より渡来したニクブン、オロツコ等の祖先であると想像されてある。樺太を邦領として認められたのは豊臣秀吉時代(文祿二年)で、爾來明治七年まで我國の統治下にあり徳川時代は松前藩をして主として經營せしめた。明治八年千島樺太交換條約に依り露國に讓渡せらるゝに至つたが、明治三十八年日露戰役の結果、北緯五十度以南の地は再び我が領有に歸したものである。本島はオホツク海と日本海との間に介在し、西は間宮海峽を隔て、沿海洲に對し、宗谷海峽を隔て、北海道宗谷岬と相呼應し、北は北緯五〇度を以て露領樺太と境してある。地貌及地質により東部山地帯中央低地帯、西部山地帯の三地帯に區別され、幌内、内淵、鈴谷、留多加の諸川其間を緩流し、沿岸は概して海岸線の屈曲に乏しく、特に西海岸は殆んど子午線に併行して單調である。たゞ南端は屈曲に富む。(樺太廳治要覽から)

位置

Table with columns: 方位地名, 經緯度. Includes locations like 東海岸北知床岬, 西海岸鷗城岬, etc.

面積 (行政區劃別)

Table with columns: 支廳, 面積. Lists administrative divisions and their respective areas.

殖民地撰定地積 (單位ヘクタール)

Table with columns: 種別, 昭和六, 昭和七, 昭和八. Lists types of land and their designated areas.

土地處分面積 (單位アール)

Table with columns: 賣拂地, 讓與地, 貸付地. Shows land disposal areas for different years.

現住戸口 (昭和八年末)

Table with columns: 戸數, 總數, 男, 女. Shows current population statistics.

人口累年表 (各年末)

Table with columns: 大正, 昭和. Shows cumulative population over time.

樺太廳文官人員 (昭和八年末)

Table with columns: 勅任, 奏任, 嘱託, 備. Lists government officials.

耕地面積 (單位ヘクタール)

Table with columns: 總計, 昭和七年, 昭和八年. Shows cultivated land area.

生産額 (單位千圓)

Table with columns: 昭和五, 昭和六, 昭和七, 昭和八. Shows production amounts for various goods.

農業戸數

Table with columns: 昭和六, 昭和七, 昭和八. Shows the number of agricultural households.

國有林面積

國有林面積は昭和八年末現在立木地一、六二〇、二二一ヘクタール、未立木地一、二八四、〇七三ヘクタール、計二、九〇四、二九四ヘクタールにして、材積は昭和七年末現在トド、エゾ一五五、四四二、三九一立方

漁業者戸口 (昭和八年末)

Table with columns: 戸數, 總數, 男, 女. Shows fisherman population statistics.

探掘鑛區 (昭和八年末)

(面積單位平方糎)

歴代樺太廳長官

Table with columns: 氏名, 就任年月日. Lists past governors of the territory.

外地——樺太

操業 休業 鑛區面積 鑛區面積

入港船及乘降客

汽船 帆船 上陸客 乘船客

臘肺獸

昭和五 昭和六 昭和七 昭和八

水產物 (單位圓)

魚類 貝類 鮭類 鱒類 鯨類

四六四

鐵道 (昭和八年)

官設鐵道 地方鐵道

會社 (昭和八年度)

株式會社 合資會社 合名會社

銀行 (昭和八年度末現在)

本支店 總店

關東州

豐原町 大泊町 落合町 知取町 本斗町 眞岡町 泊居町 惠須取町

位置

方位 地名 經緯度

面積 (方里)

關東州 本土 島嶼

種族別戶數人口 (昭和八年末)

內地人 朝鮮人 獨逸人

學校

小學校 實業補習學校 高等女學校 中學校 土人教育所 其他私立學校

主要市街地 (昭和八年末)

外地——關東州

民政署市會街屯數 (昭和八年末)

旅順 大連 金州 普蘭店 貔子窩

人口動態 (昭和八年)

出生 離婚 婚姻 計

四六五



外地—關東州

Table with columns for death statistics (死) and migration statistics (日本人渡歸航者數) for various years and categories.

職業別 渡航者 歸航者

Table showing migration statistics by profession (職業別) and type (渡航者, 歸航者) for various years.

關東州現住人口 (各年末)

Table showing the population of the Kantoh region (關東州現住人口) for various years.

國籍別人口 (昭和八年末)

Table showing population statistics by nationality (國籍別人口) for the end of昭和八年.

鐵道附屬地人口 (各年末)

Table showing population statistics for railway-related areas (鐵道附屬地人口) for various years.

歴代關東長官

Table listing the names and terms of office of the former Governors of the Kantoh region (歴代關東長官).

Table listing names and dates of officials (中村 覺, 中村雄次郎, etc.) and their terms of office.

關東廳文官人員 (昭和八年末)

Table listing the names and positions of civil servants in the Kantoh Prefecture (關東廳文官人員).

農業戶數 (昭和八年末)

Table showing the number of agricultural households (農業戶數) for the end of昭和八年.

耕地面積 (昭和八年末)

Table showing the area of cultivated land (耕地面積) for the end of昭和八年.

農産物價額 (單位千圓)

Table showing the value of agricultural products (農産物價額) for various years.

主要農産物收穫高

Table showing the yield of major agricultural products (主要農産物收穫高) for various years.

外地—關東州

Table showing statistics for various agricultural products like soybeans (大豆), rice (稻), and cotton (棉).

家畜及家禽數 (各年末)

Table showing the number of livestock and poultry (家畜及家禽數) for various years.

林野面積

Table showing forest and field area (林野面積) for various years.

漁獲物 (單位圓)

Table showing the value of fish catch (漁獲物) for various years.

製鹽 (昭和八年末)

Table showing salt production (製鹽) for the end of昭和八年.

工場數 (昭和八年)

Table showing the number of factories (工場數) for the year 昭和八年.

機械及器具工場	九
飲食物工場	二五
特別工場	二四
計	一〇一

鑛產額 (單位千圓)

鐵	昭和六年 同 七年 同 八年
石炭	一〇四四 九三七
苦灰石	五七、三七七 三五、一四四
石綿	七九 七五
石膏	六 三三
其他	三三
計	一、八七六 一、八七六 一、八七六

工產物 (昭和八年)

綿	關東州 附屬地 合計
生絲	八、二四三 四、一五五 一二、三九八
織物	一、五二二 三、二四八 四、七七〇
鋼	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
鐵	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
鑄鐵製品	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
煉瓦	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
セメント	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
玻璃	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二
豆油	一、〇六一 一、〇六一 二、〇一二

大連港輸出入品總額 (昭和八年)

豆類	二、九五四
油類	一、〇一四
藥品	三、九三三
蠟燭	一、三九
染料	四三
塗料	一、九八
人造肥料	八〇五
皮革類	四六三
紙	二、九一五
火柴	二、八
日本酒	九四
支那酒	二、三九
煙草	五、四〇
其他共計	一、〇八九
輸出	二、四四一
輸入	一、〇八九
合計	三、五三〇

內國貿易價額 (單位圓)

總計	昭和七年 昭和八年
昭和七年	三、七七一 三、七七一
昭和六年	三、〇一三 三、〇一三
昭和五年	二、八四九 二、八四九

外國貿易總價額 (單位圓)

總計	昭和七年 昭和八年
昭和七年	二、五七二 二、五七二
昭和六年	二、二九三 二、二九三
昭和五年	一、九八七 一、九八七

會社數

關東州	本店 支店
附屬地	本店 支店
昭和八年	九三三 九三
昭和七年	八九六 八二
昭和六年	八三七 七五
昭和五年	七九三 六一

入港船舶隻數 (昭和八年)

汽船	二五三
帆船	三、八三六
計	四、〇八九

鐵道 (各年末)

南滿洲鐵道	昭和六 昭和七 昭和八
昭和大	一、二五 一、二九 一、二九
昭和中	四六三 四六四 四九
昭和小	三 三 三
計	一、七〇六 一、七五七 一、七九一

教育 (昭和八年)

小學校	校數 教員數 學生生徒數
中學校	校數 教員數 學生生徒數
高等女學校	校數 教員數 學生生徒數
工業專門學校	校數 教員數 學生生徒數
高等公學校	校數 教員數 學生生徒數
商業學校	校數 教員數 學生生徒數
實業學校	校數 教員數 學生生徒數
盲啞學校	校數 教員數 學生生徒數
中學	校數 教員數 學生生徒數
商業學堂	校數 教員數 學生生徒數
農業學堂	校數 教員數 學生生徒數
普通學堂	校數 教員數 學生生徒數
實業補習學校	校數 教員數 學生生徒數
家政女學校	校數 教員數 學生生徒數
各種學校	校數 教員數 學生生徒數
公學校	校數 教員數 學生生徒數
書房	校數 教員數 學生生徒數

宗教 (昭和八年)

佛	二七
神	二七
基督教	一、三三
回教	一、三三
儒教	一、三三
其他	一、三三
計	三、〇一

馬賊

被害件數	被害人員	逮捕人員
昭和八年	一〇〇 七三	二八〇
昭和七年	一〇〇 七三	二八〇
昭和六年	一〇〇 七三	二八〇
昭和五年	一〇〇 七三	二八〇
昭和四年	一〇〇 七三	二八〇

南洋

方位	地名	經緯度
極東	ミレ島東端	東經 一七二、〇〇
南洋		緯度 四六九

外地—南洋

極西	トコベイ島西端	同	一三二・〇〇
極南	グリニチ島南端	北緯	一〇・一五
極北	ウラクス島北端	同	二〇・三二

主要島面積

サイパン島(マリアナ群島)	二二・〇〇
テニアシ島(同)	六・三五
ロタ島(同)	八・一〇
ヤップ島(西カロリン群島)	一四・〇〇
パラオ諸島本島(同)	二四・〇〇
アンガウル島(同)	〇・五〇
春島(東カロリン群島)	一・四三
夏島(同)	〇・八八
水曜島(同)	一・五二
ホナベ島(同)	二四・三四
クサイ島(同)	七・五〇
ヤルト島(マーシャル群島)	〇・五一

支廳及管轄區域

支廳	管轄區域	面積
サイパン	マリアナ群島一圓	六三八・九
パラオ	東經百三十七度以西の西カロリン群島一圓	四七六・三
ヤップ	東經百三十七度以東の西カロリン群島一圓	三三三・八〇
トラツク	東經百五十四度以西の東カロリン群島一圓	一三二・八七

南洋廳長官

同	横田 郷助	大正三・四・四
同	堀口 満貞	昭和六・一〇・三
同	田原 和男	六・二・二二
同	松田 正之	七・二・五
同	林 壽夫	八・八・四

南洋廳文官人員 (昭和八年末)

勅任	一	奏任	三〇
判任	三〇八	雇	四六五

貿易 (昭和八年)

外國貿易	內國貿易
總額 一、〇三三、〇〇九	總額 二六、七〇六、四〇六
輸出 五三、七五五	移出 一八、一五五、九三〇
輸入 四九、三五四	移入 八、五五〇、四八六
超過額 一四、四〇一	超過額 九、六〇五、四三四

醫療機關

昭和八年の統計によれば病院總數一一(このうち官立八、私立三)にして醫師は三四人(このうち開業醫一二人) 限地開業醫五人、齒科醫師一三人、藥劑師一〇人、産婆四二人、看護婦三四人、藥種商九人である。

傳染病 (昭和八年)

患者	死亡	死亡率
----	----	-----

外地—南洋

東經百五十四度以東の東カロリン群島一圓及東經百六十四度以西のマーシャル群島一部  
東經百六十四度以東のマーシャル群島  
面積總計 二、四八・八〇

氣候風土

南洋群島はその位置赤道に接し、全管内悉く熱帯圈内に在るを以て、他の温帯地の如く四季、別がない。即ち一年を通じて温帯の夏季の季候で、所謂「常夏の國」である而してスコール多く、純然たる海洋性氣候に屬し、その晝夜の差による氣候變化も亦極めて少ない。なほ全群島一般に殆ど氣温相等しく、又一年を通じて變化極めて少い一年中の最高温度は概ね攝氏三十度位で、一年中の温度の差は僅に四乃至六度に過ぎない。なほ南洋群島は内地若くは臺灣を襲ふ颶風の發生地であるけれども、管内に於ける氣象變化は僅少で、偶々颶風を發生すべき變化を起すことはあるが、その低氣壓幼年期に屬するものが多いため、暴風に達することは稀である。

人種風俗

土人の種族は普通チャセロ、カナカの二種族に分けられる。チャモロ族は、その容姿衣食住などすべてカナカ族より比較的進歩して居り、性質温順で勤勉の風があり、資産あるものは西洋風の清楚な住宅を構へ、ピアノなどの樂器を備へ、日常洋装して稍々文化的生活を以て居るものもある。カナカ族もまた性質温順で快活ではあるが、前者よりも一般に遊惰放逸で、文化の程度も極めて低い。言語は土語、日本語の外に西班牙語、英語、獨逸語を解する者も少からずある。而してチャモロ族の本據はサイパン島にして次でヤップ、パラオとに在る。

人口 (昭和八年)

總數	一八、三五	男	一〇、三二	女	八、〇三
本地人	九、六三	男	五、三六	女	四、二七
内地人	八、四八	男	三、九〇	女	四、五八
朝鮮人	二〇三	男	一〇三	女	一〇〇
外國人	五	男	三	女	二

歴代長官

氏名	就任年月日
臨時南洋防備隊長	手塚 敏郎 大正七・七・一
隊民政部長	手塚 敏郎 同 二・四・一
南洋廳長官	手塚 敏郎 同 二・四・一

學校 (昭和八年)

種別	校數	教員	生徒
小學 (内地人)	二六	六〇	三、六〇
公學 (島民)	二四	八七	三、〇九
宗敎學 (共學)	一五	元	一、五六
木工徒弟養成所 (島民)	一	八	三三

道路及鐵道 (昭和八年末)

從來各島共道路は不完全で主要島中本支廳所在地附近の外は僅に島民の通行を目的とする道路があるに過ぎず、南洋廳開設後銳意之が施設改善を圖つて居るが未だ充分なりとするを得ない。

△道路延長 (單位料)	
二間未満	三四
四間以上	三四
計	四三

△鐵道 南洋群島には鐵道無く、軌道も亦一般用として敷設されたものはない。僅に官有としてアンガウル島に於ける燐礦運搬用のもの十一哩と、私設としてサイパン島テニア

外地——海外發展

ン島に於ける南洋興發株式會社の事業用のもの約六十七哩があるのみである。

海運 (昭和八年)

名	航年回数	船數	總噸數
離島間連絡航路	一七	一	一九三
マリアナ群島線	八	一	一九九
ヤップ、パラオ群島線	八	一	四六八
ボナペ、トラツク群島線	七	二	七四三
マールシャル群島線	七	二	七四三
備考	トラツク線は濠州委任統治地クビア、ラパウルに至り、マールシャル線は英領ギルバート島に至る。		
△環礁内航路	航年回数 三六	船數 一	
パラオ諸島巡航線	航年回数 一五	船數 二	
トラツク諸島巡航線	航年回数 一五	船數 二	
△内地、群島間連絡航路			

海外發展

移民概観

我國の海外發展は遠く足利時代に始まり

年同様に比較すると十七萬一千四百十八人の増加を見てゐる。更に民籍別にすると内地人は九十一萬八千七百七十七人で九萬三千七十七人の増、朝鮮人は六十五萬五千九百

二十九人で七萬七千九百三十三人の増、臺灣人は一萬二千八百三十九人で一千二百四十八人の増となつてゐる。邦人海外發展の盛衰を思ひ見るべきであらう。

海外在留本邦人數

(昭和八年十月一日現在在外務省調査)

總數	内地人	朝鮮人	臺灣人
一、五八、九五七	九八、一七七	六五、九二九	一、八五一
一、三九、三七三	一三、七二四	二、二九	一
三、二二三	三、一〇五	三、七	一
一、四一、五七一	七四九、一五六	六五、三六三	一
九三、〇三二	二七、一三〇	六四、〇五六	一
三、七二三	二、二八五	一、四三八	一
八二、五〇二	一八、六〇一	六三、八三三	一
七、三九	五、〇六四	四、六〇五	一
一、四六〇	一、四〇八	一〇	一
三八七	三一	五	一
三〇	二四	四	一
五、八五三	五、七二九	一〇四	一
六九六	六四〇	五五	一
一、五五一	一、四七三	七八	一
七、六六八	六、九四九	七二五	一
二〇、七五	二〇、〇四九	七〇六	一

  

歐洲諸島	北亞米利加	北米合衆國	南亞米利加	英領カナダ	メキシコ	キューバ	パナマ	コロンビア	グエネズエラ	ペルー	ボリヴァ	チリ	ブラジル	パラグアイ	ウルグアイ	歐洲諸國
三五二	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七	二、六七七

外地——海外發展

名稱	經路	航年回表	船數
(1) 東廻線	サイパン、トラツク、ボナペ、クサイ、ヤルト	七	二
(2) 西廻線	サイパン、テニアン、ヤツク、パラオ、關領メナード、米領、ダバオ(復航)	二七	三
(3) 東西連絡線	パラオ、トラツク、ボナペ、クサイ、ヤルト	六	一
(4) サイパン線	八丈島、二見、サイパン、テニアン、ロタ	一七	二

三名を最初の移民として送り、爾來中絶したるも、明治十八年再び九百五十一名を布哇へ渡航せしめてから同地への移民は逐年増加し明治二十七年迄には約三萬人が渡航した。同年政府は移民取扱事務を移民會社に委ね、同二十九年には移民保護法の制定を見、布哇のみならず、カナダ、濠洲、北米へも多數の渡航者を出し、三十一年には南米最初の移住者としてペルーへ七百九十人を送つてゐる。從來布哇移民は殆んど契約移民だったが、布哇が三十一年北米合衆國に併せられるに及んで、當時米國に於て勵行した契約移民禁止が布哇にも適用され、移民のみならず移民會社も大打撃を蒙り續々解散の己むなきに至つた。この結果必然的に自由渡航者の増加となり、三十七年頃からは布哇在留邦人は米本國へ續々轉航し、内地からも米大陸への自由渡航をなすもの多く、四十年日米間に所謂紳士條約成立して移民の制限となり、南米への進出が著しくなつて來たのであつた。爾來官民の協力によつて南米を中心として移民事業は益々旺盛となり、昭和八年十月一日現在に於ける在外本邦人の人口總數は關東州及南洋委任統治地域居住者を含め一百五十八萬六千九百四十五の多數を示し、これを前

(此項は主として昭和九年折務部調査及び外務省調査部の海外各地在留本邦人口表によつた)

外地—海外發展
英 蘭 吉 利 西 逸 義 邦 聯 耳 蘭 蘇 波 瑞 伊 瑞 太 地 塊 西 牙 土 葡 耳 古 牙 耳 古

瑞 典 芬 蘭 希 臘 希 羅 馬 亞 爾 巴 尼亞 希 羅 馬 亞 爾 巴 尼亞 希 羅 馬 亞 爾 巴 尼亞

關東州居住本邦人數(外務省)
(昭和八年十月一日現在)
總數 男 女

南洋委任統治地域居住本邦人數(外務省調查)
(昭和八年十月一日現在)

朝鮮人 職業別員數(内地人)
公務自由業 家事使用人 其他の有業者

職業別在外本邦内地人數(外務省調査)
昭和八年 昭和七年 昭和六年

農 業 水 產 工 業 商 業 交 通 業
一、八五五 八四、四九一 九、三三七 九、九八一

公務自由業 家事使用人 其他の有業者
六〇、四一〇 五三、三六五 四九、二六一

洲別在留内地人累年表(外務省調査)
年度 總數 亞細亞 北米 南米 大洋 歐羅巴 阿非利

昭和五年 六四〇、〇九九 二六七、五〇八 二八、四四一 七六、三四四 一一、四〇三、五〇〇

海外渡航者(拓務統計)
年次 總數 非移民 移民

渡航地別(昭和八年)
蘇聯 中華民國 中領香港及英領澳門 英領馬來 比領寶群島及グアム

目的別(昭和八年)
歐洲諸國 北米合衆國 秘露 ブラッセル

外地—海外發展

外地——海外發展

職業	男	女	計	
公務	750	38	788	
修業	175	47	222	
農林	3,494	1,055	4,549	
漁業	1,377	10,774	12,151	
工業	404	44	448	
鑛業	1,238	33	1,271	
土木建築業	333	33	366	
運輸交通業	156	19	175	
商業	109	6	115	
新聞雜誌通信等	5,609	1,955	7,564	
布教及宗教用務	29	4	33	
演藝及興業等	80	33	113	
家内労働	100	50	150	
雜	1,030	97	1,127	
渡航許可官廳別移	61	151	212	
民渡航者	1,091	97	1,188	
官廳	昭和五	昭和六	昭和七	昭和八
内務省及	85	43	54	61
警視廳	1,180	1,356	3,468	2,963
北海道	87	42	129	76
京都	603	326	929	603
大阪	252	362	614	499
神奈川	272	132	404	289
兵庫	272	132	404	289

地名	男	女	計
長崎	59	145	204
新潟	51	140	191
埼玉	53	133	186
群馬	91	99	190
千葉	63	99	162
茨城	133	99	232
栃木	120	99	219
奈良	75	66	141
三重	179	65	244
愛知	166	133	299
静岡	377	211	588
山梨	95	55	150
滋賀	145	99	244
岐阜	158	99	257
長野	354	100	454
宮城	766	375	1,141
福島	85	277	362
岩手	173	235	408
青森	56	144	200
山形	166	199	365
秋田	338	222	560
福井	154	254	408
石川	254	254	508
富山	106	216	322
鳥取	141	24	165
島根	130	67	197

四七六

地名	男	女	計
岡山	1,134	141	1,275
廣島	1,771	668	2,439
山口	674	209	883
山歌	81	353	434
和歌山	78	71	149
徳島	77	181	258
香川	377	153	530
愛媛	302	104	406
高知	350	95	445
福岡	1,388	487	1,875
大分	164	70	234
佐賀	552	243	795
熊本	2,400	591	2,991
宮崎	60	31	91
鹿兒島	400	236	636
沖繩	2,400	1,400	3,800
計	21,829	10,384	32,213

移民歸國者

年次	男	女	計
昭和元年	9,000	5,469	14,469
二年	9,655	5,670	15,325
三年	9,388	5,866	15,254
四年	8,444	5,619	14,063
五年	9,354	6,081	15,435
六年	8,041	4,934	12,975
七年	8,033	5,147	13,180

同 八年

地名	男	女
北米合衆國	6,666	4,005
布哇	3,582	2,390
英領加奈陀	1,424	822
墨西哥	72	57
巴拿馬	3	2
ブラジル	5,604	3,333
ペルー	4,981	3,800
チリ	73	92
亞爾然丁	37	33

滿洲移植民

△南滿洲鐵道株式會社實施の除隊兵移民、大正三年より同六年に亘り滿洲鐵道守備隊の除隊兵中より農業従事、滿洲定住の志望者を附屬地内に收容、現在の營農十七戸。

△關東廳實施の愛川村移民 大正四年春、金州附近に水田經營を主とする農業移民十九戸を收容、現在移住者七戸。

△大連農事株式會社移民 滿鐵の傍系會社、昭和四年創立、移住者戸數七十二。

△特別農業移民 政府は内地から募集によ

外地——海外發展

つて昭和七年第一回特別農業移民五百名同八年第二回五百名を滿洲國三江省樺川縣及依蘭地方に同九年第三回三百名を同國濱江省綏稜縣地方に入植せしむ。

民間に於ける諸計畫

△鏡泊學園 昭和七年十月、吉林省寧安縣鏡泊湖畔松乙溝に設立、修業年限豫科三ヶ月乃至一ヶ年、本科二ヶ年。卒業生に對し學園附屬土地十町歩乃至二十町歩を永代貸與。

△天照村 東京市深川埋立地の労働者收容所出身移住者をして昭和八年以降通遼縣錢家店なる東亞勸業株式會社の農場に小作人とし入植せしむるもの。昭和九年の耕作面積六百四十餘町歩。現在移住者八十九名。

△天理教村 天理教團本部の計畫、地域は哈縣濱郊外阿什河、昭和九年十一月上旬第一回移民四十三戸二百五人を入植せしむ。

對在滿朝鮮人施設(滿洲事變後)

△亂石山農場 總面積七百二十町歩、鮮農二百五十戸千二百五十人收容。

△營口農村 營口の對岸なる河北と田庄臺の中間地區一萬五千町歩の耕地中二千八百八十戸の農場選定。鮮農八百戸四千人收容。

外地移植民

△東洋拓殖株式會社 明治四十一年設立。植民事業としては同四十三年第一回移住民の募集以來毎年一回宛募集し、昭和二年度迄十七回に亘り移住せしむ。昭和九年六月現在における朝鮮内移住民戸數三千八百九十三戸、割當地面積九千九百六十六町歩。

△不二農村産業組合移住地 全羅北道沃溝郡米面に在る約一千町歩の干拓事業地を内地農業者を招致して分譲し獨立農創設を目的とす。昭和八年末迄の收容戸數四

△平康産業組合移住地 昭和三年設立。江原道平康郡平康面。移民は茨城縣友部日本國民高等學校及び山形縣立自治講習所卒業生より主として採用。

△内地人農業移民 明治四十三年總督府により吉野村、豊田村、林田村建設、昭和八年末合計戸口數六百五十二戸二千九百十九人。更に昭和七年より同十年迄に於て臺中州北郡沙山庄に内地人移民約百六十戸移住の計畫を樹て昭和七、八兩年度に於て既に四十戸收容、同九年度に約六十戸招致す。尙ほ烟草栽培のため昭和十年より同十三年に亘り高雄州屏東郡九塊庄に約七十戸移住の計畫をなす。

△内地人漁業移民 大正十五年臺北州蘇澳に移民四十九戸百七十二人招致、大體定着す。昭和七年より同十年迄に臺東州新港區新港に約四十戸移住の計畫を樹て昭和七、八兩年度に單獨移民十九戸收容、九年度には更に約十戸を招致。

明治三十九年以來農業移民を奨励し移民に對し一戸に付未墾地十町歩を標準に無償

貸付し、五年乃至七年以内に成墾せる者には其貸付地全部を無償譲與した。更に昭和三年以後集團植民地制に改め島内諸所に集團植民地を設定、かくして領有後内地人農業の移住したる者現在約一萬戸を算し、うち集團移民は昭和九年十一月末迄に收容戸數二千四百四十五、定著戸數二千二百五十四である。

南洋群島

南洋廳はパラオ支廳及ホナヘ支廳管内に移住適地を選定し農業を目的とする移住者の入植に應じてゐる。一戸割當五町歩、三十年を一期限として土地の無料貸下げ、入植者收容數百四十七戸を算す。

海外拓殖事業

南洋地方

古くより邦人のこの地方に移住し農業に従事する者尠なくなつたが、近年國內における工業の發達と共にこの地方に對し其

の原料の生産取得並に國際取引を目的として企業投資を見るに至り、投資總額一億圓に達するの盛觀を呈してゐる。護謨園を始め、馬尼刺麻、古々椰子、珈琲、シザル麻茶、甘蔗栽培耕地の租借面積二十一萬一千五百二十九陌に上つてゐる。邦人護謨園の昭和八年生産高は一萬八千噸、珈琲は南國産業株式會社のもの樹數二十六萬三千七百本、その他野村合名會社のもの三十六萬六千六百七十本。マニラ麻は邦人の栽培せる纖維作物中第一位を占めてゐる。

南米地方

南米地方における邦人の拓殖事業を見るに、アラジールに對しては海外興業株式會社海外移住組合、南米拓殖株式會社何れも拓殖事業に植民事業を併行して行ひ、他は多く植民事業を伴はざるものである。メルイにおけるメルイ棉花株式會社の棉花栽培、星製藥株式會社のココ栽培、アルセンテイシにおけるアテ茶栽培、メキシコにおける太平洋漁業株式會社の水産業等その例に洩れぬ。

南洋各地邦人栽培事業狀況

(昭和五年調査)

Table with columns: 租借面積, 植付面積, 生産面積, 投資額. Rows include 總數, 比律, 馬來, 北ボルネオ, サラワク, 瓜哇, スマトラ, ホルネオ, セレベス, 暹羅, 護謨, 比律, 英領馬來, 瓜哇, サラワク, スマトラ, ホルネオ, 馬尼刺麻.

Table with columns: 比律, 英領馬來, 瓜哇, スマトラ, 蘭領印度, 所名, 移住先, 所在地. Rows include 比律, 英領馬來, 瓜哇, スマトラ, 蘭領印度, 第一 滿蒙方面, 第二 南米方面.

移住教養所

Table with columns: 開所年月, 種別, 所在地. Rows include 神戶, 長崎, 海外植民學校, 日本植民學校, 日本力行會海外學校, 長野縣青年講習所, エスパニヤ語學校, 日本高等拓殖學校, 八紘學院, サンパウロ農事講習場.

民間移植民事業

△海外興業株式會社 大正六年十二月創立行政廳の許可を受け、た商會社たる移民取扱人で、而も拓殖事業會社。本店を東京に、神戸に輸送事務所を、支店をアラジールに、出張所をメルイに置いてゐる。大正七年創業以來昭

外地——海外發展

和八年迄の渡航取扱数は、ブラジル二、三、  
云々、比律賓一五、〇五三、ペルー三、二〇、濠洲  
一、三〇、政馬三六である。

△海外移住組合

組合員を自作農として送出し昭和九年十月  
月末現在の組合員数は約一萬五十名に上  
り、昭和四年四月から同九年十月末迄に  
送出した人員は七百六十九、家族四千六  
百六十九人である。

△南米拓殖株式會社

ブラジル・パラ州政府提供の原萬町歩  
の土地に於て事業を行ふため昭和三年八  
月設立、東京に事務所を、ブラジル、ペ  
レン市に支店を置く昭和九年十月迄に三  
百三十七家族、一千九百七十七人を入植  
せしむ。

△アマゾン産業研究所

アマゾン州州府パリンチンス  
下流二哩アマゾン七支流の合して本流  
に注ぐ角地上塚司氏が約千五百町歩の  
私有地を買収して設立した。昭和九  
年十二月在所者三百七十一人、指導的人  
材養成と共に耕地の開拓に従事してゐ  
る。

△其他

各府縣には海外協會、移民協會、拓務協

會の施設あつて移住民事業を助成し。神  
戸には神戸協和寮の施設ありて移住教養  
所の身體不合格となりたるものに對し、こ  
れが救済に當つてゐる。

列國の移民(列國國勢要覽)

Table with columns for countries (e.g., 帝國內地, 英吉利, 伊太利) and years (昭和七年, 同八年), showing immigration statistics.

國籍別伯國移民(昭和八年)

Table listing immigration statistics for various countries like 北米合衆國, カナダ, プラジダ, アルゼンチン.

スポーツ

日滿交驩競技會

滿洲國皇帝陛下の御來訪を期として滿洲  
國代表の陸上、排球、籠球、氷上の諸チ  
▲は四月十三、四の東京に於ける日滿交驩  
競技をトップに關西、中國、朝鮮に轉戦し  
てスポーツによる國際親善の實をあげた。

東京の競技

四月十三、四の兩日水上ホッケーは芝浦  
リンク、其他の競技は神宮競技場で舉行。  
◇陸上競技 △百米1吉岡(日)一〇秒五  
2佐々木(日)3高野(日)4任允詰(滿)△  
八百米1富江(日)二分一秒五2星野(日)  
3千希渭(滿)△千五百米1千希渭(滿)四  
分二秒二2露木(日)3内田(日)4岩淵  
(日)△五千米1唐國仕(滿)一六分一〇秒  
2奈良岡(日)3棚木(日)△瑞典繼走1日  
本佐々木、吉岡、中島、富江二分一秒  
二2滿洲(高、王、任、吉田)△砲丸投1  
高田(日)一三米九〇2トルビ(滿)3ア

スポーツ——日滿交驩競技會

籠球試合

ホンゲノフ(滿)4神代(日)△圓盤投1菊  
本(日)四二米〇三2アンヒノゲノフ(滿)  
3板橋(日)4トルピン(滿)△槍投1赤羽  
(日)六二米七一2住吉(日)3郭清榮(滿)  
4吉田(滿)

日本

Score table for basketball match between Japan and Manchuria.

湧傑芳書 陽傑 浦凡爽  
正志徳銘 鳳志 超延  
揚信李沈 李信 張杜曾

氷上ホッケー

Score table for ice hockey match between Japan and Manchuria.

Table showing foreign passport holders by country: ホルトガル人, 日本, イタリヤ人, ドイツ人, 波蘭, 其他.

外國旅券下附人員

Table showing foreign passport holders by profession: 總數, 公用, 修業, 農業, 商業, 漁業, 視察, 其他.

東京

毛田木澤元來 鹿久佐丹福百 子水澤野崎 波城越 金清伊小矢 難新村 阿中

排球試合

日本 3 (21 21 21) 17 5 6 滿洲 0

陸上競技

陸上競技 △百米1谷口(日)一一秒三  
四月十六、七、八の三日間籠球は京都一  
女、氷上は京都リンク、陸上は植物園競技  
場で舉行。



榎本(日)3任満△八百米1千(満)二分五秒二二高木(日)△五千米1唐(満)六分三七秒二二長尾(日)△千五百米1千(満)四分二九秒八二高木(日)△四百米繼走1日本A(榎本 原田、谷口、大島)四三秒一2日本B3滿洲國△砲丸投1トルピン(満)一三米五五アヒノゲノフ(満)3松野(日)△圓盤投1アンヒノゲノフ(満)三九米六八2トルピン(満)3松野(日)△槍投1長尾(日)五三米三〇2吉田(満)

陸上競技 △八百米千希渭(満)二分二秒六△砲丸投トルピン(満)一三米七一△百米1河野(日)一秒二△五千米小林(日)一六分八秒四△槍投宮里(日)五三米八△圓盤投アンヒノゲノフ(満)四二米五五△千五百米千希渭(満)四分一八秒六△四百米繼走日本(河野、古田、牟田、安武)四五秒三

全京都 48 3117 1526 41 滿洲 京都帝大 46 2026 2618 44 滿洲

滿洲 76 4234 7 8 15 山口高商 滿洲 3 2118 1321 2121 1716 1 山口高商

全滿 8 332 2 混合軍 全滿 6 123 21 3 2 1 3 6 立教

陸上競技 △八百米千(満)二分四秒七△百米金(日)一秒三△砲丸投都(満)一三米八〇△五千米柳(日)一六分一五秒二△圓盤投安(満)四二米二一△千五百米千(満)四分三秒八△四百米繼走日本(金、岩崎、韓、山本)四五秒七

山口の競技 四月廿一日下關市外長府競技場で舉行。

排球試合 滿洲 3 2121 1518 25 23 0 朝鮮鐵道

野 球

六大學リーグ

法政優勝(九年後期) 東京大學野球聯盟の後期(秋季)試合は九月八日の帝立、明法第二回戦をトップとして華々しく開幕した、老巧若林を擁する法政は春季以来首位を押し通し、僅か立教と一勝一敗一引分の同成績を残したのみで七割八分六厘の勝率を以つて優勝した、慶應秋の不振は遂にBクラスとなり、これに反して明大の進出目覚ましく早大と共に二位を占めた、秋季シーズンの成績は左の如くである。

立教 00001021A 一三三四五六七八九 2-4A 法政 000200000 若林、藤田、藤田、成田、櫻井

◇バッテリー(東大 篠原、濱野 立教 鹽田、成田)

第三回戦は九月九日午後三時廿五分から東大の先攻で開始、結局6A-4で立教快勝し二勝一敗となる、閉戦五時廿八分、審判、(球)藤田、(壘)長澤、横澤、宮武)

立教 32000100A 一二三四五六七八九 4-6A 東大 1001002000 鹽田、成田、藤田、篠原、濱野、古南

◇バッテリー(明大 吉田、櫻井 法政 若林、藤田)

第二回戦は九月八日午後二時廿五分から森田(球)野本、齋藤、宮武(壘)四氏審判の下に法政の先攻に開始、結局5A-3で明大春の雲辱成る(閉戦四時十五分)

スポーツ—野球

の先攻で開始、6A-2で法政勝つ(閉戦二時五十分)

法政 000100014A 一二三四五六七八九 2-6A 明大 0000000011 折井、吉田、櫻井

◇バッテリー(明大 折井、吉田、櫻井 法政 若林、藤田)

第二回戦は九月十五日、午後零時三分から伊丹(球)横澤、野本、森(壘)審判の下に立教の先攻に開始されたが、法政は一回、立教は二回と各一点を入れたのみで大接戦の末遂に引分となる(閉戦一時五十分)

法政 1000000000 一二三四五六七八九 1-1 立教 0100000000 若林、藤田、鹽田、成田、櫻井

◇バッテリー(法政 若林、藤田、鹽田、成田、櫻井 立教 藤田、成田、櫻井)

第三回戦は十六日午後二時卅分から天知(球)片桐、横澤、森(壘)四氏審判で法政の先攻に開始結局4A-2で立教勝ち一勝一敗一分の同成績となる(閉戦四時卅五分)

立教 00001021A 一二三四五六七八九 2-4A 法政 000200000 若林、藤田、藤田、成田、櫻井

◇バッテリー(法政 若林、藤田、藤田、成田、櫻井 立教 藤田、成田、櫻井)

第二回戦は九月十五日二時廿五分から藤田(球)關口、長澤、齋藤(壘)四氏審判、明大の先攻に開始結局7-2で明大勝つ(閉戦四時十分)

東大 000000020 一二三四五六七八九 1-2 明大 000120112 田所、櫻井、篠原、濱野

◇バッテリー(明大 田所、櫻井、篠原、濱野 東大 齋藤、長澤、齋藤)

第三回戦は十六日正午から森田(球)宮武、齋藤、長澤(壘)四氏審判の下に東大の先攻に開始、明大劈頭四點を入れて結局9A-3で楽々と勝つ(閉戦一時五十三分)

四八三

◇バッテリー—明大 折井、吉田—二木、梶原、藤田—濱野

法政 45A 1 3 8A 早大

第二回戦は九月廿二日午後零時七分から天知(球)横澤、関口、片桐(壘)四氏審判の下に早大の先攻で開始結局5A—3で法政の勝となる(閉戦二時四十九分)

法政 140000000A 一二三四五六七八九 早大 10200000000

◇バッテリー—法政 若林、藤田 早大 若原、阿部—鶴飼

第三回戦は廿三日午後三時十分から森田(球)齋藤、野本、宮武(壘)四氏審判、法政の先攻で開始接戦の結果4—3で法政快勝(閉戦五時四十七分)

早大 3000000000 一二三四五六七八九 法政 11200000000

◇バッテリー—法政 峰本、若林、藤田 早大 阿部、若原—藤堂

慶應 36A 7 4 6 立教 5A

明大 0100005020 一二三四五六七八九 21—8

◇バッテリー—慶應 春日井、勝川、三宅 明大 吉田—二木

第三回戦は廿日午前十一時五十分から藤田(球)野本、長澤、関口(壘)四氏審判の下に慶應の先攻で開始、結局3A—2で明大勝つ(閉戦二時三分)

明大 000000300A 一二三四五六七八九 慶應 000000002

◇バッテリー—慶應 岸本、櫻井 明大 山脇、田所—二木

法政 74A 9 5 東大 4 0 5

第二回戦は十月九日午後二時から伊丹(球)横澤、齋藤(壘)三氏審判の下に東大の先攻で開始結局4A—0で法政勝つ(閉戦三時卅分)

法政 004000000A 一二三四五六七八九 東大 000000000

◇バッテリー—法政 若林、藤田 東大 篠原—古南

攻開で始、結局6A—0で早大勝つ(閉戦一時卅五分)

早大 010112000A 一二三四五六七八九 東大 000000000

◇バッテリー—早大 阿部、鶴飼 東大 篠原、藤田—古南

第三回戦は廿日午後二時五分から森田(球)横澤、齋藤、宮武(壘)四氏審判、早大先攻で開始、結局13—5で早大ストレートで勝つ(閉戦四時四十二分)

東大 0005000000 一二三四五六七八九 早大 003002152

◇バッテリー—早大 福田、佐々木、若原 東大 篠原、藤田—古南

明大 3A 21 3 2 8 4 慶應

第二回戦は九月廿九日午後二時十五分から伊丹(球)齋藤、片桐、森(壘)四氏審判の下に明大の先攻で開始、結局21—8で明大快勝(閉戦四時五十分)

慶應 610100011A 一二三四五六七八九 東大 000324000

◇バッテリー—慶應 岸本、三宅、櫻井 東大 篠原—坪井

明大 55A 5 2 1 立教 5A 1 1

第二回戦は十月十四日午後二時十分から野本(球)宮武、森(壘)三氏審判の下に立教の先攻で開始5A—2で明大快勝(閉戦四時卅八分)

明大 000400001A 一二三四五六七八九 立教 0000100001

◇バッテリー—明大 吉田—二木、有村、鹽田—別井、成田

第三回戦は十五日午後二時八分から伊丹(球)片桐、長澤、野本(壘)四氏審判、明大の先攻で開始、5—0で明大連勝(閉戦四時廿九分)

立教 0000000000 一二三四五六七八九 明大 1001000102

◇バッテリー—立教 有村、鹽田—別井、成田

◇バッテリー 明大 山脇、田所、吉田、立教 影浦、成田、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

法政 01010003A 一二三四五六七八九 00000000 0-5A

◇バッテリー 若原、藤田、三宅、櫻井

九年度後期の戦績

九年度後期に於ける各校の戦績に依り、勝敗率、チーム守備率、チーム打撃率、並に打数三十以上のベストテンを列記すれば左の如くである。

各校勝敗率

Table with columns for schools (法, 早, 明, 立, 慶, 東) and statistics (勝, 分, 率). Includes a small score diagram for 早大 (4106A) vs 明大 (104).

チーム守備率

Table with columns for schools (法, 政, 明, 慶, 立, 早, 東) and statistics (試合数, 刺殺, 捕殺, 失策, 守備率).

チーム打撃率

Table with columns for schools (法, 政, 明, 慶, 立, 早, 東) and statistics (打数, 得点, 安打, 二壘打, 三壘打, 本壘打, 打撃点, 壘打数, 犠打, 盗塁, 三振, 四死, 打率).

ベストテン(打数30以上)

打率	四死	三振	盗塁	犠打	壘打数	打撃点	本塁打	三塁打	二塁打	安打	得点	打数	出場数	打方
.362	10	2	2	1	37	19	2	4	2	21	19	58	15	右
.362	8	1	6	0	29	17	0	3	2	21	7	58	15	右
.339	7	4	11	2	26	11	0	2	2	20	15	59	14	右
.318	4	6	1	0	18	13	0	0	4	14	6	44	14	右
.311	7	8	6	1	16	9	0	1	2	12	9	38	14	右
.310	12	3	5	0	26	11	0	0	4	19	14	61	15	右
.310	7	6	2	1	12	9	1	0	2	9	3	29	10	右
.308	11	3	3	0	19	10	0	0	3	16	10	52	15	右
.305	8	3	1	2	23	8	0	0	1	18	10	59	15	右
.303	3	2	0	0	14	4	1	0	1	10	2	33	15	左

小山 堀尾 夫 岩 竹 戸 山 瑞

法政再び優勝(十年春季)  
 二年振りで二シーズン制に還元した東京  
 大學野球聯盟春季リーグ戦は相変わらず人  
 氣を集めて四月廿日法政對帝大、慶應對明大  
 の二試合を皮切りに開幕された、法政はチ  
 ャム力による協力一致にその實力を發揮し  
 連続優勝の功業をなすと、早大はその打  
 力に物言はせて連戦連勝、覇者法政との華  
 々しいペナントレースに武運拙く6-5の  
 接戦の結果法政に敗れて遂にペナントを逸  
 して二位となり、明大は評判を裏切つて三  
 位となり、立教、慶又振はず、慶應は帝大  
 に一敗して同率となる惨めさであつた、春  
 季シーズンの成績は次の通りである。

法政 200200200A  
 一三四五六七八九  
 東大 0000001000  
 1-6A

法政 196A  
 6-1  
 東大

第一回戦は四月廿日午後零時廿分より伊  
 丹(球)横澤、齋藤、宮武(壘)四氏審判の下  
 に東大の先攻で開始、結局6A-1で法政  
 先勝す(閉戦二時廿九分)

第二回戦は廿一日午後四時から宮武(球)

関口、天知、森田(壘)四氏審判、東大の先  
 攻で開始、結局19A-6で法政再勝(閉戦  
 五時五十三分)

法政 23034134A  
 一三四五六七八九  
 東大 0000231000  
 6-19A

明大 02010211A  
 一三四五六七八九  
 慶應 120020001  
 6-7A

明大 117A  
 7-6  
 慶應

第一回戦は四月廿日午後三時十分から藤  
 田(球)長澤、森、野本(壘)四氏審判の下に  
 慶應の先攻で開始したが、終始大接戦を演  
 じ明大辛勝す(閉戦五時五十二分)

第二回戦は廿一日午後零時四十分から野  
 本(球)長澤、森、伊丹(壘)四氏審判の下に  
 明大の先攻で開始、11-7で明大連勝(閉  
 戦三時四十六分)

慶應 001102300  
 一三四五六七八九  
 明大 120030302  
 11-7

◇バッテリー 明大 山脇、吉田、田所、  
 慶應 飯塚、土井、春日井

立教 15A 8 2 東大

第一回戦は四月廿七日、午後三時四十五  
 分から天知(球)長澤、森、伊丹(壘)四氏審  
 判の下に立教の先攻で開始され、結局8-  
 2で立教勝つ(閉戦五時四十分)

東大 000000020  
 一三四五六七八九  
 立教 010003202  
 8-1

◇バッテリー 東大 篠原、濱野  
 立教 鹽田、有村、成田

第二回戦は廿八日、午後三時五十分から伊  
 丹(球)長澤、宮武、森田(壘)四氏審判の下  
 に東大の先攻で開始、立教一回五點を入れ  
 更に猛打を浴せて結局15A-2で大勝す(閉  
 戦二時廿二分)

立教 50014032A  
 一三四五六七八九  
 東大 000000101  
 2-15A

◇バッテリー 立教 影浦、成田、足立  
 東大 久保田、篠原、濱野

法政 14A 5 早大

第一回戦は四月廿七日、午後零時廿五分  
 から森田(球)齋藤、横澤、片桐(壘)四氏審  
 判の下に早大の先攻で開始、法政早大三投  
 手を打ち捲くり一四安打を浴せて14A-5で  
 先勝(閉戦三時五分)

法政 20053400A  
 一三四五六七八九  
 早大 0202001000  
 5-14A

◇バッテリー 法政 劉、藤田、大下、桑原  
 早大 若原、大下、桑原

第二回戦は廿八日、午後三時十四分から  
 野本(球)横澤、関口、天知(壘)四氏審判の  
 下に法政の先攻で開始、接戦の結果9A-  
 6で早大雪辱成る(閉戦五時四十五分)

早大 10022040A  
 一三四五六七八九  
 法政 3200001000  
 6-9A

◇バッテリー 早大 若原、藤田  
 法政 田子、鶴澤、藤田

第一回戦は五月四日午後三時八分より伊

丹(球)横澤、野本、天知(壘)四氏審判の下  
 に立教の先攻で開始され結局9-8で法政  
 辛勝す(閉戦五時廿分)

法政 4000110003  
 一三四五六七八九  
 立教 400010102  
 8-9A

◇バッテリー 法政 劉、鶴澤、田子、藤田  
 立教 有村、鹽田、別井、成田

第二回戦は五月五日、午後零時廿七分  
 から森田(球)横澤、片桐、宮武(壘)四氏審判  
 の下に法政の先攻で開始、法政始終壓迫さ  
 れたが最終回一撃六點を入れて8-2で法  
 政二勝す(閉戦二時廿分)

立教 1000001000  
 一三四五六七八九  
 法政 000000026  
 8

◇バッテリー 法政 伊藤、藤田  
 立教 影浦、成田

明大 9A 12 4 東大

第一回戦は五月四日、午後零時廿三分か  
 ら宮武(球)森、齋藤、藤田(壘)四氏審判の  
 下に明大の先攻で開始結局12-2で明大  
 勝す(閉戦二時三十二分)

東大 000001010  
 一三四五六七八九  
 明大 206101002  
 12

◇バッテリー—明大 田所—室井  
 東大 篠原、久保田—濱野

◇バッテリー—明大 田所—室井  
 東大 篠原、久保田—濱野

明大 00030402A  
 一三四五六七八九  
 東大 011000101  
 4—9A

◇バッテリー—明大 山脇—櫻井  
 東大 篠原、久保田—濱野

早大 10—2  
 5A—10  
 002008000  
 10—2

◇バッテリー—明大 山脇—櫻井  
 法政 伊藤—藤田

法政 79A—5  
 3—慶應

第一回戦は五月廿五日、午後三時廿八分  
 から天知(球)齋藤、関口、伊丹(壘)四氏審  
 判の下に慶應の先攻で開始、慶應前半リ  
 フして優勢を示したが、九回法政三點を入  
 れて延長戦に入り9A—5で法政先づ勝つ  
 (閉戦六時廿五分)

法政 1000001034  
 一二三四五六七八九  
 慶應 1200100100  
 5—9A

◇バッテリー—法政 伊藤—藤田  
 慶應 土井—櫻井

第二回戦は五月廿六日、午後零時三十三  
 分から伊丹(球)関口、横澤、天知(壘)四氏  
 審判の下に法政の先攻で開始されたが、四  
 回法政決定的得点を入れて快勝し、全試合  
 を終了した(閉戦三時二分)

慶應 100020000  
 一二三四五六七八九  
 法政 000600010  
 7—3

◇バッテリー—慶應 飯塚、土井—櫻井  
 法政 伊藤—藤田

◇バッテリー—明大 田所、吉田—室井、  
 若原—鶴飼、藤堂

第二回戦は五月十二日、午後三時三十分  
 から野本(球)齋藤、片桐、森田(壘)四氏審  
 判の下に明大の先攻で開始、若原好投して  
 四安打を與へたのみで5A—0でシャット  
 アウトす(閉戦五時三十分)

早大 10000130A  
 一二三四五六七八九  
 明大 000000000  
 0—5A

◇バッテリー—早大 若原—鶴飼  
 明大 山脇—室井

立教 4A—12  
 2—慶應

第一回戦は五月十一日、午後三時二十分  
 から野本(球)横澤、森、片桐(壘)四氏審判  
 の下に立教の先攻で開始、12—4で慶應惨  
 敗す(閉戦五時五十分)

慶應 202000000  
 一二三四五六七八九  
 立教 204203001  
 12—4

◇バッテリー—慶應 土井、碓石—櫻井  
 立教 鹽田、有村—成田

第二回戦は五月十二日、午後零時廿分  
 から天知(球)森、片桐、藤田(壘)四氏審判の

早大 12A—9  
 1—立教

第一回戦は五月廿五日、午後零時廿五分  
 から野本(球)片桐、藤田、宮武(壘)四氏審  
 判の下に早大先攻で開始、結局9—1で早  
 大勝つ(閉戦二時五十分)

立教 000000100  
 一二三四五六七八九  
 早大 020203101  
 9—1

◇バッテリー—早大 若原—鶴飼、石澤—  
 別井、成田

第二回戦は五月廿六日、三時五十分から  
 森田(球)片桐、長澤、野本(壘)四氏審判の  
 下に立教の先攻で開始、12A—1で早大  
 勝す(閉戦五時五十七分)

早大 00003630A  
 一二三四五六七八九  
 立教 000100000  
 1—12A

◇バッテリー—早大 若原—藤堂、有村—  
 成田、別井

第一回戦は五月十九日、午後零時三十分  
 から藤田(球)齋藤、関口、天知(壘)四氏審

慶應 11—5  
 3—東大

下に慶應の先攻で開始、4A—2で立教快  
 勝す(閉戦二時四十八分)

立教 00300001A  
 一二三四五六七八九  
 慶應 001010000  
 2—4A

◇バッテリー—慶應 春日井、飯塚—櫻井  
 立教 石澤、有村、影浦—  
 成田

法政 4A—4  
 1—明大

第一回戦は五月十九日、午後三時廿四分  
 から宮武(球)森、野本、伊丹(壘)四氏審判  
 の下に法政の先攻で開始、結局4—2で法  
 政先勝す(閉戦五時三十分)

明大 010100000  
 一二三四五六七八九  
 法政 000004000  
 4—2

◇バッテリー—法政 伊藤—藤田  
 明大 山脇—室井

第二回戦は五月廿三日、午後二時廿分  
 から森田(球)齋藤、片桐、伊丹(壘)四氏審判  
 の下に明大の先攻で開始、4A—1で法政  
 快勝す(閉戦四時四十分)

法政 10003000A  
 一二三四五六七八九  
 明大 000001000  
 1—4A

判の下に慶應の先攻で開始、11—5で慶應  
 大勝す(閉戦二時四十五分)

東大 0030000110  
 一二三四五六七八九  
 慶應 030020003  
 11—5

◇バッテリー—東大 久保田、篠原—濱野  
 慶應 飯塚、土井—櫻井

第二回戦は六月十五日、午後二時三十分  
 から藤田(球)横澤、齋藤、天知(壘)四氏審  
 判、帝大の先攻で開始、7—3で東大雪辱  
 する(閉戦四時四十五分)

慶應 000021000  
 一二三四五六七八九  
 東大 000060010  
 7—3

◇バッテリー—慶應 土井、碓石—櫻井  
 東大 久保田—濱野

早大 9A—17  
 8—東大

第一回戦は六月一日、午後三時十四分  
 から藤田(球)関口、齋藤、長澤(壘)四氏審判  
 の下に早大の先攻で開始、結局17—9で早  
 大快勝す(閉戦五時廿分)

東大 210010302  
 一二三四五六七八九  
 早大 300233221  
 17—9

◇バッテリー—東大 篠原、齋藤—濱野  
 第二回戦は六月二日、午後零時卅分から  
 榮田(球)横澤、關口、天知(壘)四氏審判の  
 下に東大の先攻に開始された、東大善戦し  
 たが及ばず9A—8で惜敗す(閉戦二時卅  
 五分)

早大	0	0	0	3	7	0	0	0	A
東大	0	0	0	5	6	7	8	9	A

◇バッテリー—早大 桑原、若原—鶴飼  
 東大 久保田—濱野  
 早大 8—4 慶應

第一回戦は六月八日、午後二時卅分から  
 藤田(球)横澤、片桐、齋藤(壘)四氏審判の  
 下に慶應の先攻で開始、大接戦を演じた結  
 果3A—2で慶應惜敗す(閉戦五時五十二  
 分)

早大	0	0	0	1	0	0	2	0	A
慶應	1	0	0	0	0	1	0	0	0

◇バッテリー—早大 若原—鶴飼  
 慶應 土井—櫻井  
 第二回戦は六月九日、午後二時卅五分か  
 ら天知(球)關口、長澤、野本(壘)四氏審判

にの下の早大の先攻で開始、結局8—4で慶  
 應連敗す(閉戦五時)

早大	0	0	0	4	0	0	0	0	0
慶應	1	2	3	4	5	6	7	8	9

今シーズンのペナントを決する一位決定  
 戦たる法政対早大戦は六月十六日、午後二  
 時卅八分から野本(球)横澤、關口、宮武(壘)  
 四氏審判の下に早大の先攻に開始して、法  
 政前半5—0とリードしたが早大後半に到  
 つて猛打を發揮し追撃したが及ばず僅か一  
 點の差で法政再度優勝の榮冠を擔つた(閉  
 戦五時卅三分)

法政	2	0	3	0	0	1	0	0	A
早大	0	0	0	0	0	2	0	3	0

◇バッテリー—早大 若原—鶴飼  
 法政 伊藤—藤田  
 十年春季各校戦績

早大	0	0	0	0	2	0	3	0	5—6A
----	---	---	---	---	---	---	---	---	------

各校勝敗率、チーム守備率、チーム打撃  
 率、ベストテン左の如し。

チーム打撃率

チーム	試合数	打数	得点	安打	二壘打	三壘打	本壘打	打撃點	壘打數	犠打	盗壘	三振	四死	打撃率
早大	10	329	87	100	15	7	4	77	141	15	7	22	68	.295
大政	10	359	86	105	17	8	2	79	144	8	7	31	63	.292
法大	10	342	46	84	13	5	1	41	110	6	3	40	53	.246
東大	10	343	47	80	16	3	1	42	105	5	8	28	85	.233
立教	10	328	60	94	9	7	1	52	100	7	18	26	66	.226
明大	10	329	55	72	14	3	0	47	92	11	16	11	58	.219

ベストテン(打數30以上)

選手	打方	出場	打數	得点	安打	二壘打	三壘打	本壘打	打撃點	壘打數	犠打	盗壘	三振	四死	打率
高小	右	10	38	14	17	6	0	1	15	26	0	1	3	11	.447
須野	右	10	42	5	17	1	0	0	7	20	0	0	3	4	.405
岡田	右	10	42	13	17	1	0	0	14	18	0	0	4	9	.405
田倉	右	10	47	15	19	4	3	0	13	29	0	0	3	4	.404
方野	右	10	41	19	15	3	1	1	6	23	0	1	3	10	.366
田方	右	10	45	9	16	4	1	1	6	25	2	0	2	2	.356
野田	右	10	36	7	12	2	1	0	6	16	0	1	5	10	.333
田野	右	10	33	6	11	2	0	0	10	13	2	1	1	5	.333
田立	右	10	28	5	9	2	0	0	6	11	0	0	1	6	.321
田慶	右	9	25	5	8	1	0	0	3	9	0	0	0	6	.320

各校勝敗率

チーム	試合	刺殺	捕殺	失策	守備率	勝數	勝率
法政	10	270	152	15	.966	9	.900
早大	10	262	129	18	.956	9	.900
明大	10	267	128	24	.943	6	.600
立教	10	264	113	26	.935	4	.400
慶應	10	263	122	31	.925	1	.100
東大	10	225	106	39	.895	1	.100

五大學リーグ(九年秋季)

東京五大學野球聯盟秋季リーグ戦は九月  
 十一日から國大對專大第一回戦を皮切りに  
 開幕され十一月十日の專大對中大決勝戦を  
 最後に中大八勝一敗の成績で優勝した以下  
 專大六勝四敗一分、日大四勝四敗一分、國  
 大四勝六敗、農大一勝八敗の成績となつた

チーム	専大	專大	國大	中大	日大	中大	國大
勝數	2	2	2	2	2	2	2
勝率	.48A	.6A31	.248A2	.47A	.9A4	.513A	.43A0
打數	48	63	248	47	94	513	430
得点	8	31	24	7	9	13	3
安打	1	2	3	1	5	2	3
二壘打	0	1	0	1	0	1	2
三壘打	0	0	0	0	0	0	1
本壘打	0	0	1	0	0	0	1
打撃點	0	0	1	0	0	0	1
壘打數	0	0	1	0	0	0	1
犠打	0	0	0	0	0	0	0
盗壘	0	0	0	0	0	0	0
三振	0	0	0	0	0	0	0
四死	0	0	0	0	0	0	0
打率	.000	.000	.004	.000	.000	.000	.002

中大	2	4	13A	2	6	0	國大		
日大	2	10	3A	7	0	0	農大		
中大	2	11	2	9	4	7	2	1	専大

専大優勝 (十年春季)

農大に代つて商大の加盟に東都大學野球聯盟と改稱した五大學リーグ戦は四月廿四日神宮球場に入場式を行ひ中大對商大の一戦に開始され、専大が中大に敗れ、日大が専大に敗れて同成績となり六月十二日一位決定戦を行った結果、専大が春の優勝校となつた、以下、日大、中大、國大、商大の順位である。

中大	2	16A	23	2	1	0	商大
専大	2	5	11A	4	10	0	國大
日大	2	12	9A	1	3	0	國大
専大	2	6A	11	5	1	0	商大

關西五大學リーグ (九年秋季)

關西五大學野球聯盟秋季リーグ戦は九月十五日から甲子園、京都兩球場で舉行、十月廿九日京都市球場で行はれた關學對立命館の決勝戦をもつて終了、京大は立命に、立命は關學に一敗したが勝率によつて京大が優勝した。

順位決定戦

専大 7 — 3 日大

中大	2	16A	10	1	7	0	専大	
國大	2	13A	15	1	2	0	商大	
専大	2	8A	10	7	4	0	日大	
日大	2	9A	5	8	1	0	中大	
日大	2	13	15A	2	2	0	商大	
中大	2	14	8	7	4	0	1	國大

關大優 (十年春季)  
關西大學の復歸により従來の六大學に返

立命	2	24A	8	5	0	0	神商大			
京大	2	11	10A	2	1	0	神商大			
立命	2	1A	7	3	0	4	10	1	同大	
京大	2	5	3A	4	1	0	0	0	同大	
立命	2	2A	6A	1	2	0	0	0	京大	
同大	2	10A	9A	3	2	7	6	1	關學	
同大	2	13	12A	10	8	0	0	0	神商大	
關學	2	11A	11A	6	2	0	0	0	神商大	
關學	2	5A	5A	1	3	2	1	3	1	立命

つた關西リーグ戦は四月廿二日から六月二日の立命對京大戦によつて終了し、關大破竹の勢を見せ遂に土つかず王座を保持した

關大	2	20A	6	3	0	0	京大		
立命	2	13	11	1	6	0	神商大		
同大	2	11A	5A	1	4	0	神商大		
關學	2	7	5	3	6	3	4	1	立命
關大	2	5	4	3	3	0	0	0	關學
京大	2	3	7	7	1	6	10A	1	神商大
同大	2	13A	13	11	7	0	0	0	關學
關大	2	6A	7A	1	1	0	0	0	立命
京大	2	1A	7A	3	1	3A	1	1	同大

都市對抗野球

東日、大毎主催第八回都市對抗大會は八月五日から十一日まで七日間神宮球場で舉行、参加十六チーム、大阪が優勝した。  
△第一回戦

關大	2	8	5	3	1	0	神商大		
京大	2	3A	18A	0	6	0	關學		
立命	2	6A	7	3	1	5	5A	1	同大
關大	2	6	10	3	0	0	0	0	同大
關學	2	4	15A	2	0	0	0	0	神商大
立命	2	2A	3	3	1	5A	2	1	京大

△第二回戦

八幡	3	9A	3	2	1	2	札倉
臺北	9A	9A	1	1	5	1	鎌倉
横濱	9A	5	0	0	0	0	神戶
京城	12A	0	0	0	0	0	新潟
大連	1A	8	0	7	0	0	東京
八幡	10	6	1	1	0	0	大宮
京城	10	6	1	1	0	0	横濱
八幡	10	6	1	1	0	0	臺北
大阪	7A	6	4	0	0	0	大連
大阪	7A	6	4	0	0	0	京大

大阪對八幡の決勝戦は十一日八幡の先攻で開始し八幡六對四でリードしたが九回大阪二點を入れて同點に漕げ延長戦となり十回決戦の一點を挙げ結局七A對六で大阪優勝す。

大阪	0	0	1	0	0	3	0	0	2	1A
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0
八幡	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0

四帝大リーグ戦

四帝大野球リーグ戦は八月廿一日、九月二、三の三日間甲子園で舉行、六年連続優勝して来た東大は京大に一敗して遂に京大の優勝となる。

東京	12A	3	九州
京都	6	1	東北
京都	12	7	東京
九州	11A	5	東北
京都	20	8	九州
東京	5	4	東北

關東中等野球

第二回關東中等學校野球大會は八月廿一日から廿六日まで新宮球場で舉行、桐生中學が優勝した(参加十三校)

早稲田實	6	5	茨城工業
栃木中學	7A	0	神奈川工
日大三中	8	3	前橋中學
關東中學	5A	4	熊谷中學
横濱商業	6	3	宇都宮中
浦和中學	11A	3	慶應商工

米國野球團來朝

讀賣新聞社招聘によつて來朝した米國野球團は人氣的であるベープ・ルイスを交へて、各地を轉戦、全國野球ファンを喜ばした。

△九月五日(神宮)	早大	17A	2	ハ大學
△九月七日(神宮)	慶應	6	5	ハ大學
△九月十日(甲子園)	ハ大學	3	2	關大
△九月十一日(甲子園)	ハ大學	13	7	慶應
△十一月四日(神宮)	米國	17	1	東俱
△十一月五日(神宮)	米國	5	1	日本
△十一月八日(函館湯ノ川)	米國	5	2	日本
△十一月九日(仙臺八木山)	米國	7	0	日本
△十一月十日(神宮)	米國	10A	0	日本
△十一月十一日(神宮)	米國	10A	0	日本

銚子商業	13	8	神奈川商工
桐生中學	5A	2	下妻中學
栃木中學	4A	0	早稲田實
△準決勝戦			
日大三中	4A	3	栃木中學
桐生中學	11	4	浦和中學
△決勝戦			
桐生中學	1	0	日大三中

ハイバード大學戦跡

慶應大學の招聘に應じて來朝したハイバード大學野球チームは八月十八日神宮で對東京帝大戦をトツプに十試合を行ひ四勝六敗の成績であつた。

△八月十八日(神宮)	ハ大學	4	2	東京帝大
△八月十九日(神宮)	東俱	8	6	ハ大學
△八月廿六日(神宮)	法政	12	3	ハ大學
△八月廿八日(神宮)	立教	9	3	ハ大學
△八月廿九日(神宮)	明大	10A	8	ハ大學
△九月四日(神宮)	ハ大學	9	7	慶應

米國	14A	5	日本
----	-----	---	----

駿臺クラブ優勝

東京六大學OB野球試合は十一月十八日から廿五日まで神宮球場で舉行、東大、法政、稻門組は同成績となり駿臺、三田、聖ポール組は駿臺が全勝して優勝した。

東大	13A	8	法友
稻門	11	4	東大
法友	10A	9	稻門
△B組			
駿臺	12	4	三田
聖ポール	8A	7	三田
駿臺	3A	2	聖ポール

全國中等學校大會

第廿回全國中等學校優勝野球大會は八月十三日から八日間、甲子園球場で舉行された。全國から選抜された代表チーム二十二校、結果は山陽代表吳港中學が優勝した。

△北海道地方	札幌商業	4	3	旭川中學
--------	------	---	---	------

△十一月十三日(富山神通)	米國	14A	0	日本
△十一月十七日(神宮)	米國	15A	6	日本
△十一月十八日(横濱)	米國	21A	4	日本
△十一月廿日(静岡市)	米國	1A	0	日本
△十一月廿三日(鳴海)	米國	6	2	日本
△十一月廿四日(甲子園)	米國	15A	3	日本
△十一月廿五日(甲子園)	ミラー軍	5	1	ルース軍
△十一月廿六日(小倉)	米國	8A	1	日本
△十一月廿八日(京都)	米國	14A	1	日本
△十一月廿九日(大宮)	米國	23A	5	日本
△十二月一日(宇都宮)	米國	23A	5	日本
△奥羽地方	秋田中學	6	0	秋田商業
△東北地方	福島師範	29	1	平商業
△北關東地方	桐生中學	16A	8	前橋中學
△南關東地方	關東中學	17A	4	銚子商業
△東京地方	早稲田實業	8	2	日大三中
△甲信靜地方	島田商業	18	0	静岡商業
△信越地方	長野商業	3A	0	松本商業
△北陸地方	敦賀商業	11A	3	金澤一中
△東海地方	享榮商業	3A	2	岐阜商業
△京津地方	京都商業	7A	0	平安中學
△紀和地方	海南中學	5	2	郡山中學
△大阪地方				



市岡中學	4A	1	浪華商業
兵庫地方	2A	1	明石中學
山陰地方	2A	0	米子中學
鳥取一中	2A	0	米子中學
山陽地方	3A	2	廣陵中學
吳港中學	3A	2	廣陵中學
四國地方	6A	5	松山商業
高松中學	6A	5	松山商業
北九州地方	10	0	佐賀商業
小倉工業	10	0	佐賀商業
南九州地方	2A	0	大分商業
熊本工業	2A	0	大分商業
臺灣地方	126	74	嘉義農林 臺南一中
朝鮮地方	6	5	新義州商業
京城商業	6	5	新義州商業
滿洲地方	9A10A	27	奉天中學
大連商業	9A10A	27	奉天中學
熊本工業	8A	4	小倉工業

鳥取一中	3	1	京都商業
市岡中學	3A	2	臺北商業
享榮商業	11	2	島田商業
桐生中學	4A	3	早稻田實
吳港中學	5A	1	長野商業
熊本工業	8A	1	鳥取一中
高松中學	8A	7	關東中學
京城商業	9A	8	札幌商業
市岡中學	1	0	享榮商業
秋田中學	5A	1	福島師範
敦賀商業	1	0	大連商業
海南中學	5	0	神戸一中
吳港中學	8A	0	桐生中學
熊本工業	5	1	高松中學
市岡中學	13A	4	京城商業
秋田中學	17	7	敦賀商業
吳港中學	4A	2	海南中學
熊本工業	4A	0	市岡中學
吳港中學	9A	0	秋田中學

最後の雌雄を決する吳港中對熊本工の決戦は八月廿日午後二時から天知(球)横澤、森田、池田(壘)四氏審判、熊工の先攻で開始、五回裏吳港決勝の二點を擧げて結局二A對零で吳港優勝す(閉戦三時五十五分)

吳港 00002000A  
熊工 000000000  
一三三四五六七八九  
0—2A

◇バッテリー(吳港 藤村—原 熊工 戸上—吉原)

全國選抜中等大會

第十二回全國選抜中等野球大會は三月廿八日から八日間、阪神甲子園球場で舉行、選抜校廿校、雨の爲順延されて四月七日決勝を行つた結果岐阜商業二度目の優勝した

東邦商業	7A	3	小倉工業
愛知商業	5A	4	關學中學
下關商業	2	0	海南中學
大分商業	4A	3	海草中學
廣陵中學	5A	2	平安中學
中京商業	5A	1	育英商業
松山商業	5	0	日新商業
島田商業	5	2	米子中學

比島野球來朝成績  
比島から來朝した野球團は五月廿日神戸入り後、六月七日の對門鐵戦をトップに各地を轉戦、中旬甲子園から上京して東京大學チームと戦ひを交へた、成績は次の如くである。

△六月七日(福岡)	比島 12A	6	門鐵
△六月八日(八幡)	製鐵 5	1	比島
△六月九日(八幡)	比島 2A	1	製鐵
△六月十一日(新香椎)	比島 11A	10	製鐵
△六月十五日(甲子園)	關大 4A	3	比島
△六月十六日(甲子園)	全大阪 3A	2	比島
△六月十八日(神宮)	比島 2A	1	關大
△六月廿日(神宮)	比島 12	5	慶應
△六月廿二日(神宮)	比島 5	3	立教

法政 3	2	比島	
早大 12	3	比島	
東俱 6A	1	比島	
△六月廿九日(神宮)	比島 5A	4	明大
其他主なる試合			
八・一九	一高 19A	0	三高 京都
九・一一	關大 8A	6	慶應 甲子園
一〇・二一	(關西三俱秋季リーグ戦)		
	駿臺 9	4	三田
	稻門 7A	5	駿臺
	稻門 3	2	三田
	關大 5	0	明大 寢屋川
	關大 3	2	明大 甲子園
	法政 6	4	神商 甲子園
	明二軍 6A	0	京大 京都
	明二軍 5A	4	同大 京都
	關大 3	3	法政 甲子園
	明大 5A	1	神商 甲子園
	慶應 7A	6	同大 京都
	慶應 5A	3	立命 京都

△決勝戦  
岐阜商業 5—4 廣陵中學  
岐阜商對廣陵中の決勝戦は岐阜商の先攻で開始、廣陵4—1とリードして進んだが五回目一擧四點を奪はれて遂に挽回出來ず岐阜商の優勝するところとなつた。

廣陵中	002200000	4
岐阜商	100040000	5
◇バッテリー(廣陵 川口—門前 岐阜 松井—加藤三)		

スポーツ—庭球

一・一	關大	2A	0	慶應	甲子園
一・一	慶應	7A	3	神大	甲子園
一・一	關大	6	3	早大	藤井寺
一・一	關學	4A	2	早大	寶塚
一・一	關大	7	1	早大	甲子園
一・二	慶應	4A	3	關大	甲子園
一・三	關大	7	5	慶應	甲子園
一・五	法政	10A	6	同大	京部
一・五	法政	6A	5	關大	甲子園
一・六	法政	3A	2	關大	甲子園
三・一〇	關東三俱春季リーグ戦				
四・二	關大	5	4	明大	神宮
四・三	明大	9	8	關大	神宮
四・四	關大	4	1	明大	神宮
四・六	立教	22	6	同商	神宮
四・七	慶應	16A	5	同大	神宮
四・七	東俱	6A	5	同大	神宮

庭球

四・八	早大	8A	4	同商	早大
四・二	立教	4	1	同大	神宮
四・一	立教	16	12	同大	京都
四・一	關大	5	5	立教	甲子園
六・二	關大	2	2	關學	甲子園
六・八	神大	7A	5	法政	甲子園
六・九	關大	4	1	明大	寢屋川
六・九	明大	3A	2	關大	甲子園
六・三	關大	6	3	慶應	甲子園
六・三	慶應	10	4	神大	甲子園

全國高等大會

四帝大主催の全國高等庭球大會インターナショナルは七月廿五、六の兩日帝大庚申塚コートで舉行、東京商大専門部と八高が優勝す。

▲高校準決勝	八高	3	2	甲南高校
▲同決勝	松山高	3	2	弘前高校

八高 3-2 松山高  
 ▲専門準決勝  
 東商大専 5-0 高岡高商  
 長崎高商 3-2 同志高商  
 ▲同決勝  
 東商大専 3-2 長崎高商

全國中等大會

大毎主催第廿七回全國中等校庭球大會は七月廿七日から卅日まで濱寺コートで舉行

▲シングルス準決勝	高橋(愛知)	6	4	浦井(住吉)		
▲同決勝	高橋(中)	6	4	川井(岐阜)		
▲ダブルス準決勝	木村(青學)	2	6	6	4	高橋
▲同決勝	木村	6	3	4	6	高橋
▲ダブルス準決勝	高尾(師範)	6	2	野村(京都)		
▲同決勝	高尾(師範)	6	2	小森(師範)		
▲ダブルス準決勝	秋野(天王)	6	4	3	6	桑田(豊中)
▲同決勝	秋野(寺商)	6	4	3	6	田村(中學)
▲同決勝	高尾(牛尾)	2	6	7	5	(和田) 秋野

關西學生庭球選手權大會は八月第十四回關西學生庭球選手權大會は八月

五日から十日まで甲子園コートで舉行、シングルスは藤井(關大)、ダブルスは木下、尾崎(關學)が優勝した。

▲シングルス準決勝	木下(關學)	7	5	6	1	新谷(商大)			
▲同決勝	藤井(關大)	6	1	6	4	田中(京大)			
▲ダブルス準決勝	藤井(關大)	8	6	6	6	1	木下(關學)		
▲同決勝	尾崎(關學)	6	0	6	3	2	6	2	新谷(商大)
▲同決勝	尾崎(關學)	6	0	6	3	2	6	2	小野田(商大)
▲同決勝	藤井(關大)	6	4	6	2	3	6	3	清洲(關學)
▲同決勝	倉光(大)	6	4	6	3	6	3	6	川村(關學)
▲同決勝	木下(關學)	6	1	6	4	藤井(關大)			
▲同決勝	尾崎(關學)	6	1	6	4	倉光(大)			

スポーツ—庭球

▲ダブルス準決勝	高田(東商)	6	9	7	3	6	2	倉光(關大)	
▲同決勝	木下(關學)	6	6	2	2	8	6	後藤(商大)	
▲同決勝	山田(慶應)	7	5	2	6	1	3	三浦(早大)	
▲同決勝	山田(慶應)	6	1	3	4	2	6	高田(東商)	
▲同決勝	木下(關學)	8	6	1	3	1	6	塚田(明大)	
▲同決勝	山田(慶應)	7	5	2	6	1	3	木下(關學)	
▲ダブルス準決勝	高橋(慶應)	6	6	1	1	6	3	長谷川(專)	
▲同決勝	村上(慶應)	6	6	4	1	6	3	磯部(專)	
▲同決勝	藤井(關大)	6	6	3	3	6	5	中谷(明大)	
▲同決勝	倉光(大)	6	6	3	3	6	5	塚田(明大)	
▲同決勝	桑澤(早大)	6	9	4	7	6	0	清洲(關學)	
▲同決勝	服部(早大)	6	9	4	7	6	0	川村(關學)	
▲同決勝	後藤(東商)	6	6	7	5	3	5	0	山田(慶應)
▲同決勝	高田(東商)	6	6	3	3	0	5	6	岡田(慶應)
▲同決勝	藤井(關大)	6	6	4	1	6	3	6	高橋(慶應)
▲同決勝	倉光(大)	6	6	3	1	6	3	6	村上(慶應)

▲同決勝	後藤(東商)	6	1	0	6	9	7	3	桑澤(早大)
▲同決勝	高田(大)	2	6	9	7	3	6	6	服部(早大)
▲同決勝	藤井(關大)	6	1	3	7	5	6	6	後藤(東商)
▲同決勝	倉光(大)	6	1	3	7	5	6	6	高田(東商)
▲關東學生庭球選手權大會トナメントは十月九日から十六日まで早、帝兩コートで舉行單は專修の長谷川、複は慶應の高橋、村上と何れも新人が優勝した。									
▲シングルス準決勝	藤倉(明大)	6	4	6	3	後藤(商大)			
▲同決勝	高田(商大)	6	1	0	2	6	磯部(專修)		
▲同決勝	服部(早大)	6	4	4	6	4	伊與田(立教)		
▲同決勝	長谷川(專)	6	4	2	6	6	1	2	桐原(慶應)
▲同準決勝	高田(商大)	6	5	7	6	6	0	藤倉(明大)	
▲同準決勝	長谷川(專)	10	6	4	6	1	6	服部(早大)	
▲同決勝	長谷川(專)	6	6	1	3	3	6	高田(商大)	

▲ダブルス準々決勝

藤倉(明大)	9-7、6-3	平井(慶應)
塚田(専修)	6-2、6-3	岡田(慶應)
長谷川(専修)	6-3、6-3	桐原(慶應)
磯部(慶應)	6-3、6-3	武内(早大)
高橋(慶應)	6-4、6-1	田中(早大)
村上(慶應)	6-1、6-4	藤田(商大)
三浦(早大)	3-6、6-6、6-0、4	高田(商大)
津田(慶應)	6-6、3-0、6-4	三浦(早大)
高橋(慶應)	6-6、6-3	津田(早大)
村上(慶應)	6-6、6-3	三浦(早大)
藤倉(明大)	6-2、6-8、6-10	長谷川(専修)
塚田(明大)	6-6、6-2、6-8、6-10	磯部(専修)

▲同準決勝

高橋(慶應)	6-1、6-2、6-4	藤倉(明大)
村上(慶應)	6-4、6-3、6-6	塚田(明大)

◇学生の部

東部	12-1	西部
----	------	----

▲同準決勝

西村(慶應)	6-6、6-12、6-1	高田(東大)
山岸(慶應)	6-6、6-14、6-3、6-2、6-2	楠本(東大)

▲同決勝

山岸(慶應)	6-6、6-10、6-1	西村(慶應)
--------	--------------	--------

▲ダブルス準々決勝

桑澤(早大)	9-7、6-6	川村(關學)
高橋(慶應)	6-6、6-3、6-2	清洲(早大)
村上(慶應)	6-6、6-3、6-2	津浦(早大)
山岸(慶應)	3-6、6-0、6-6、6-0、4	木下(關學)
西村(慶應)	3-6、6-0、6-6、6-0、4	尾崎(關學)
藤井(關大)	3-6、6-6、6-6、6-2、1	山田(慶應)
倉光(慶應)	2-9、6-7	平井(慶應)

スポーツ—庭球

◇中等部

西村(慶應)	5-7、6-6、6-4	木下(關學)
安間(高)	6-5、7-3、6-3、4	國松(高商)
桑澤(早大)	6-4、6-3、6-3	新谷(神大)
服部(大)	6-3、6-3、6-3	小野田(商大)
後藤(商大)	8-6、6-3、6-2、4-6、6	川村(關學)
高田(商大)	6-6、6-3、6-6、2-4	清洲(關學)
藤倉(明大)	6-11、3-6、6-3、6-4	尾崎(關學)
塚田(明大)	6-11、3-8、6-3、6-4	木下(關學)
山岸(慶應)	6-6、6-2、6-2	藤井(關大)
西村(慶應)	6-6、6-4、6-2	倉光(關大)

▲シングルス

久野(八高)	4-3、6-6、6-3、6-4	國松(長高)
塚田(明大)	6-6、6-3、6-4	大江(京大)
平井(慶應)	6-3、6-3、7-5	倉光(關大)
楠本(東大)	7-1、5、7-5	新谷(神商)
山田(慶應)	1-6、6-3、6-4	田中(京大)
藤倉(明大)	6-7、5、6-3	尾崎(關學)
山岸(慶應)	6-7、5、7-9	藤井(關大)

▲同決勝

西村(慶應)	6-10、6-2	高橋(慶應)
山岸(慶應)	6-11、6-1	村上(慶應)

▲同準決勝

住友電線	3-0	住友信託
六陵俱	3-2	寶塚俱
住友電線	5-0	六陵俱

▲A組準決勝

神戸俱	4-1	寶塚俱
甲子園俱	5-0	濱寺俱

▲同決勝

神戸俱	3-2	甲子園俱
-----	-----	------

▲關東學生リーグ

關東學生庭球聯盟春季リーグ試合は四月十三日から五月五日まで、和泉、日吉臺、文理大各コートで舉行、一部は慶應、二部は法政、三部は専修、四部は東京醫專、五部は成城高校が優勝した。

▲全日本選手権大會

第十三回全日本庭球選手権大會は十一月四日から十四日まで東京日吉臺慶應コートに於いて舉行、東大の林君がテ杯選手藤倉老巧佐藤を破り更に西村と準決勝で二セツトオールの接戦を演じる等幾多の番狂はせと接戦が重ねられた結果、西村、山岸がテ杯代表の貫祿を示して單複に優勝した。

▲シングルス準々決勝

林(東大)	6-1、6-1、6-3	佐藤(東大)
平井(慶應)	10-6、6-3	塚田(明大)

第一部

勝敗	東大	明大	早大	慶應
勝	1	1	1	0
敗	1	1	0	0
勝敗	東大	明大	早大	慶應
勝	7	9	5	7
敗	2	0	4	2

第二部

勝敗	法政	立教	商大	文理
勝	0	1	1	1
敗	0	0	1	1
勝敗 <th>法政</th> <th>立教</th> <th>商大</th> <th>文理</th>	法政	立教	商大	文理
勝	5	8	5	7
敗	3	1	4	2

關西學生對抗

第三回關西學生春季對抗庭球試合は四月廿日から五月十二日まで各校及び甲子園コトで舉行、大學部は關西學院、高専部は和歌山高商が優勝す。

▲大學部準決勝

京大 6-3 關大  
關學 9-0 神商大

▲同決勝

關學 6-3 京大

▲末次

菊地 6-2、6-0 湯川  
清洲 6-2、6-0 宮中

▲川村

川村 6-4、6-0 池上

▲木下

木下 6-4、6-3 田中

▲尾崎

尾崎 4-6、6-4 村上

▲末次

末次 5-7、4-2 湯川

▲龍田

龍田 6-0、6-1 志賀

▲川村

川村 7-6、5-1 中村

▲清洲

清洲 6-2、3-0 池上

▲尾崎

尾崎 5-1、7-6 村上

朝長夫人

6-7、5-3 山岸嬢

神谷夫人

6-3、10-8 岡田嬢

武内嬢

6-2、6-2 山岸嬢

中野夫人

6-2、6-1 松平夫人

瀧口嬢

6-4、6-2 佐藤嬢

瀧川嬢

6-4、6-1 原田嬢

東日トーナメント

第八回東日庭球トーナメントは九月廿二日から早大、東大、各コトで舉行、十月十九日終了した。

▲男子決勝

平井(慶應) 3-6、9-7 山岸(慶應)

▲女子決勝

山岸(慶應) 6-1、4-6 藤倉(明大)

▲女子決勝

林 6-2、6-0 新納

▲女子決勝

新納 6-2、6-1 山岸

スポーツ—庭球

藤倉(明大) 6-2、6-2 塚田(明大)

全關東選手権大會

第十回全關東選手権大會は五月廿五日から六月二日まで早大、明大各コトで舉行女子、混合ダブルスはお茶の水、早大コトで行ふ。

▲ダブルス準決勝

津田(早大) 6-1、9-7 高橋(慶應)

▲同決勝

三浦(早大) 6-4、6-4 村上(慶應)

▲同決勝

安部(稻門) 2-6、5-7 藤井(關大)

▲同決勝

川地(内) 6-3、6-2 三浦(早大)

▲同決勝

安部(稻) 4-6、6-3 津田(早大)

▲同決勝

川地(内) 6-3、6-4 林(東大)

▲同決勝

藤倉(明大) 6-7、5-3 林(東大)

▲同決勝

平井(慶應) 6-4、6-4 木下(關學)

▲同決勝

藤倉(明大) 6-7、5-3 藤倉(明大)

▲同決勝

平井(慶應) 7-5、6-3 藤倉(明大)

▲同決勝

奥田嬢 6-1、6-3 松平夫人

▲ベタラン決勝

針重(ホブ) 8-6、6-3 大淵(三菱)

▲シユニア決勝

山崎(ホブ) 6-1、6-2 今田(大井)

▲松岡(慶)

松岡(慶) 6-9、7-3 鈴木(大井)

▲松本(慶)

松本(慶) 6-2、6-2 若松(大井)

▲松岡(慶)

松岡(慶) 6-2、6-1 堀田(東文)

大毎庭球選手権

第十四回大毎主催の選手権大會は四月廿九日から五月五日まで濱寺コトで舉行、複は平井、村上(慶應)組、單も同じく平井が優勝した。

▲ダブルス決勝

平井(慶應) 7-5、6-1 藤井(關大)

▲ダブルス決勝

村上(慶) 3-6、6-3 佐藤(東朝)

▲ミックス決勝

佐藤(東朝) 6-1、13-4 村山(大俱)

▲ミックス決勝

木全嬢(日生) 15-13 戸田嬢(千代田)

十年位順位

◇シングルス

1、山田 啓吾(慶應)

2、木下 順藏(關學)

- 塚田 正友(明大)
- 長谷川 作造(専修)
- 高田 淺夫(東商大)
- 後藤 達郎(東商大)
- 林 新緑(東大)
- 高橋 正義(慶應)
- 三浦 明正(早大)
- 藤井 静雄(關大)
- 楠本、平井は、ハワイ遠征、山岸、西村、藤倉は、ア杯試合遠征の爲資料不足でラングセズ。

- ◇ダブルス
- 藤井、倉光(關大)
  - 高橋、村上(慶應)
  - 木下、尾崎(關學)
  - 後藤、高田(東商大)
  - 桑澤、服部(早大)
  - 川村、清洲(關學)
  - 長谷川、磯田(専修)
  - 津田、三浦(早大)
  - 新谷、小野田(神商大)
  - 桐原、松岡(慶應)
  - 藤倉、塚田(明大)、仲谷、塚田(明大)、山田、平井(慶應)、山岸、西村(慶應)、橋本、榎谷(東大)は資料不足でラングセズ。

ラグビー

明大堂々優勝す

關東七大學ラグビー試合は九月廿三日の早大對商大戦に開始された、立教は昔日の面影なく全敗して最下位となり、ピツク・スリー早、慶、明の間に華々しい争覇戦が展開され十二月十五日の帝大對商大戦に幕を閉じたが、戦前優勝の呼聲高かつた明大が優勝の分岐點たる對早大戦に快勝し遂に宿望を達した、以下順位は早、慶、法、帝、商、立の順となつた。

試合	早大	慶應	法政	帝大	商大	立教	勝敗
早大	×	1	1	1	1	1	1
慶應	0	×	1	1	1	1	1
法政	0	0	×	1	1	1	1
帝大	0	0	0	×	1	1	1
商大	0	0	0	0	×	1	1
立教	0	0	0	0	0	×	1
勝敗	0	1	2	3	4	5	6

早大 55 (3223) 50 5 商大  
九月廿三日東伏見早大球場で舉行

- 【商大】  
 村 田木江井原賀 野田 田間田澤野  
 野西多鈴長淺菅志 牧細 島佐藤中上  
 海原木井田崎 本藤上口藤越葉木  
 西松松藤福田薄山伊野坂遠川千鈴  
 【早大】  
 慶應 45 (1629) 80 8 商大  
 十月四日神宮競技場で舉行  
 【商大】  
 村 田野江井川賀 田野 田間田澤野  
 野西多佐長淺小志 細牧 島佐藤中上  
 田井倉川治飼立部中水野 井尾林  
 永酒佐田田矢足 財田清北西石若田  
 【慶應】

法政 9 (63) 30 3 立教  
十月六日神宮競技場で舉行

- 【立教】  
 海山澤木倉浦木 松矢 内藤藤内田野  
 淺下長高小三鈴 重關 武加伊柿奥北  
 FW HB TB FB  
 田木野藤川壽 崎 本間 岡石井守方  
 沼青中加市恵林岩 橋本 勝大長式緒  
 【法政】  
 慶應 36 (2115) 30 3 法政  
 十月十二日神宮競技場で舉行  
 【法政】  
 野木田川藤崎 壽 多本 守井石岡方  
 中青沼市加岩林恵 比 本橋 式長大勝緒  
 FW HB TB FB  
 倉井下山川立治 水中岡野 飼尾林  
 佐酒山内田足田 清田竹 北西矢若田  
 【慶應】

帝大 9 (36) 00 0 立教  
十月十七日神宮競技場で舉行

- 【立教】  
 海澤倉崎木浦石 矢本 崎藤藤内木内  
 淺長小神高三立 關松 高加伊柿鈴竹  
 FW HB TB FB  
 藤 星森上野寺納 谷瀧 川部住本  
 加神赤十川正西加 神大 原柄鳥有坂  
 【帝大】  
 明大 47 (2027) 30 3 法政  
 十月廿日神宮競技場で舉行  
 【法政】  
 田木野藤川壽 崎 多本 岡石井守方  
 沼青中加市恵林岩 比 本橋 勝大長式緒  
 FW HB TB FB  
 垣崎田井水 口田下隈羽沼 多原  
 西仙太松清林山前 木松 鳥永岡本笠  
 【明大】

早大 42 (2319) 50 5 法政  
十月廿七日神宮競技場で舉行

- 【法政】  
 野木田川藤脇 壽 井本 守上石岡方  
 中青沼市加門林恵 比 三橋 式井大勝緒  
 FW HB TB FB  
 海木木藤井崎 本村上口 越邊木  
 西高松齋藤田薄山木野坂林川山鈴  
 【早大】  
 慶應 49 (2722) 53 8 立教  
 十月廿八日神宮競技場で舉行  
 【立教】  
 海澤倉先木浦石 久本 崎藤内木田内  
 淺長小神高三立 武松 高加柿鈴奥竹  
 FW HB TB FB  
 下泉倉川藤治立 水中部野 井井林  
 山和佐田伊田足 清田財 北西石櫻田  
 【慶應】

明大 47 (2819) 3 帝大  
十月廿九日神宮競技場で舉行

FW	藤星森上野寺納 谷瀧	HB	加神赤十川正西加 神大 原柄鳥有塚	FB	川部住本
FW	垣崎本井田 口田 田原 中澤田	HB	西仙山松太林山前 和笠 田佐辻岡 長	TB	谷
FW	野西多佐鈴淺菅志 牧細 鹽佐藤中間	HB	村 田野木井原賀 野田 屋間田澤野	TB	野
FW	垣崎本井水 口邊 田隈 羽澤田	HB	西仙山松清林山渡 和松 鳥佐辻岡 笠	TB	野
FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野
FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野

明大 99 (5049) 0 商大  
十一月三日和泉明大競技場で舉行

FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野
FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野

FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野
FW	海澤倉崎木浦木久 本崎 藤内三本野	HB	淺長小神高三鈴武 松高 加柿鈴山木	TB	野
FW	野崎田水井加口 下川 羽沼澤	HB	高仙太清松鍋山林 木堀 鳥永佐岡 笠	TB	野

十一月五日神宮競技場で舉行

FW	坂星森上野寺納 江野 川 住本	HB	小神赤十川千西加 堀正 原柄堤有塚	TB	野
FW	海木木藤田崎 本藤上口 藤田木	HB	西高松齋福田薄山伊野 坂林遠吉 鈴	TB	野
FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武松 高加鈴竹北	TB	野
FW	海原木藤井崎 本藤田口 越田木	HB	西松松齋藤田薄山伊池 坂林川吉 鈴	TB	野
FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武松 高加鈴竹北	TB	野
FW	海原木藤井崎 本藤田口 越田木	HB	西松松齋藤田薄山伊池 坂林川吉 鈴	TB	野

早大 49 (3019) 3 立教  
十一月十日神宮競技場で舉行

FW	倉井田藤山川治 一水萬 野飼井尾林	HB	佐酒永伊内田田 田清田 北矢石若田	TB	野
FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武居 高加伊鈴竹北	TB	野
FW	倉井田藤山川治 一水萬 野飼井尾林	HB	佐酒永伊内田田 田清田 北矢石若田	TB	野
FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武居 高加伊鈴竹北	TB	野

FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武居 高加伊鈴竹北	TB	野
FW	倉井田藤山川治 一水萬 野飼井尾林	HB	佐酒永伊内田田 田清田 北矢石若田	TB	野
FW	海澤倉先木浦石 久本 崎藤木内野	HB	淺長小神高三立 武居 高加伊鈴竹北	TB	野
FW	倉井田藤山川治 一水萬 野飼井尾林	HB	佐酒永伊内田田 田清田 北矢石若田	TB	野

慶應 11 1 1  
明大 3 0 1  
前後 3 0 1  
前後 0 0 0  
前後 0 0 0  
39-11

FW	下井倉川藤治立 中部水野 井尾林	HB	山酒佐田伊田足 田財清 北西石若田	TB	野
FW	垣崎田井水加口 田隈 羽沼田	HB	西仙太松清鍋山林 和松 鳥永辻岡 笠	TB	野
FW	村 田野野井原江 野田 利間田澤野	HB	野西多清佐淺菅長 牧細 足佐藤中上	TB	野
FW	野木田川藤崎 壽 井本 守井石岡方	HB	中青沼市加岩林惠 三橋 式長大勝緒	TB	野
FW	村 田野野井原江 野田 利間田澤野	HB	野西多清佐淺菅長 牧細 足佐藤中上	TB	野
FW	野木田川藤崎 壽 井本 守井石岡方	HB	中青沼市加岩林惠 三橋 式長大勝緒	TB	野

法政 14 (86) 3 3 6 商大  
十一月十六日神宮競技場で舉行

FW	海原木藤井崎 本藤上口邊越葉木	HB	西松松齋藤田薄山 伊野 坂山川千鈴	TB	野
FW	垣崎田井邊加口 田隈 羽沼田	HB	西仙太松渡鍋山林 和松 鳥永辻岡 笠	TB	野
FW	海原木藤井崎 本藤上口邊越葉木	HB	西松松齋藤田薄山 伊野 坂山川千鈴	TB	野
FW	垣崎田井邊加口 田隈 羽沼田	HB	西仙太松渡鍋山林 和松 鳥永辻岡 笠	TB	野

FW	海原木藤井崎 本藤上口邊越葉木	HB	西松松齋藤田薄山 伊野 坂山川千鈴	TB	野
FW	垣崎田井邊加口 田隈 羽沼田	HB	西仙太松渡鍋山林 和松 鳥永辻岡 笠	TB	野
FW	海原木藤井崎 本藤上口邊越葉木	HB	西松松齋藤田薄山 伊野 坂山川千鈴	TB	野
FW	垣崎田井邊加口 田隈 羽沼田	HB	西仙太松渡鍋山林 和松 鳥永辻岡 笠	TB	野

帝大 32 (248) 8 3 11 商大

同大 69 (4326) 11 0 0 0 關大

十一月十七日花園競技場で舉行

野西多清 佐淺菅永 牧細 足佐藤中上  
村 田田野井原江 野田 利間田澤野  
野西多清 佐淺菅永 牧細 足佐藤中上

林中山原元茂本 原子波田田田  
森竹田瀧石山加藪 竹金 難原安内 野長瀨  
島野水泉垣田 中長本 藤 杉張橋内 藤原

松田川 戸島田 永賀 山條島島  
林村岡湯西寺西石 松荒 青北平中高島  
原口川田永村邊藤 藤利 知田井川  
梅山吉池久吉渡伊 齋毛 伊磯五小 天野弟

關西學生ラグビー

關學 22 (616) 10 0 0 關大

京大 52 (3616) 6 3 9 立命大

立命大 16 (88) 5 8 13 關大

藤山山原元茂 瀨田田 波田林井子  
森伊内瀧石山加 野安藤 難原安直 金  
松田川 松戸島田 永賀 橋條島島  
林村岡湯植寺西石 松荒 高北平中高島

文田本見敏藤島 脇藤藤 方柳正 村  
中西岡江中齋大 森佐近 辻日小齋 木  
原口川田永村邊安 藤利 知田野川  
梅山吉池久吉渡伊 齋毛 伊磯松小 天野兄

藤山山原元茂 本田林 波瀨田井子  
森伊内瀧石山加 藪藤宏 難野原直 金  
文藤本見井敏島 脇藤藤 方村正 田  
中齋岡江藤中大 森佐近 辻日木齋 松

競技場で舉行、35—6で京大が大勝三年振りて覇権を握る。

同大 11 1 1 0 0  
京大 13 3 3 0 0

第七回關東、關西OBのラグビー試合は十二月廿五日花園競技場で別所(主)松村、増山(線)審判で舉行 關西六年振りて勝つ。

村島野水泉垣田 中長本 藤原  
古桂綱萩清小高飯 田藤 杉張橋内 稻

關西 17 (611) 13 3 16 關東  
關東 21 1 0 2 17-16  
關西 22 2 0 0 0

全國高等大會

第十回全國高等ラグビー大會は一月二日から八日まで花園競技場で舉行、同大豫科が優勝す。

原口川田永藤邊藤 藤野 知田井川  
梅山吉池久伊渡佐 齋松 伊磯五小 天野兄

同大豫科 26 (1412) 0 0 0 臺北高商  
同大豫科 12 (84) 0 3 3 早大専門

岡松田川 戸島田 永條 橋山島島  
山村岡湯西寺西石 松北 高青平中高島

同大豫科 12 (84) 0 3 3 早大専門  
臺北高商 3 (03) 3 0 3 南滿工專

濃部 島島水泉垣田 中長本 川藤原  
美柳綱寺清小高飯 田藤 杉張橋内 稻

▲決勝  
同大豫科 26 (1412) 0 0 0 臺北高商  
▲抽籤勝  
同大豫科 12 (84) 0 3 3 早大専門

全國中等大會

第十七回全國中等ラグビー大會は一月二

十一月十七日花園競技場で舉行

同大 35 (2411) 3 3 6 同大

立命大 16 (88) 5 8 13 關大  
原口川田永村邊藤 藤利 知田井川  
梅山吉池久吉渡伊 齋毛 伊磯五小 天野弟

關西學生ラグビー

關學 22 (616) 10 0 0 關大

藤山山原元茂 本田林 波瀨田井子  
森伊内瀧石山加 藪藤宏 難野原直 金  
文藤本見井敏島 脇藤藤 方村正 田  
中齋岡江藤中大 森佐近 辻日木齋 松

日から七日まで甲子園南運動場で舉行、決勝は臺北一中對鞍山中の間に行はれたが3—3で引分となる。

同大 35 (2411) 3 3 6 同大

臺北一中 20 (155) 0 3 3 天理中學  
鞍山中學 3 (30) 0 0 0 京城師範

東西選抜ラグビー

全日本東西選抜對抗ラグビー試合は二月三日神宮競技場で中村(主)北野、高垣(線)三氏審判の下に關西の先陣で開始した。朝からの雪は止んだがグラウンドは残雪の爲最悪、關西は前半よく健闘して6—0とリードしたが後半關東の猛烈な攻撃に勝敗を逆轉され8—6で惜敗し、こゝに全關東は八年連勝無敗の成績を残した。

全關東 8 (80) 0 6 6 全關西

前後 1 0 T 2 0  
1 0 G 0 0  
0 0 P G 0 0  
7 反則 8

【全關西】  
 出(大出) 出(大出) 出(大出) 出(大出)  
 大(大出) 大(大出) 大(大出) 大(大出)  
 明(大出) 明(大出) 明(大出) 明(大出)  
 志(大出) 志(大出) 志(大出) 志(大出)  
 都(大出) 都(大出) 都(大出) 都(大出)  
 秋(大出) 秋(大出) 秋(大出) 秋(大出)  
 綱(大出) 綱(大出) 綱(大出) 綱(大出)  
 三(大出) 三(大出) 三(大出) 三(大出)  
 久(大出) 久(大出) 久(大出) 久(大出)  
 江(大出) 江(大出) 江(大出) 江(大出)  
 渡(大出) 渡(大出) 渡(大出) 渡(大出)  
 知(大出) 知(大出) 知(大出) 知(大出)  
 木(大出) 木(大出) 木(大出) 木(大出)  
 丹(大出) 丹(大出) 丹(大出) 丹(大出)  
 伊(大出) 伊(大出) 伊(大出) 伊(大出)  
 磯(大出) 磯(大出) 磯(大出) 磯(大出)  
 橋(大出) 橋(大出) 橋(大出) 橋(大出)  
 内(大出) 内(大出) 内(大出) 内(大出)  
 北(大出) 北(大出) 北(大出) 北(大出)  
 邱(大出) 邱(大出) 邱(大出) 邱(大出)

その他のピクゲーム

關學 21 8 13 0 0 0 關西ク  
 十月廿八日甲子園南運動場  
 關學 21 8 13 0 0 0 關西ク  
 田村野川見 幡田 崎羽 尾倉沖内  
 武松眞田松乾小眞 高丹 長坂長柿  
 松田川松戸島田 永賀 橋島條島  
 林村岡湯植寺西石 松荒 高平北中 高島

法政 26 13 13 8 3 11 關學  
 十二月一日多摩川球場で舉行

【關學】  
 松田川松戸島田 永條 橋山島島島  
 西村岡湯植寺西石 松北 高青平中高  
 FW HB TB FB  
 野木田川藤井 脇田本 守田石岡方  
 中青沼市加長林門 本橋 式濱大勝緒  
 【法政】  
 慶應 28 14 14 0 0 0 關學  
 十二月廿三日花園競技場  
 【關學】  
 岡松田川 戸島田 永條 橋山島島島  
 山村岡湯西寺西石 松北 高青平中高  
 FW HB TB FB  
 倉井下藤川立治 水中部 野井尾林  
 佐酒山伊田足田 清田財北西石若田

京大 23 10 13 6 6 12 法政  
 十一月四日甲子園南運動場  
 野木田川藤崎 壽多本 守井石岡方  
 中青沼市加岩林惠 比 本橋 式長大勝緒  
 【法政】  
 原口川田永村藤安 藤木 知田野川  
 梅山吉池久吉佐伊 齊高 伊磯松小  
 天野弟  
 法政 16 11 5 3 3 6 關大  
 十一月七日甲子園運動場

【關大】  
 中山原元茂 瀨田林 波田田井子  
 森内田瀧石山加 野藤宏 難原安直金  
 W HB TB FB  
 野木田川藤 壽井多本 守方井岡石  
 中青沼市加林惠 比 三本橋 式緒長勝大  
 【法政】  
 法政 20 17 3 5 10 15 立命大  
 十一月九日甲子園南運動場で舉行

京大 41 18 23 8 3 11 東大  
 十二月廿八日花園競技場で舉行、第十三  
 回定期戦

【東大】  
 藤星森上野寺納 谷部 瀧 住本  
 加神赤十川正西加 神島 大原堤有塚  
 FW HB TB FB  
 原口川野永西邊部 口木 知田野川  
 梅山吉杉久上渡阿 山高 伊磯松小  
 天野兄  
 【京大】  
 早大 44 20 24 0 0 0 關學  
 十二月廿九日花園競技場で舉行  
 【關學】  
 岡松田川 戸島田 永條 間山島島島  
 山村岡湯西寺西石 松北 安青平中高  
 FW HB TB FB  
 海原木山田崎 本藤 口邊越葉木  
 西松松村福田薄 山伊林 坂山川千鈴

【立命大】  
 文田本見敏藤島 脇藤藤 方村正田  
 中西岡江中齋大 森佐近 辻日木齋松  
 FW HB TB FB  
 野木田川藤崎 壽井本 守井石岡方  
 中青沼市加岩林惠 比 三橋 式長大勝緒  
 【法政】  
 明大 59 38 21 8 0 8 同大  
 十一月十八日花園競技場で舉行

【同大】  
 島野本泉垣田 中長本 藤原  
 美桂綱萩瀧小高飯 田藤 杉張橋内 稻  
 FW HB TB FB  
 垣崎田井水加口 田隈羽沼田 原  
 西仙太松清鍋山林 和松 島永辻岡 笠

慶應 32 11 21 3 0 3 京大  
 一月一日花園競技場で舉行

【京大】  
 原口川田永藤邊藤 藤野 知田木川野  
 梅山吉池久伊渡佐 齋松 伊磯高小天  
 FW HB TB FB  
 倉井下藤川立治水 中部 野井尾林  
 佐酒山伊田足田清田財北西石若田  
 【慶應】  
 同大 18 11 7 3 11 14 早大  
 一月三日花園競技場で舉行  
 同大 1 1 1 0 0 0  
 早大 1 1 1 0 0 0  
 同大 1 2 0 1 0 0  
 前後 1 2 0 1 0 0  
 T 前後 0 1 0 0 0 0  
 G 前後 0 0 0 0 0 0  
 P 前後 1 0 0 0 0 0  
 G 前後 0 0 0 0 0 0  
 D 前後 1 0 0 0 0 0  
 G 前後 0 0 0 0 0 0  
 18-14



【早大】

海原木藤山崎 本藤上 口藤越葉木  
西松松齋村田薄 山伊野 阪遠川千鈴  
FW HB TB FB  
村本島泉垣田 中長本 藤原  
濃部 村本島泉垣田 中長本 藤原  
美桂古瀧綱小高飯 田藤杉張橋内稻

明大 44 (2024) 000 關學

一月四日甲子園南運動場で舉行

【關大】

松田川 戸島田 永條 間山島島  
林村岡湯西寺西石 松北 安青平中高  
FW HB TB FB  
垣崎田井水邊口加 田岡 羽沼渡 原  
西仙太松清渡山鍋 和大 鳥永佐岡笠

關西ク 18 (9) 3 3 東京ク  
一月六日甲子園南運動場で舉行

大會の不參加問題で早明の兩校参加せず、文理大が断然他を壓して優勝す。

▲各校得点 文理九八點五分の二關大五三點五分の一京大五一點中央四〇點慶應三五點日大二七點二分の一立教一九點專修一四點立命一點名高商七點(以下略)  
〔トラック〕△百米1谷口(關大)一〇秒八  
2 執行(文理)3 阿武(中大)△二百米1近藤(專修)二秒二鈴木(慶應)3 谷口(關大)4 執行(文理)△四百米1三柳(文理)五〇秒二2 菊田(名高商)3 長谷川(文理)△八百米1 黒澤(中大)二分一秒二2 青地(立教)3 栗本(中大)△千五百米1 青地(立教)四分一七秒八2 岩淵(中大)3 荒川(日大)△一萬米1 須佐(專大)三分五分五八秒四2 田中(中大)3 竹中(慶應)△高障礙1 柳井(京大)一五秒五2 淺川(文理)3 福田(關大)△中障礙1 市原(立命)五六秒五〔大會新記録〕2 大野(日大)3 中島(文理)△四百米繼走1 關大(川手、福田、小椋谷口)四三秒四2 文理大3 慶應△千六百米繼走1 文理大(勝又、中島、長谷川、三柳)三分二八秒六2 中大3 京大(フキールド)△走高跳1 榎本(慶應)一米八六2 山下(文理)3 金木(文理)△走幅跳1 田島(京大)六米七七2 原田(京大)3 小

【東京ク】

院志槻本山本澤野 肥田 中賀沼美藤  
伊都大根増岡中上 土吉 田荒平渥伊  
FW HB TB FB  
村幡濱島口田原 葉羽 名田沖水 邨  
林松小三三谷寺江 千丹 椎安長清北

京大 16 (106) 58 13 明大

一月七日花園競技場で舉行

【關西ク】

垣崎田井邊加口 田岡 羽沼田 原  
西仙太松渡鍋山林 和大 鳥永辻岡笠  
FW HB TB FB  
原川口田永藤邊藤 藤野 知田木川 野  
梅山吉池久伊渡佐 齋松 伊磯高小天

京大 16 (106) 58 13 明大

池(學習)△三段跳1 田島(京大)一四米四九2 原田(京大)3 戸上(關大)△棒高跳大江(慶應)三米六〇A2 小長谷(文理)3 松本(日大)4 山本(浪速高)△砲丸投1 加藤(文理)一二米二八2 松野(京大)3 栗原(文理)△圓盤投1 藤田(文理)三七米二六2 菊本(文理)3 松野(京大)△鐵槌投1 吉澤(文理)四四米〇一2 菊本(文理)3 松野(京大)△槍投1 長尾(關大)六六米一九〔大會新記録〕2 國井(立教)3 赤羽(日大)

第三回一般對學生陸上競技會は日米對抗日本代表豫選を兼ねて七月廿二日甲子園南運動場で舉行、結局九五對七五で學生軍に凱歌あがる。  
〔トラック〕△百米1 吉岡(一)一〇秒五2 谷口(學)3 佐々木(一)△二百米1 吉岡(一)二一秒四2 谷口(學)3 西(一)△四百米1 鈴木(學)五〇秒二西(一)3 今井(一)△八百米1 青地(學)一分五八秒五2 天近(一)3 黒澤(學)△千五百米1 田中(學)四分一〇秒四2 岩淵(學)3 栗本(學)△五千米1 丸山(一)一五分五八秒二2 竹中(學)3 小林(一)△中障礙1 市原(學)五六秒二大野(學)3 外山(一)△高障礙1 柳井(學)一五秒三2 淺川(學)3 福井(一)△四百米

陸上競技

慶應 45 (1431) 03 3 同大  
一月九日花園競技場で舉行  
同大 00 00 10  
慶應 13 51 10  
前後 前後 前後  
T G P G  
村本島泉垣田 中長本 藤原  
濃部 村本島泉垣田 中長本 藤原  
美桂古瀧綱小高飯 田藤杉張橋内稻

倉井下藤川立治 水中部 野岡井尾 林  
佐酒山伊田足田 清田財北竹石若田  
FW HB TB FB  
美桂古瀧綱小高飯 田藤杉張橋内稻

陸上競技

日本學生對校選手權

日本學生陸上競技聯合主催、第七回日本學生陸上競技對校選手權大會は昭和九年六月十六、七の兩日神宮競技場で舉行、極東

繼走1 一般(佐々木、大島、西、吉岡)四二秒二2 學生執行、近藤、原田、谷口)△千六百米繼走1 一般(増田、天近、今井、西)四分二七秒四2 學生(長谷川、鈴木、市原、三柳)  
〔フィールド〕△走高跳1 木村(一)2 武内(一)榎本(一)一米九〇4 金木(學)△走幅跳1 原田(學)七米五一2 大島(一)3 戸上(學)△三段跳1 原田(學)一五米六一2 大島(一)3 戸上(學)△棒高跳1 大江(學)四米一〇2 高野(一)小長谷(學)△砲丸投1 西村(一)一三米二八2 高田(一)3 加藤(學)△鐵槌投1 塚本(一)四四米七〇2 沖田(一)3 阿部(學)△圓盤投1 藤田(學)四〇米一三2 菊本(學)3 板橋(一)△槍投1 長尾(學)六一米九六2 鈴木(學)3 國井(學)

△二百米菊田(名古屋)二秒八△四百米菊田(名古屋)五秒五△八五米梅田(東商専)二分九秒一△千五百米川島(小樽)四分三秒三△五千五百米小川(神戸)一七秒一△六秒六△高障碍上村(名古屋)一七秒四△中障碍西岡(神戸)五九秒七△四百米走名古屋四四秒七△千六百米走名古屋三分三七秒二

(フキールド)△走高跳山本(名古屋)一米七八△走幅跳梶山(横濱)六米八〇△三段跳大神(長崎)一三米八一△棒高跳松崎(京城)一三米七六△鐵槌投三浦(福島)四三米一〇△圓盤投高田(名古屋)三三米九四△槍投喜田(名古屋)五三米〇四

全國高校陸上

第九回全國高等學校陸上競技大會は七月廿八、九の兩日神宮競技場で舉行、參加廿三校、學習院優勝す

▲各校得點 1 學習院五四點三分の二 六高四七點二分の一 3 浪速四二點三分の二 4 山形三一一點五八高三〇點六三高三二五點七 臺北一九點八浦和一七點三分の二 9 甲南、弘前一五點(以下略) △トラツク優勝六高△フキールド優勝學習院 (トラツク)△百米小池(學習)一〇秒九△二百米木村(山形)二一秒九△四百米木村

德(日)△四百米1ホーンボステル(米)四九秒二2グリーン(米)四九秒六3今井慶二(日)五〇秒二4三柳將雄(日)△八百米1ホーンボステル(米)一分五四秒(國際新記録)2青地球磨雄(日)一分五四秒(國際並日本新記録)3カンニンガム(米)一分五四秒54天近(日)△千五百米1カンニンガム(米)四分八秒六2田中秀雄(日)四分十秒八3青地球磨雄(日)四分一二秒4クロレイ(米)△五千米1柳長春(日)一分五四秒1秒八2クロレイ(米)一分五四秒四二秒二3南昇龍(日)一分五五秒四4カンニンガム(米)△高障碍1グッド(米)一分四秒六(日本國際新記録)2村上正(日)一分四秒七(國際日本新記録)3クラーク(米)△四百米走1アメリカ(クラーク)グリーン、パソンス、メトカルフ)四一秒三(日本國際新記録)2日本(佐々木鈴木、谷口、吉岡)四一秒五(日本新記録)△瑞典繼走1アメリカ(パソンス)メトカルフ、グリーン、ホーンボステル)一分五七秒六(日本國際新記録)2日本(鈴木、谷口、今井、西)一分五九秒六(フキールド)走高跳1朝隈善郎(日)一米九五2矢田喜美雄(日)一米九五3マータイ(米)一米九〇4クラーク(米)一米七〇

(山形)五〇秒八(大會新記録)△八百米鶴澤(八高)二分四秒五△千五百米永安(六高)四分二秒五△五千五百米遠山(二高)一分二六秒△高障碍西崎(六高)一六秒五△低障碍高橋(三高)二五秒七△四百米走山形(東條、鈴木、竹花、木村)四四秒八△千六百米走山形(大越、駒田、竹花、木村)三分三五秒二(大會新記録)

(フキールド)△走高跳金上(弘前)一米七八(大會新記録)△走幅跳小池(學習)七米〇七△三段跳小澤(甲南)一三米七七△棒高跳山本(浪速)三米六〇(大會新記録)△砲丸投松田(弘前)一二米七一△鐵槌投杉山(松本)三三米五六△圓盤投實吉(學習)三六米二五△槍投宮崎(臺北)五二米五八(大會新記録)

日米國際對抗陸上戰

世界の覇者として君臨するアメリカ陸上界の猛者十四選手を迎へて日米國際對抗陸上競技大會は九月八、九兩日神宮競技場に於て舉行された、第一日の八百に青地がカンニンガムを退けて二位に喰ひ込み日本新記録を出し、走幅、圓盤にも豫想通り得點を重ねて接戦を演じ三八對三七で一點をアメリカにリードされた、第二日は砲丸投に高田の日本新記録を始

△走幅跳1原田正夫(日)七米五三2クラーク(米)七米四五3田島直人(日)七米一六4ウイルク(米)六米八〇△三段跳1大島鎌吉(日)一五米二八2原田正夫(日)一五米一〇3ウイルク(米)一四米七五4マータイ(米)一三米三七△棒高跳1大江季雄(日)四米二トムソン(米)四米三西田修平(日)四米四フエバー(米)四米△砲丸投1ダン(米)一五米二六(日本國際新記録)2高田靜雄(日)一三米七七(國際並日本新記録)3アンダーソン(米)一三米七三4西村正平(日)一二米九四△圓盤投1ダン(米)四七米四二(日本國際新記録)2アンダーソン(米)四六米二〇3藤田喜代治(日)四一米二八4菊本(日)△鐵槌投1阿部功(日)四八米九八(日本新記録)2フエバー(米)四八米三九3塚本篤之助(日)四六米九三4アンダーソン(米)三七米一六△槍投1長尾三郎(日)六二米〇七2鈴木源三郎(日)五八米五六3クラーク(米)五〇米八八4ダン(米)四六米〇四△マラソン(オープン)1楠好藏(坂出青年)二時間三六分〇七秒2鹽飽(坂出)3津山(坂出)4宮本(坂出)5小島(千葉青年)

日米對抗(近畿大會)

め、高障碍に村上、鐵槌投で阿部が何れも日本新記録を出して大いに氣を吐いたが、二百米にメトカルフが二〇秒二の世界新記録を出した事は特筆すべき大收穫であつた、かくて兩日を通計して日本七五點、アメリカ八四點、トラツクは日本二九點、アメリカ五〇點、フキールド日本四〇點、アメリカ三四點となつて日本軍情も敗る。

得點表

(米國)

64773434764647354  
米跳投米跳米投走米投跳得投米跳米走  
百幅盤 高千 繼百九高障槌百段百繼  
八走圓百走五槍四四砲棒高鐵二三千瑞 總得點 84

(日本)

46337671346363751 75  
(トラツク)△百米1メトカルフ(米)一〇秒五2パソンス(米)一〇秒六3吉岡隆德(日)一〇秒七鈴木聞多(日)△二百米1メトカルフ(米)二〇秒二(世界並に日本國際新記録)2パソンス(米)二〇秒六(世界タイ並日本國際新記録)3谷口睦生(日)二一秒二(日本タイ記録)4吉岡隆

南甲子園運動場に於ける日米國際對抗近畿大會は九月十五、十六日舉行、七七・五點對七五・五點で日本軍雪辱した。

得點表

(米國)

76775540134236753  
米米米百米得繼跳跳跳跳得投得投  
百百百五千障百典高障段高丸盤槌  
百二四八千五高四瑞走走三棒砲圓鐵槍 計 75.5

(日本)

3433556046676.4357 77.5  
(トラツク)△百米メトカルフ(米)一〇秒三(世界タイ記録)2パソンス(米)一〇秒五3吉岡(日)一〇秒五4谷口(日)△二百米1メトカルフ(米)二一秒四2吉岡(日)二一秒二3パソンス(米)二一秒三4鈴木(日)△四百米1ホーンボステル(米)四九秒二2グリーン(米)四九秒五3今井(日)四九秒九4三柳(日)△八百米1ホーンボステル(米)一分五七秒四2カンニンガム(米)一分五八秒二3青地(日)一分五八秒九4天近(日)△千五百米1カンニンガム(米)三分五八秒四(日本國際新記録)2田中(日)四分〇秒四(日本新記録)3青地

(日)四分五秒四四クローレー(米)△五千  
米一クローレー(米)一六分八秒六二柳長  
春(日)一六分一〇秒三南昇龍(日)一六分  
一六秒四カニンガム(米)△高障碍一村上  
(日)一四秒六(日本新記録)2グッド(米)  
一四秒八三清水(日)一四秒八四クロー  
(米)△四百米競走 兩軍接戦したが日本  
は吉岡アーンを出で除外されアメリカも  
第三走者パーソンズがコースを侵した、  
めこれ亦除外された。△瑞典競走1日本  
(吉岡、谷口、三柳、今井)一分五秒七五  
〔日本新記録〕2アメリカ(パーソンズ、メ  
トカルフ、グリーン、ホーンホステル)  
一分五秒九秒四

秒三(世界タイ記録)2パーソンズ(米)3  
田中(日)△二百米1メトカルフ(米)二〇  
秒二(世界新記録風速三米)2パーソンズ  
(米)3西(日)△四百米1グリーン(米)四  
九秒五二今井(日)3西(日)△八百米1  
ホーンホステル(米)一分五秒八秒六二カニ  
ンガム3天近(日)△千五百米1カニンガ  
ム(米)四分一〇秒六二濱田(日)3クロー  
レー(米)△高障碍1グッド(米)一五秒九  
二米澤(日)3中村(日)△四百米競走1米  
國四二秒三2日本△瑞典競走1米國一分  
五六秒(日本新記録)2日本  
(フキールド)△走高跳1マリーテイ(米)一  
米九五二武内(日)3長谷川△走幅跳1ク  
ラーク(米)七米五七二岡田(日)3柴田  
(日)△三段跳1大島(日)一五米五一2金  
子(日)3マリーテイ(米)△棒高跳1高野  
(日)四米〇五二トムソン(米)砲丸投1ダ  
ン(米)一五米五四(日本新記録)2高  
田(日)一四米一三(日本新記録)3アンダ  
ソン(米)△鐵槌投1フェバー(米)五〇  
米六〇(日本新記録)2アンダーソン  
(米)3沖田(日)△圓盤投1アンダーソン  
(米)四八米八〇2ダン(米)3劉(日)△槍  
投1出島(日)五九米七二2岡田(日)3フ  
エバー(米)

〔日本新記録〕3アンダーソン(米)一三米  
七三4西村(日)一三米一四△圓盤投1ダ  
ン(米)四六米四三2アンダーソン(米)四  
四米九二3菊本(日)四一米八七藤田(日)  
四〇米八四△鐵槌投1フェバー(米)五一  
米一六(日本新記録)2阿部(日)四八  
米五三(日本新記録)3塚本(日)四五米六  
八4アンダーソン(米)三八米三六△槍投  
1長尾(日)六二米九八2鈴木(日)五六米  
一五3フェバー(米)五二米八四4ダン  
(米)四〇米六五

名古屋の日米戦

東海陸上競技協會主催の日米國際陸上競  
技會は九月十二日名古屋市鶴舞公園で舉行  
(トラック)△百米1メトカルフ(米)一〇  
秒七二谷口(日)一〇秒二3佐々木(日)一  
一秒四4菊田(東海)△四百米1グリーン  
(米)五〇秒二2ホーンホステル(米)五一  
秒一3西(日)五一秒四4菊田(東海)△千  
五百米1カニンガム(米)四分四秒六2中  
村(日)四分六秒八3多田(日)四分一七秒  
六4保坂(東海)△三千米1クローレー  
(米)九分七秒八2中村(日)九分八秒四3  
古橋(東海)九分三〇秒二4渡邊(東海)△  
高障碍1グッド(米)一五秒六2柳井(日)  
一五秒九(参考)3淺川(日)一六秒4上村

京城の日米陸上

朝鮮陸上競技協會主催の日米國際陸上競  
技大會は九月廿日、十月一日の兩日京城運  
動場で舉行。  
△百米1ノトカルフ(米)一〇秒八2谷口  
(日)3パーソンズ(米)△二百米1メトカ  
ルフ(米)二一秒七2谷口(日)3パーソン  
ズ(米)△四百米1今井(日)四九秒五2ホ  
ーンホステル(米)3グリーン(米)△八百  
米1ホーンホステル(米)二分〇秒七2天  
近(日)3森(日)△千五百米1カニンガム  
(米)四分八秒四2柳(日)3白(日)△五千  
米1クローレー(米)一六分二秒四2柳  
(日)3小林(日)△高障碍1グッド(米)一  
五秒2福田(日)3安達(日)△四百米競走  
1米國四五秒2日本△瑞典競走1日本  
二分一秒六2米國(反則で失格)△走高跳  
1マリーテイ(米)一米八〇2武内(日)3前  
園(日)△走幅跳1クラーク(米)七米三二  
福田通(日)3福田(日)△三段跳1大島  
(日)一五米六三2戸上(日)3福田(日)△  
棒高跳1トムソン(米)四米一〇2高野  
(日)△砲丸投1ダン(米)一五米五四2ア  
ンダーソン(米)3高田(日)一三米九五  
〔日本新記録〕△鐵槌投1フェバー(米)五  
〇米八五2沖田(日)3城戸(日)△圓盤投

(東海)△瑞典競走1アメリカ(パーソン  
ズ、メトカルフ、カニンガム、ホーンホ  
ステル)二分〇秒二2日本(谷口、佐々  
木、市原、西)二分一秒3東海  
〔フキールド〕△走高跳1マリーテイ(米)二  
米2安達(日)一米八五3深谷(東海)一米  
八〇4館(東海)△走幅跳1クラーク(米)  
七米一五2湊川(日)七米〇二3戸上(日)  
六米七五4郷西(東海)△棒高跳1トムソ  
ン(米)四米一〇2高野(日)四米3天野  
(東海)三米八〇4中村(日)喜田(東海)△  
砲丸投1ダン(米)一五米二八2高田(日)  
一三米九〇(日本新記録)3アンダーソン  
(米)一三米五〇4西村(日)△圓盤投1ダ  
ン(米)四七米四二2アンダーソン(米)四  
六米二〇3菊本(日)四一米八二4藤田  
(日)四〇米四四△鐵槌投1フェバー(米)  
四九米四三2アンダーソン(米)四二米一  
二△槍投1長尾(日)六三米一六2鈴木  
(日)五八米七二3岡田(東海)五二米五四  
4喜田(東海)

大連の日米陸上

滿洲體育協會主催の下に九月廿三、四の  
兩日大連運動場で舉行九〇對二〇で米國軍  
大勝。  
(トラック)△百米1メトカルフ(米)一〇  
秒七二谷口(日)一〇秒二3佐々木(日)一  
一秒四4菊田(東海)△四百米1グリーン  
(米)五〇秒二2ホーンホステル(米)五一  
秒一3西(日)五一秒四4菊田(東海)△千  
五百米1カニンガム(米)四分四秒六2中  
村(日)四分六秒八3多田(日)四分一七秒  
六4保坂(東海)△三千米1クローレー  
(米)九分七秒八2中村(日)九分八秒四3  
古橋(東海)九分三〇秒二4渡邊(東海)△  
高障碍1グッド(米)一五秒六2柳井(日)  
一五秒九(参考)3淺川(日)一六秒4上村

福岡の日米陸上

九州學聯、福岡體協、福日共催の日米交  
陸上競技會は十月六、七の兩日春日原競  
技場に舉行。  
△百米1メトカルフ(米)一〇秒四2パ  
ーソンズ(米)3谷口(日)△二百米1メトカ  
ルフ(米)二一秒四2谷口(日)3白神(日)  
△四百米1ホーンホステル(米)四分秒六  
2グリーン(米)3今井(日)△八百米1ホ  
ーンホステル(米)一分五四秒四(日本國  
際新記録)2カンニガム(米)一分五秒  
二(日本新記録)3天近(日)△千五百米1  
カニンガム(米)四分三秒六2クローレー  
(米)3朝倉(日)△五千米1クローレー  
(米)一五分五三秒六2澁谷(日)3小林  
(日)△高障碍1グッド(米)一五秒一2柳  
井(日)3福田(日)△四百米競走1米國四  
二秒二2日本3九州△瑞典競走1米國一  
分五八秒六2日本3九州△走高跳1マ  
リーテイ(米)二米(日本新記録)2木村、  
安達、中村(日)△走幅跳1クラーク(米)  
七米四三2宮川(日)3戸上(日)△三段跳  
1大島(日)一五米六一2戸上(日)3宮川

(日)棒高跳1トムソン(米)三米八五二高野(日)3安達(日)△砲丸投1ダン(米)一五米四九二アンダーソン(米)3高田(日)一三米七四(日本新記録)△鐵槌投1フエバ(米)四七米〇四二アンダーソン(米)3沖田(日)△圓盤投1ダン(米)四七米九四(日本國際新記録)2アンダーソン(米)四五米二六(日本國際新記録)3劉(日)△槍投1長尾(日)六五米八七二城戸(日)3河谷(日)

日米國際陸上最終競技

來朝した米國選手の最終競技である日本學生陸上競技聯合主催の日米學生交驛陸上競技大會は十月十日神宮外苑競技場に於いて舉行された。絶好のコンディションに恵まれ、米國選手も全力を盡して各自得意の種目に出場し、日本側も勝敗を度外視して挑戦した結果多大の成功を収めた。

〔トラック〕△百米1メートルカルフ(米)一〇秒四二谷口(關大)一〇秒九三近藤(専修)一〇秒九四高野(早大)△二百米1メートルカルフ(米)二二秒三二谷口(關大)二二秒三三鈴木(慶應)二二秒七四近藤(専修)△四百米1メートルカルフ(米)四八秒八(日本國際新記録)2鈴木(慶應)五〇秒四三三柳(文理)五一秒二四窪田(早大)△八百米1メートルカルフ(米)一〇分一七秒二(日本國際新記録)2田中(中大)八分五五秒八(日本新記録)3村社(中大)九分二秒四南(明大)△高障碍1グッド(米)一四秒六参考(日本國際新記録)2村上(早大)一四秒七(日本新記録)3清水(早大)一五秒一四淺川(文理)△八百米繼走1米國(クラーク、グリーン、パリンソン、メトカルフ)一分二七秒四(日本國際新記録)2日本學生(高野、近藤、谷口、鈴木)一分二八秒(日本新記録)〔フィールド〕△走高跳1マリーティ(米)一米九五二朝隈(明大)3矢田(早大)一米九〇四金木(文理)△走幅跳1原田(京大)七米五四二クラーク(米)七米三九三淺川(早大)七米一〇四田島(京大)△棒高跳1西田(早大)四米二〇二大江(慶應)四米一〇三トムソン(米)四米四土本(明大)△砲丸投1ダン(米)一五米〇五二アンダーソン(米)一五米二二(日本國際新記録)2カニンガム(米)一五米二秒八(日本國際新記録)3青地(立教)一五米六秒六(日本新記録)4富江(明大)△千五百米1カニンガム(米)三分五六秒八(日本國際新記録)2中村(早大)四分〇二秒二(日本新記録)3今井(慶應)四分五秒八4田中(中大)△三千米1クロリー(米)八分五四秒(日本國際新記録)2田中(中大)八分五五秒八(日本新記録)3村社(中大)九分二秒四南(明大)△高障碍1グッド(米)一四秒六参考(日本國際新記録)2村上(早大)一四秒七(日本新記録)3清水(早大)一五秒一四淺川(文理)△八百米繼走1米國(クラーク、グリーン、パリンソン、メトカルフ)一分二七秒四(日本國際新記録)2日本學生(高野、近藤、谷口、鈴木)一分二八秒(日本新記録)〔フィールド〕△走高跳1マリーティ(米)一米九五二朝隈(明大)3矢田(早大)一米九〇四金木(文理)△走幅跳1原田(京大)七米五四二クラーク(米)七米三九三淺川(早大)七米一〇四田島(京大)△棒高跳1西田(早大)四米二〇二大江(慶應)四米一〇三トムソン(米)四米四土本(明大)△砲丸投1ダン(米)一五米〇五二アンダーソン(米)一五米二二(日本國際新記録)2カニンガム(米)一五米二秒八(日本國際新記録)3青地(立教)一五米六秒六(日本新記録)4富江(明大)△千五百米1カニンガム(米)三分五六秒八(日本國際新記録)2中村(早大)四分〇二秒二(日本新記録)3今井(慶應)四分五秒八4田中(中大)△三千米1クロリー(米)八分五四秒(日本國際新記録)2田中(中大)八分五五秒八(日本新記録)3村社(中大)九分二秒四南(明大)△高障碍1グッド(米)一四秒六参考(日本國際新記録)2村上(早大)一四秒七(日本新記録)3清水(早大)一五秒一四淺川(文理)△八百米繼走1米國(クラーク、グリーン、パリンソン、メトカルフ)一分二七秒四(日本國際新記録)2日本學生(高野、近藤、谷口、鈴木)一分二八秒(日本新記録)

ン(米)一三米一一三寺澤(文理)一三米五六四吉澤(文理)△鐵槌投1阿部(中大)四九米一〇(日本新記録)2フエバ(米)四七米八一三城戸(關大)四四米四永車(明大)△圓盤投1ダン(米)四九米八三(日本國際新記録)2アンダーソン(米)四五米五五三菊本(文理)四二米三六四松野(京大)

全國中等陸上選手権

第二十回全國中等學校陸上競技選手権大會は八月廿五、六の兩日甲子園南運動場で舉行、参加實に二百二十七校、参加選手九百五十一名の多数に達し偉觀を呈した。結果は中學部朝鮮養正高普、師範部は京都師範が優勝した。

▲各校得点(中學校の部)1養正高普二五點二京一商二二點3高知農、匠差中一五點七分の一五濱松工一五點6岡山二中一三點二分の一七都島工一三點8宇部工九興風中一二點10愛知一中一點(以下略)〔トラック〕△百米甲賀(静岡中)一〇秒一△二百米1今井(京一商)二二秒四△四百米今井(京一商)五一秒七△八百米石田(宇部工)二分五秒六△千五百米石田(宇部工)四分二一秒△五千米北本(殖實)一六分三三秒二△高障碍内村(高知農)一七

秒△低障碍濕美(濱松工)二六秒八△四百繼走養正高普四五秒八△千六百繼走養正高普三分三七秒四

〔フィールド〕△走高跳田中(興風中)一米八八(大會新記録)△走幅跳湯淺(匠差中)七米〇二(大會新記録)△三段跳田中(興風中)一四米二九(中等新記録)△棒高跳山崎(萩中)三米六一△砲丸投阿部(柏崎中)一三米五八△鐵槌投武仲(北神商)三三米二二△圓盤投近藤(岡山二中)三〇米九四△槍投近藤(岡山二中)五〇米三七▲各校得点(師範の部)1京都五六點四分の一2新潟五一點三分の一3鳥取四四點四長崎二八點四分の一5静岡二七點四分の一6鎌倉二四點三分の二7京成二四點8福島、千葉一七點10豊島一二點以下略〔トラック〕△百米菱田(京都)一〇秒二△二百米伊藤(新潟)二二秒八△四百米圓谷(福島)五二秒三△八百米土橋(長崎)二分七秒五△千五百米大木(鎌倉)四分二五秒四△五千米土橋(長崎)一七分一五秒△高障碍本郷(京城)一六秒二△低障碍伊藤(新潟)二五秒八△四百繼走京都四五秒五△千六百繼走静岡三分三六秒四〔フィールド〕△走高跳那賀(岡山)一米八〇△走幅跳本郷(京城)七米一五(大會新

記録)△三段跳岩崎(京都)一四米一一(中等新記録)△棒高跳森山(福島)三米六〇△砲丸投松島(鳥取)一四米五二(大會新記録)△鐵槌投今山(新潟)三六米〇六△圓盤投松島(鳥取)三四米六五△槍投朝倉(鎌倉)五四米三七

早慶對抗陸上

第十二回競技會は九月二日神宮競技場で舉行結局四〇對一七で早大十年連勝した。

米跳米投得跳百投繼  
高高百 障幅五盤百  
百棒走四槍高走千圓八  
計 17  
4 3 3 3 0 0 0 1 3 0  
早 2 3 3 3 6 6 6 5 3 3 40

〔トラック〕△百米1鈴木(慶)一〇秒六〔大會新記録〕2高野(早)3村上(慶)△四百米1鈴木(慶)五一秒一2窪田(早)3森町(早)△千五百米1中村(早)四分三秒二〔大會新記録〕2多田(早)3今井(慶)△高障碍1清水(早)一五秒(日本タイ記録)2村上(早)一五秒一〔大會新記録〕3安達(早)△八百繼走1早大(高野、瀧澤、西田、窪田)一分三二秒二慶大〔フィールド〕△走高跳1榑本(慶)一米九五(大會新記録)2安達(早)3村上(早)△走幅跳1湊川(早)六米九三2清水(早)3

池田(早)△棒高跳1大江(慶)四米二〇〔大會新記録〕2西田(早)3北(早)中村(早)△圓盤投1上條(早)三九米三五大江(慶)3本儀(慶)△槍投1佐藤(早)五二米八九二小林(早)植野(早)

×

第十三回競技會は四月廿九日、神宮競技場で舉行、雨でコンディション悪く、四二對一五で早大連勝した。

米跳米投得跳百投繼  
高高百 障幅五盤百  
百棒走四槍高走千圓八  
計 15  
4 3 0 2 2 1 1 0 2 0  
早 2 3 6 4 4 5 5 6 4 3 42

〔トラック〕△百米1鈴木(慶)一〇秒二湊川(早)3井後(慶)△四百米1窪田(早)五〇秒九2今井(慶)3瀧澤(早)△千五百米1中村(早)四分七秒八2朝倉(早)3多田(早)△高障碍1村上(早)一五秒六2清水(早)3曲淵(慶)△八百米繼走1早大(稻益、西田、瀧澤、窪田)一分三二秒二慶應〔フィールド〕△走高跳1矢田(早)一米八五2田中(早)安達(早)△走幅跳1湊川(早)六米九三2村上(早)3小池(慶)△棒高跳1大江(慶)三米八〇2阿江(早)安達

(早)△圓盤投1上條(早)三七米六五二大  
江(慶)3ホロビヨフ(早)△槍投1植野  
(早)五三米九五二小池(慶)3西澤(早)

關東學生對校選手權

第十六回關東學生陸上對校選手權大會は  
九月廿九、卅の兩日神宮競技場で舉行、早  
明の復歸と、日米交驩競技を兼ねた事とて  
活氣を呈し、早大、文理大の猛烈な競り合  
ひとなつた結果、四點餘の小差で早大が一  
部で十年連勝した、二部は東京帝大が優勝  
した。

▲各校得點1早大一〇六點十分の九2文  
理大一〇二點五分の一3中央四六點4慶  
應四三點五分の一5明大三二點6日大一  
七點7専修一四點8立教一二點十分の七  
9横專二點10法政一點

(トラック)△百米1谷口睦生(關大)一〇  
秒七2高野(早大)一秒3川手(關大)4  
大島(浪速俱)△二百米1谷口睦生(關大)  
二一秒八2西(南滿D A C)二一秒三3高野  
(早大)4矢澤(専大)△四百米1今井慶二  
(京一商俱)四九秒九(日本タイ記録)2張  
(早大O B)四九秒九3窪田(早大)4藤枝  
(關大)△八百米1青地球磨男(立教)一分  
五八秒九2富江(明大)一分五九秒二3菅  
沼(慶應)4小西(關大)△千五百米1濱田  
常盛(南滿D A C)四分六秒八2田中(中  
大)四分八秒八3高木(立命)4小柳(八幡  
製鐵)△五千米1村社講平(中大)一分五  
三五秒八2須佐(専大)一分五五秒二3濱  
田(南滿)4小林(八幡製鐵)△一萬米1村  
社講平(中大)三三分一八秒二2須佐(専  
大)三四分二五秒四3堀尾(大阪南王子)  
△高障礙1村上正(早大)一四秒七(日本  
新記録)2柳井(京大)一五秒四3山縣  
(門鐵)4福田(關大)△中障礙1市原行雄  
(立命)五五秒六2米津(撫順)五五秒六3  
横山(同大)4山田(南滿ヤング)△三千米  
障礙1田中秀雄(中大)九分五二秒四2北  
村(中央電)一〇分五〇秒3乗本(レッド  
俱)4李(大阪)△マラソン1中田勇(レッ  
ド俱)二時間四三分一六秒二2田中(曉星

九秒五(大會新記録)3富江(明大)4中村  
(早大)5栗本(中大)6田中(中大)△千五  
百米1中村清(早大)四分二秒六(日本新  
記録)2田中(中大)四分三秒〇(日本タ  
イ記録)3今井(慶應)4朝倉(早大)5青  
地(立教)6瀧谷(早大)△一萬米1村社講  
平(中大)三三分五秒八(大會新記録)2南  
(明大)三三分一七秒(大會新記録)3田中  
(中大)4常松(文理)5李(専大)6星野  
(慶應)△高障礙1村上正(早大)一四秒九  
(日本新記録)2清水(早大)3淺川(文理)  
4平井(文理)5兒島(慶應)6曲淵(慶應)  
△中障礙1相原豐次(中大)五五秒七2近  
藤(文理)3磯(慶應)4池田(早大)5川島  
(横專)△四百米繼走1早大(宮川、北之  
坊、西田、高野)四三秒〇2文理3慶應  
4中大5日大6専大△千六百米繼走1文  
理大(中村、塚本、長谷川、三柳)三分二  
四秒二(大會新記録)2早大3慶應4日大  
5立教6中大  
(フィールド)△走高跳1矢田喜美雄(早  
大)朝隈善郎(明大)一米九〇3村上(早  
大)金木(文理)山下(文理)一米八五6加  
島(文理)安達(早大)松島(早大)長谷川  
(文理)根本(立教)△走幅跳1湊川捨三  
(早大)六米九九二西田(早大)朝隈(明大)

俱)3大西(大阪體協)4井原(大阪市運)  
△三千米競歩1成田勘四郎(王子區役)一  
五分二四秒八2杉浦(農大)3大塚(關東  
タイピヤ)4濱田(大阪體協)△四百米繼  
走1早大(湊川、北之坊、西田、高野)四  
二秒五2關大△千六百米繼走1早大(西  
田、北之坊、瀧澤、窪田)三分二六秒八  
2立命大  
(フィールド)△走高跳1朝隈善郎(明大)  
一米九〇2中野(八幡製鐵)一米九〇3武  
内(南滿)織田(浪速俱)近藤(關大)安達  
(早大)矢田(早大)△走幅跳1湊川捨三  
(早大)七米二八2原田(京大)七米一八3  
田島(京大)4金子(南滿)△三段跳1大島  
鎌吉(浪速俱)一五米五三2原田(京大)一  
五米三三3宮川(中大)4戸上(關大)△棒  
高跳1西田修平(早大)四米二五2大江  
(慶應)四米一〇3中村(早大)4有田(ア  
キレス、阿部(南滿)山本(浪高)△砲丸投  
1高田靜雄(廣島)一三米七四(日本新記  
録)2吉村(南滿)一三米四三3高祖(吳  
工廠)4甲斐(八幡)△鐵槌投1阿部功(中  
大)四七米五六2塚本(同志俱)四六米六  
一3松野(京大)4永車(明大)△圓盤投1  
松野榮一郎(京大)三八米一六2岡見(立  
教)三七米五〇3伊藤(南滿)4木島(靜

六米九〇4小川(文理)5鹿内(早大)6廣  
見(法政)△三段跳1宮川行雄(中大)一四  
米五三2西田(早大)3南(早大)4江尻  
(文理)5木村(早大)6平田(早大)△棒高  
跳1西田修平(早大)2大江季雄(慶應)四  
米一五3土本(明大)4中村(早大)北(早  
大)野秋(早大)金(文理)△砲丸投1加藤  
芳雄(文理)一三米八八2藤田(文理)3寺  
澤(文理)4吉澤(文理)5栗原(文理)6青  
木(早大)△鐵槌投1阿部功(中大)四八米  
八一(日本新記録)2阿部(明大)3吉澤  
(文理)4永車(明大)5菊本(文理)6田邊  
(日大)△圓盤投1菊本耕作(文理)四二米  
四九(大會新記録)2藤田(文理)3上條  
(早大)4吉澤(文理)5阿部(中大)6永車  
(明大)△槍投1鈴木源三郎(日大)六〇米  
九五2赤羽(日大)3小林(早大)4山岸  
(文理)5國井(立教)6佐藤(早大)

全日本選手權大會

第廿一回全日本陸上競技選手權大會は十  
月廿、廿一日の兩日甲子園南運動場に於い  
て舉行、秋晴絶好のコンディションに恵ま  
れたが男子は日米對抗その他競技會の連続  
に疲労の色あり棄権者多く、女子も不振に  
終つた。  
◇男子の部

△五種競技1吉住猛(明大)三六三七  
點七九五2鹿内(早大)三三二一點〇三3  
永澤(南滿)4池田(立教)△十種競技1小  
椋啓二(岐阜)六四六七點一三五2松熊  
(大日體俱)六一〇五點四八五3井後(慶  
應)4竹内(浪速俱)  
◇女子の部  
(トラック)△六十米1服部田鶴子(相山  
女)八秒二小谷(京二條女)3前田(アキレ  
ス)4淺野(體專)番外ワラシエウイツツ  
嬢(波蘭)七秒八△百米1服部田鶴子(相  
山女)一二秒六2小谷(京二條)3林氏(體  
專)3寺井(相山)番外ワラシエウイツツ  
(波蘭)一二秒二△二百米1橋本マサヨ(鳥  
栖女)二九秒三2大石(久留米高小女)3  
津野(體專)4齋藤(神戸市一)△四百米1  
盛田菊美(中京高女)一分四秒一2眞木  
(體專)3久保山(鳥栖高女)4久森(小倉  
高女)番外ワラシエウイツツ(波蘭)五八  
秒△八百米1佐藤トミエ(名古屋女)二分  
三六秒九2久保山(鳥栖高女)3盛田(中  
京女)4久森(小倉高女)△八十米障礙1  
三井美代子(沼津女)瀧野(京二條)一二秒  
七3前田(アキレス)4唐澤(成徳女)△四  
百米繼走京都二條女(小谷、山本、中村、  
瀧野)五二秒六2相山女△八百米繼走1

相山女(服部、近藤、水谷、寺井)一分五  
二秒九(日本新記録)2名古屋女(前田、  
近藤、鈴木、佐藤)一分五二秒九(日本  
新記録)

(フキールド)△走高跳1廣橋百合子(體  
專)一米四五二小澄(相山)3池内(神戸  
一女)4作道(魚津高女)△走幅跳1龍野  
好子(京二條)五米三九二寺井(相山)3柿  
田(京都高女)4廣橋(體專)△三段跳1林  
氏雲月(體專)一米二二三三井(沼津女)  
4間宮(沼津女)井上(五條女)△砲丸投1  
兒島文(横濱DC)一米〇五(日本新記  
録)2山本(中京)3石津(體專)4峰島(體  
專)△圓盤投1石津光惠(體專)三四米五  
五2兒島(横濱DC)3峰島(體專)4畑佐  
(山水俱)△槍投1山本定子(中京)三八米  
五五2中村(京二條)3田中(京都高女)4  
矢田(體專)△五種競技1柿田登美子(京  
都)一九二點2仙石(中京)3矢田(體專)  
4小澄(相山)

早慶、京關對抗戦

福澤論吉翁誕生百年記念祭記念の第一回  
早慶聯合軍對京大關大聯合軍陸上競技會は  
十一月十一日慶應日吉壘競技場で舉行、一  
二五對一一で早慶軍勝つ。

繼走1京大(白石、熊野、松本、原田)三  
分三二秒(大會新記録)2關大3立命大4  
同大5關學6浪高

(フキールド)△走高跳1近藤(關大)一米  
八〇2柳井(京大)3星(京大)4福田(關  
大)加藤(同大)和田(京大)前田(關學)△  
走幅跳1原田(京大)七米二二2田島(京  
大)3戸上(關大)4福田(關大)5千田(京  
大)6谷口(關大)△三段跳1原田(京大)一  
四米九八2田島(京大)3戸上(關大)4福  
田(關大)5小倉(關大)6松本(同大)△棒  
高跳1城戸(關大)三米六〇2山本(浪高)  
前田(關學)4松本(同大)石井(關學)6星  
(京大)田島(京大)和田(京大)△砲丸投1  
松野(京大)一二米四五(大會新記録)2德  
永(京大)3川島(京大)4戸上(關大)5高  
橋(同大)6八木(同大)△鐵槌投1松野  
(京大)四三米四九(大會新記録)2城戸  
(關大)四二米九九(大會新記録)3德永  
(關學)4藤村(關學)5奥田(關學)6執行  
(大會新記録)2川島(京大)3長尾(關大)  
4德永(京大)5加藤(同大)6藤村(關學)  
△槍投1長尾(關大)六一米九四(大會新  
記録)2城戸(關大)3德永(京大)4加藤  
(京大)5戸上(關大)6川島(京大)

京關 11 12 8 6 8 12 8 15 6 1  
米跳投百跳米投得跳跳米繼  
幅盤五高百 障高段千  
百走圓千棒四槍高走三五八  
計 111

早慶 10 9 9 13 15 13 9 9 13 6 15 4  
125  
△百米谷口(關大)一〇秒七△四百米窪田  
(早大)五〇秒七△千五百米中村(早大)四  
分五秒二△五千米竹中(慶應)一分二分八  
秒二△高障村上(早大)一四秒八參考△  
八百米繼走早慶(高野、金子、西田、鈴  
木)一分三〇秒八△走高跳矢田喜美雄(早  
大)一米八五△走幅跳田島(京大)七米四  
八△三段跳戸上(關大)一五米三七△棒高  
跳西田(早大)四米△圓盤投松野(京大)四  
〇米五〇△槍投長尾(關大)六三米四八

關西學生對校選手權  
第十四回關西學生對校陸上選手權大會は  
十一月十七、八の兩日大阪市立運動場で舉  
行、コンディションに恵まれ新記録續出し  
第一部では京大と關大大接戦の後六點の差  
で關大四年連續優勝した、二部は大阪商大  
が優勝す。

▲各校得点1關大一四五點五2京大一三  
九點五3立命館三一一點4關學二五點五5  
同大二四點6浪速高校一二點五  
(トラック)△百米1谷口(關大)一〇秒九

オリズムピツク選手挑戦競技

ベルリンのオリズムピツク大會への準備と  
して計畫されたオリズムピツク第一、第二候  
補選手の挑戦競技會は四月三日神宮競技場  
で舉行悪コンディションと練習不足の爲、  
調子出でず僅かにマラソンが世界記録を破  
つて期待を大きくした。

(トラック)△百米吉岡(大塚ク)一〇秒八  
2谷口(關大)3近藤(專大)4川手(關大)  
△二百米吉岡(大塚ク)二二秒六2近藤  
(專大)3榎本(浪高ク)△四百米1張(早  
大ク)五〇秒六2三柳(文理大)3藤枝(關  
大)4窪田(早大)△八百米1青地(立教)  
一分五八秒九2富江(明大)3菅沼(慶應)  
△千五百米1須佐(專大)一分四分〇秒四  
2柳(朝鮮總督府)3村社(中大)4星野  
(慶應)△一萬米1柳(朝鮮總督府)2竹中  
(慶應)3村社(中大)△高障1村上(早  
大)一五秒五2清水(早大)3平井(文理)  
△四百米障1市原(立命館)五六秒一2  
相原(中大)△三千米障1田中(中大)一  
〇分〇秒△マラソン(A組)池中康雄(東  
洋大)二時間二六分四四秒(世界最高記  
録)2鈴木(日大)3孫(養生高普)B組1  
鹽飽(坂出青)二時間三一分四五秒2楠  
(坂出青)3中村(坂出青)

(フキールド)△走高跳1朝隈(明大)一米  
九一2安達(早大)3武内(滿鐵)4矢田  
(早大)△走幅跳1田島(京大)七米三九二  
原田(京大)3湊川(早大)4對島(札鐵)△  
三段跳1田島(京大)一四米九三2古田  
(八幡製鐵)3原田(京大)4宮川(中大)△  
棒高跳1西田(早大ク)四米2大江(慶應)  
高野(臺南二中教)4土本(明大)△砲丸投  
1高田(廣島)一三米八二2松野(京大)3  
神代(千葉)4寺澤(文理)△鐵槌投1永車  
(明大)四三米六四2阿部(中大OB)3阿  
部(明大)4松野(京大)△圓盤投1菊本  
(文理)四二米四七2劉(朝鮮)3松野(京  
大)4上條(早大)△槍投1長尾(關大)六  
三米八八2鈴木(日大)3赤羽(日大)

關東陸上選手權

第十一回關東陸上競技選手權大會は五月  
四、五兩日神宮競技場に於いて舉行、快晴  
でコンディションよく男女とも大會新記録  
を續出した。

◇男子の部  
(トラック)△百米1吉岡(大塚ク)一〇秒  
五2中島(早大ク)3高野(早大ク)4矢澤  
(專大)△二百米1吉岡(大塚ク)二二秒一  
2中島(早大ク)3矢澤(專大)4高野(早  
大ク)△四百米1三柳(文理)四九秒八(大

會新記録) 2 窪田(早大) 3 長谷川(文理)  
 4 瀧澤(早大) △八百米 1 青地(立教) 一分  
 五七秒 (大會新記録) 2 星野(日大) 3 松  
 戸(文理) 4 黒澤(中大) △千五百米 1 田中  
 (中大) 四分三秒二 2 星野(日大) 3 岩淵  
 (日大) 4 栗本(中大) △五千米 1 須佐(專  
 大) 一分二五秒八 2 村社(中大) 3 竹中  
 (慶應) 4 長谷川(明大) △一萬米 1 木村  
 (慶應) 二二分三秒八 2 竹中(慶應) 3 村  
 社(中大) 4 鈴木(日大) △高障礙 1 村上  
 (早大) 一四秒八 2 平井(文理) 3 大門(早  
 大) 4 曲淵(慶應) △中障礙 1 相原(中大)  
 五六秒 2 塚本(文理) 3 生山(文理) △三千  
 米障礙 1 田中(中大) 九分四四秒八 (日本  
 新記録) 2 大石(城東青年) 3 五十嵐(千葉  
 教員) 4 大野(早大) △マラソン 1 相良(麻  
 布AAA) 二時間三四分三七秒 2 鈴木(日  
 大) 3 井上(中大) 4 難波(日商OB) △三  
 千米競歩 1 大塚(テイピア) 一四分四五秒  
 2 清水(日本郵船) 3 和田(美武砲俱) 4 大  
 橋(明大) △四百米 1 慶應(金田、金  
 子、今井、井後) 四三秒七 2 日大 △千六  
 百米 1 早大(西田、森町、瀧澤、窪  
 田) 三分三〇秒 2 (慶應)  
 (フキールド) △走高跳 1 朝隈(明大) 一米  
 九〇二 安達(早大) 3 矢田(早大) 4 山下

(慶應) △走幅跳 1 朝隈(明大) 七米〇七二  
 藤口(高崎) 3 宮川(中大) 4 湊川(早大) △  
 三段跳 1 宮川(中大) 一四米四六二 井上  
 (日大) 3 木村(早大) 4 渡邊(法政) △棒高  
 跳 1 西田(早大) 四米二〇二 飯盛(文理) 3  
 安達(早大) 4 大川(文理) △砲丸投 1 松島  
 (文理) 一三米〇七二 吉田(文理) 3 神代  
 (日大) 4 寺澤(文理) △鐵槌投 1 阿部(中  
 大) 四四米三四二 永車(明大) 3 阿部(明  
 大) 4 菊本(文理) △圓盤投 1 菊本(文理)  
 四三米四二 (大會新記録) 2 板橋(慶應)  
 B) 3 沖田(早大) 4 松島(文理) △槍投  
 1 住吉(早大) 六四米三三二 鈴木(日大)  
 3 赤羽(日大) 4 植野(早大) △五種競技 1  
 鹿内(早大) 三〇〇六點二 築田(日體) 3  
 池田(立大) 4 西澤(早大) △十種競技 1 和  
 賀(日本製鐵) 五八四二點二 佐藤(日體俱)  
 3 藤口(高崎) 4 平山(中電)  
 ◇女子の部

(トラック) △六十米 1 碓井(體專) 八秒五  
 2 津野(體專) D C) 3 高須(體專) 4 根上  
 (松戸) △百米 1 林氏(體專) 一三秒二 2 玉  
 井(體專) 3 碓井(體專) 4 奈良(體專) △二  
 百米 1 橋本(體專) 二八秒八 (大會新記録)  
 2 津野(體專) D C) 3 波田(松戸) 4 姜(體  
 專) △四百米 1 橋本(體專) 一分九秒七 2

片山(すみれ會) 3 山本(松戸) 4 橋(すみ  
 れ會) △八百米 1 眞木(體專) 二分四五秒  
 五 (大會新記録) 2 山本(大成) 3 佐藤(體  
 專) 4 吉田(すみれ會) △八十米障礙 1 三  
 井(體專) 一五秒四 2 三村(松戸) △八百米  
 繼走 1 女子體專(橋本、眞木、姜、玉井)  
 一分五八秒三 (大會新記録) 2 横須賀高女  
 (フキールド) △走高跳 1 廣橋(體專) 一米  
 四五二 三井(體專) 3 河野(體專) 4 伊藤  
 (體專) △走幅跳 1 林氏(體專) 五米三六二  
 玉井(體專) 3 廣橋(體專) 4 姜(體專) △三  
 段跳 1 小林(體專) 九米七三二 渡邊(體專)  
 3 坂本(體專) 4 佐藤(體專) △砲丸投 1 峰  
 島(國府臺女學) 一〇米二二 谷島(體專) 田  
 中(體專) 4 松本(體專) △圓盤投 1 石津  
 (體專) D C) 三五米七五二 峰島(國府臺女  
 學) 3 松本(體專) 4 廣田(體專) △槍投 1  
 矢田(體專) D C) 三七米五四二 清水(體專)  
 3 廣田(體專) △五種競技 1 矢田(體專) D  
 C) 一四八點  
 日本學生選手權大會  
 秩父宮殿下賜杯獲得の光榮を目指す第八  
 回日本學生陸上競技對校選手權大會は五月  
 廿五、廿六の兩日甲子園南運動場で舉行、  
 参加三十三校、結果は早大が二位の文理大  
 と二十二點餘の差をもつて優勝した。

(トラック) △百米 1 谷口(關大) 一〇秒四  
 (日本タイ記録追風) 2 近藤(專大) 一〇秒  
 四 (日本タイ記録追風) 3 矢澤(專大) 4 小  
 池(慶應) 5 鈴木(慶應) 6 川手(關大) △二  
 百米 1 谷口(關大) 二二秒六 2 矢澤(專大)  
 二二秒六 3 鈴木(慶應) 4 近藤(專大) 5 三  
 柳(文理) 6 原田(京大) △四百米 1 今井  
 (慶應) 五〇秒三 2 相原(中大) 五二秒三  
 柳(文理) 4 窪田(早大) 5 長谷川(文理  
 大) 6 黒澤(中大) △八百米 1 青地(立教)  
 一分五八秒四 (大會新記録) 2 中村(早大)  
 一分五八秒八 (大會新記録) 3 星野(日大)  
 4 松戸(文理) 5 小西(關大) 6 岩淵(日  
 大) △千五百米 1 田中(中大) 三分五九秒  
 二 (日本新記録) 2 中村(早大) 四分六秒  
 二 (日本新記録) 3 多田(早大) 4 須佐(專大)  
 (大會新記録) 5 朝倉(早大) △一萬米 1 竹  
 5 岩淵(日大) 6 朝倉(早大) △一萬米 1 竹  
 中(慶應) 三二分一秒八 (學生新記録) 2 田  
 中(中大) 三二分二秒八 (大會新記録) 3 村  
 社(中大) 4 長谷川(明大) 5 須佐(專大) 6  
 星野(慶應) △高障礙 1 村上(早大) 一四秒  
 八 (大會新記録) 2 清水(早大) 一五秒一 3  
 柳井(京大) 4 平井(文理) 5 大門(早大) 6  
 淺川(文理) △四百米障礙 1 市原(立命館)  
 五六秒五 (大會タイ記録) 2 大野(日大) 五  
 八秒一 3 長谷川(文理) 4 横山(同大) 5 福

田(關大) 6 相原(中大) △四百米繼走 1 慶  
 應(小池、井後、金子、鈴木) 四三秒九 2  
 中大 3 關大 4 文理大 5 早大 6 京大 △千六  
 百米繼走 1 早大(西田、中村、窪田、瀧澤)  
 三分二八秒六 2 慶應 3 中大 4 文理大 5 關  
 大 6 京大  
 (フキールド) △走高跳 1 矢田(早大) 一米  
 九五 (大會新記録) 2 田中(早大) 一米九五  
 (大會新記録) 3 安達(早大) 橋川(東商大)  
 5 榎本(關學) 柳井(京大) 山下(文理) 近藤  
 (關大) △走幅跳 1 田島(京大) 七米五五  
 (日本學生新記録) 2 原田(京大) 七米四四  
 (大會新記録) 3 宮川(中大) 七米四二 (大  
 會新記録) 4 朝隈(明大) 七米四一 (大會新  
 記録) 5 村上(早大) 6 千田(京大) △三段  
 跳 1 原田(京大) 一五米一五二 戸上(關大)  
 一五米一二三 宮川(中大) 4 田島(京大) 5  
 福田(關大) 6 井上(日大) △棒高跳 1 大江  
 (慶應) 四米〇五二 安達(早大) 四米三 中村  
 正(早大) 飯盛(文理大) 大川(文理大) 6 前  
 田(關學) 小長谷(文理大) 山崎(關大) 山本  
 (京大) 土本(明大) 野秋(早大) △砲丸投 1  
 松野(京大) 一三米八八二 吉田(文理大) 一  
 二米八一三 松島(文理大) 4 青木(早大) 5  
 兵(早大) 6 寺澤(文理大) △鐵槌投 1 阿部  
 (明大) 四四米七七二 菊本(文理大) 四四米

三三三 松野(京大) 4 永車(明大) 5 田邊  
 (日大) 6 中村(明大) △圓盤投 1 菊本(文  
 理大) 四一米五七二 松野(京大) 四〇米四  
 八 3 上條(早大) 4 吉澤(文理) 5 松島(文  
 理大) 6 本儀(慶應) △槍投 1 長尾(關大)  
 六二米六九二 赤羽(日大) 六一米四七二 植  
 野(早大) 4 西澤(早大) 5 鈴木(日大) 6 國  
 井(立教)  
 歐洲遠征派遣選手選定競技  
 プダバストに開催される第六回國際學生  
 陸上競技大會に出場の日本學生代表選手選  
 定競技會は六月六日神宮競技場で舉行、冒  
 頭の三千米、圓盤投に日本新記録を出すな  
 ど好記録に終始した。  
 (トラック) △百米 1 鈴木(慶應) 一〇秒  
 八 2 谷口(關大) 3 矢澤(專大) 4 高野(早  
 大) 5 近藤(專大) 6 稻益(早大) △二  
 百米 1 谷口(慶應) 2 二秒八 今井(慶  
 應) 3 矢澤(專大) △四百米 1 今井(慶  
 應) 4 相原(中大) 5 藤枝(關大) 6 長谷  
 川(文理大) △八百米 1 星野(日大) 一分  
 五六秒六 (學生タイ記録) 2 青地(立教) 3  
 中村(早大) 4 小西(關大) 5 松戸(文理) 6  
 栗本(中大) △千五百米 1 中村清(早大) 四  
 分六秒二 岩淵(日大) 3 栗本(中大) 4 朝倉

(早大)△三千米1田中秀雄(中大)八分三秒六(日本國際新記録)2村社講平(中大)八分四秒八(日本新記録)3長谷川多喜男(明大)八分五秒八(日本新記録)4木下(關大)5常松(文理)6須佐(専大)△高障碍1村上正(早大)一四秒八2清水(早大)3福田(關大)4曲淵(慶應)5大門(早大)△四百米障碍1市原正雄(立命館)五五秒一2塚本(文理)3大野(日大)△番外四百米障碍1A組(近藤、矢澤、鈴木、谷口)四二秒四2B組(湊川、稻益、小池、井後)△千六百米障碍1B組(市原、藤枝、黒澤、長谷川)三分二七秒二2A組(中島、大野、相原、今井)
(フキールド)△走高跳1田中弘(早大)一米九〇2矢田(早大)安達(早大)近藤(關大)朝隈(明大)6橋川(商大)山下(文理大)△走幅跳1田島直人(京大)七米三五2原田(京大)3湊川(早大)4宮川(中大)5戸上(關大)6小池(慶應)△棒高跳1大江季雄(慶應)四米一〇2安達(早大)3飯盛(文理大)大川(文理大)中村(早大)小長谷(文理大)阿江(早大)三上(早大)△砲丸投1松野榮一郎(京大)一三米二九2松島(文理)3神代(日大)4吉田(文理)5青木(早大)6兵(早大)△圓盤投1菊本耕作

(文理大)四四米七六(日本並學生新記録)2松野(京大)3松島(文理)4渡邊(日大)5上條(早大)6吉澤(文理大)△槍投1長尾三郎(關大)六五米四七2植野(早大)3鈴木(日大)4赤羽(日大)5小林(法政)6朝倉(文理大)△五種競技1鹿内漁吉(早大)二八五八點2西澤(早大)
▲代表選手(正選手)田島直人(京大)村上正(早大)西田修平(早大出)田中秀雄(中大)原田正夫(京大)大江季雄(慶應)谷口睦生(關大)田中弘(早大)鈴木聞多(慶應)朝隈善郎(明大)〔補充選手〕1長尾三郎(關大)2青地球磨男(立教)3市原正雄(立命館)4村社講平(中大)5菊本耕作(文理大)
東京四大學陸上
第三回中央、日大、明大、法政四大學對抗陸上競技大會は六月廿二、三の兩日日吉臺競技場で舉行、日大が優勝した。
▲得點 1日大一三三點五2中大一二三點四3明大五四點五4法政四四點六
(トラック)百米1永野(法)一一秒一2阿武(中)3深津(明)△二百米1相原(中)二二秒八2岡田(中)3深津(明)△四百米1相原(中)一五一秒六2黒澤(中)3大野(日)△八百米1星野(日)一分五七秒七2黒澤

(中)3田中(中)△千五百米1田中(中)四分六秒2星野(中)3村社(中)△五千米1田中(中)一分二六秒2村社(中)3南(明)△高障碍1水田(日)一六秒四2宮川(中)3阿武(中)△中障碍1相原(中)五七秒五2大野(日)3小谷(日)△四百米障碍1中大四秒六2日大3明大△千六百米障碍1中大三分三一秒六
(フキールド)走高跳1朝隈(明)一米八五2井本(日)3赤羽(日)△走幅跳1宮川(中)六米八二2井上(日)3栗石(日)△三段跳1宮川(中)一四米七六2井上(日)3渡邊(法)△棒高跳1井上(日)水田(日)三米六三3武内(日)△砲丸投1神代(日)一二米八七2阿部(明)3井上(中)△鐵槌投1永車(明)四一米七六2阿部(明)3中村(明)△圓盤投1渡邊(日)三八米二二2小林(法)3金(法)△槍投1鈴木(日)五九米四六2赤羽(日)3小林(法)

日・比對抗陸上

日本陸聯招聘の比島陸上軍は六月四日岡山の招待競技を皮切りに甲子園、東京に轉戦して廿一日横濱出帆のマツキンレー號で歸國した。

甲子園の競技

六月九日南運動場に於いて關東、近畿と

對抗したが第三位となつた、この競技會に吉岡君は百米に一〇秒三の世界タイ記録、比島のホワイト君が中障碍に五三秒四の世界最高記録を出した。

(トラック)△百米1吉岡(東)一〇秒三〔世界タイ記録〕2谷口(近)3ナヴァラスカ(比)△四百米カンダリ(比)五〇秒一2三柳(東)3窪田(東)△八百米1田中(東)一分五七秒五2小西(近)3アンデス(比)△五千米1田中(東)一分五三秒四2須佐(東)3木下(近)△高障碍1村上(東)一四秒六〔日本タイ記録〕2パンサレ(比)3清水(東)△中障碍1ホワイト(比)五三秒四〔世界最高記録〕2市原(近)3相原(東)△四百米障碍1關東(高野、中島、鈴木、吉岡)四一秒八2近畿3比島△千六百米障碍1關東(鈴木、中島、窪田、三柳)三分二〇秒四
(フキールド)△走高跳1朝隈(東)一米九六A2木村(近)3近藤(近)△走幅跳1田島(近)七米七四2原田(近)3宮川(東)△三段跳1大島(近)一五米五四2宮川(東)3原田(近)△棒高跳1西田(東)四米二安達(東)3スヘヨ(比)△砲丸投1松野(近)一三米二八2西村(近)3松島(東)△圓盤投1菊本(東)四二米八二2松野(近)3レ

イ(比)△槍投1長尾(近)六六米四六2アントニオ(比)3鈴木(東)

岡山の競技

(トラック)二百米1グスマン(比)二四秒五△四百米1カンダリ(比)五二秒三△八百米1アンデス(比)二分五秒△高障碍1メイ(比)一五秒〔比島タイ記録〕△四百米障碍1比島(ナバラスカ、クリストバル、エパンゲリスター、グスマン)四三秒八(フキールド)走高跳1ソリバ(比)一米八六△走幅跳1ラミレス(比)七米〔比島新記録〕△棒高跳1東(山)三米六〇△砲丸投1高田(山)一三米九六△圓盤投1レイ(比)三九米三〇△槍投1アントニオ(比)五七米二五〔比島新記録〕

全日本98—50比島

六月十五、十六の兩日神宮競技場で舉行百に吉岡再び世界タイ記録を作る。

(トラック)百米1吉岡(日)一〇秒三〔世界タイ記録〕2谷口(日)3ナヴァラスカ(比)△二百米1谷口(日)二二秒二2吉岡(日)3グスマン(比)△四百米1カンダリ(比)四九秒九2ホワイト(比)3三柳(日)△八百米1青地(日)一分五八秒二2中村(日)3アンデス(比)△千五百米1田中(日)三分五九秒四〔日本新記録〕2中村

學生68—47比島

六月廿日神宮競技場で舉行、千五百に田中君が再度三分臺の日本新記録を作り、走高跳にも新人田中君と朝隈君が二米〇一の日本新記録を出した。

(トラック)百米1鈴木(日)一〇秒七2谷口(日)3ナヴァラスカ(比)△四百米1カンダリ(比)五〇秒九2青地(日)3カガラ



ワン(比)△千五百米1田中(日)三分五八秒(日本新記録)2村社(日)3アンテス(比)△高障碍1村上(日)一四秒九二メイ(比)3清水(日)△中障碍1ホワイト(比)五三秒六二相原(日)3マラシツク(比)△瑞典繼走1比島(ナヴァラスカ、クリストバル、グスマン、ホワイト)一分五九秒四2日本△四百繼走1比島(クリストバル、グスマン、カンダリ、ナヴァラスカ)四二秒八日2本

(フキルド)走高跳1朝隈(日)田中(日)二米〇一(日本新記録)3ソリヴァ(比)△走幅跳1田島(日)七米三〇2宮川(日)3ラミス(比)△棒高跳1西田(日)大江(日)四米一〇3スヘヨ(比)△砲丸投1松野(日)一三米一二2アマンテ(比)3レイ(比)圓盤投1菊本(日)四四米二〇2松野(日)3アマンテ(比)△槍投1長尾(日)六三米五七2植野(日)3アントニオ(比)

名古屋の競技  
(トラック)百米佐々木(東海)一〇秒六△四百米1カンダリ(比)五一秒△千五百米1須佐(専大)四分二〇秒△五千米1須佐(専大)一六分一〇秒△高障碍1メイ(比)一五秒三△瑞典繼走1比島(ナヴァラスカ、クリストバル、グスマン、カガララ

拳

闘

ン)二分一秒四(フキルド)走高跳1明慶(東海)一米八五△走幅跳1千田(京大)七米〇四△三段跳1水谷(早大)一四米五三△棒高跳1安達(早大)四米△砲丸投1アマンテ(比)一二米八一△圓盤投1藤田(東海)一三米五五△槍投1アントニオ(比)五五米六四

アマチユアの部

東西對抗拳闘

東西對抗戦は六月廿三日、日比谷新音楽堂で舉行、四點五分―二點五分で關東勝つ成績左の通り。

- 齋藤(關東) 引分 濱口(關西)
- 内元(關東) 判定 鐵井(關西)
- 青木(關東) TKO 藤井(關西)
- 橋岡(關東) TKO 倉橋(關西)
- 南(關西) 判定 稻井(關東)

- 永松(關東) 棄權 飯野(關西)
  - ウエルター級
  - 吉田(關西) 判定 吉野(關東)
- 早大對靜岡拳闘  
早大對靜岡の拳闘試合は六月十七日靜岡寶臺院リングで舉行、四勝一敗三引分で早大勝つ、成績左の通り。

- 畑(早大) 判定 荻野(靜岡)
  - 山本(靜岡) 判定 藤田(早大)
  - 市原(早大) 引分 高瀬(靜岡)
  - 陶(早大) 判定 阪本(靜岡)
  - 加藤(早大) 引分 宮本(靜岡)
  - 矢野(早大) 引分 長澤(靜岡)
  - 稻井(早大) 判定 遠藤(靜岡)
  - 豊田(早大) TKO 伊久美(靜岡)
- 明大對關大拳闘  
第一回明大對關大拳闘戦は八月七日大阪朝日會館で舉行、五對四で明大勝つ。

- 鐵井(關) 判定 淺見(明)
  - 道源(明) 判定 定倉(關)
  - 南(關) KO 鍵野(明)
  - 本田(關) 判定 石原(明)
  - 永松(明) 判定 飯野(關)
  - ウエルター級
  - 永田(明) 判定 南條(關)
- 全關西學生拳闘  
第七回全關西學生選手權大會は、九月十九、廿七日朝日會館で舉行、成績左の通り。

- 甘起龍(朝ク) KO 守在般(朝ク)
  - 金永福(朝ク) 棄權 姜昌用(無)
  - 浅見(明) 判定 畔柳(早)
  - 吉岡(明) 判定 畑(早)
  - 市原(早) 引分 小倉(明)
  - 中田(早) 判定 伊藤(明)
  - 中島(明) 判定 加藤(早)
- 早明對校拳闘  
復活第一回早明對校拳闘試合は十月四日日比谷新音楽堂で舉行、七對三で明大勝つ。

- 道源(明) 判定 稻井(早)
  - 陶(早) 判定 鍵野(明)
  - 矢野(早) 引分 近藤(明)
  - 永松(明) TKO 福岡(早)
  - 永田(明) 判定 豊田(早)
  - 三矢(法) 引分 川井(專)
  - 佐々木(專) 判定 江口(法)
  - 中野(專) 判定 鶴岡(法)
  - 澤田(法) 判定 金邊(專)
  - 荒木(法) 判定 渡邊(專)
  - 橋岡(法) KO 安部(專)
  - 李(法) 判定 青木(專)
  - 太田代(專) 判定 松村(法)
  - 武内(法) 引分 飯島(專)
- 專修對法政拳闘  
本社後援、第一回專修對法政對校拳闘試合は十月十四日日比谷新音楽堂で舉行、五對五で結局引分に終つた。

千葉(専) 棄權 金 (法)  
關東學生選手権

第七回關東學生選手権大會は十一月七、十、十三の三日間日比谷市政講堂で舉行、決勝成績次の通り

- ◇フライ級 中野(専) 判定 鈴木(中)
- ◇バンタム級 橋岡(法) 判定 青木(日)
- ◇フェザー級 高橋(日) 判定 前田(日)
- ◇ライト級 永松(明) TKO 李 (中)
- ▼二回目
- ◇ウェルター級 永田(明) 判定 岩本(中)
- 全日本アマ拳闘
- 全日本アマチュア拳闘選手権大會は十二月十五、十七兩日、日比谷公會堂で舉行、決勝成績次の通り
- ◇フライ級 中野(關東) 判定 安藤(關西)
- ◇バンタム級 平岡(關西) 判定 金井(關東)
- ◇フェザー級 朴 (朝鮮) 判定 南 (關西)

は十二月廿三日大阪朝日會館で舉行、決勝成績次の通り

- ◇フライ級 安藤(關大) KO 山下(OA)
- ◇バンタム級 南井(OA) 判定 倉橋(關大)
- ◇フェザー級 南 (關大) 判定 本田(關大)
- ◇ライト級 飯野(關大) 判定 織田(關學)
- ◇ウェルター級 浅見(OA) 棄權 仲田(關大)
- 全日本學生選手権
- 全日本學生拳闘選手権大會は東西對抗を兼ねて十一月十一日大阪朝日會館で舉行三對二で關西勝つ、成績次の通り
- ◇フライ級 安藤(關大) 判定 中野(専大)
- ◇バンタム級 橋岡(法政) KO 倉橋(關大)
- ◇フェザー級 南 (關大) 判定 前田(日大)
- ◇ライト級 永松(明大) 棄權 織田(關學)
- ◇ウェルター級 仲田(關學) 判定 永田(明大)

日比對抗拳闘

第一回日比定期對抗拳闘試合の第一回戦たるマニラ選抜軍對日本代表軍の試合は二月廿日マニラで舉行、四對一で日本先勝す成績次の通り

- ◇フライ級 ヌナグ(比) 判定 安藤(日)
- ◇バンタム級 青木(日) 判定 ソンガット(比)
- ◇フェザー級 朴 (日) TKO アカオイリ(比)
- ◇ライト級 永松(日) KO スカイルス(比)
- ◇ウェルター級 松井(日) 判定 カバワタン(比)
- 日比對抗二回戦
- 全マニラ軍對日本代表軍の試合は二月廿四日マニラで舉行、結局三對二で日本連勝す、成績次の通り
- ◇フライ級 プラシベ(比) 判定 安藤(日)
- ◇バンタム級 ララザバル(比) 判定 青木(日)
- ◇フェザー級 朴 (日) 判定 アラローザ(比)
- ◇ライト級

◇ライト級 永松(關東) TKO 李 (朝鮮)

▼二回目

- ◇ウェルター級 櫻井(中部) 判定 浅野(關東)
- ◇ミドル級 齋藤(關東) 判定 白井(中部)
- 全關東選手権大會
- 第八回全關東アマチュア選手権大會は十一月十五日から十二月五日まで日比谷市政講堂で舉行、決勝成績次の通り
- ◇フライ級 中野(専大) 判定 渡邊(國際)
- ◇バンタム級 橋岡(法大) 判定 金井(三多摩)
- ◇フェザー級 酒井(國際) 判定 高橋(日大)
- ◇ライト級 永松(明大) KO 岩倉(國際)
- ▼三回目
- ◇ウェルター級 浅野(國際) 棄權 永田(明大)
- ◇ミドル級 齋藤(専大) 判定 若月(江東)
- 全關西選手権大會
- 第三回全關西アマチュア拳闘選手権大會

◇ウェルター級 永松(日) 棄權 ラモス(比)

◇ライト級 櫻井(日) 判定 サングレー(比)

- 日比對抗三回戦
- 日本代表軍對極東大學軍の試合は三月三日マニラで舉行、結局三對二で日本快勝し一九三五年度ナショナル・チャンピオンシップは日本チームの物となり、個人選手権では一九三五年度ナショナル・ライト級を永松英吉君が、同フェザー級を朴龍辰君がそれ、全勝して獲得した。成績次の通り
- ◇フライ級 安藤(日) 判定 シルバー(比)
- ◇バンタム級 ガプリエル(比) 判定 青木(日)
- ◇フェザー級 朴 (日) 判定 ガブユ(比)
- ◇ライト級 永松(日) 判定 クナナン(比)
- ◇ウェルター級 カストロ(比) 判定 櫻井(日)
- 日比對抗關西試合
- 比島來朝選手を迎へて日比拳闘第一回戦は六月八日甲子園リングで舉行、三對二で比島軍勝つ、成績次の通り
- ◇フライ級

◇バンタム級 平岡(關大) 判定 オリーナ(比)

◇フェザー級 ララザバル(比) 判定 谷口(關大)

- ◇ライト級 南 (關大) 判定 ガプリエル(比)
- ◇ウェルター級 クナナン(比) 判定 關本(關大)
- ◇フェザー級 カストロ(比) KO 仲田(關學)
- 早慶對校拳闘
- 復活第二回早慶對校拳闘試合は五月廿一日、日比谷公會堂で舉行、五點五分對四點五分で早大勝つ、成績次の通り
- ◇フライ級 野口(慶) 判定 畔柳(早)
- ◇バンタム級 畑部(慶) 判定 櫻井(慶)
- ◇フェザー級 濱口(早) 判定 三枝(慶)
- ◇ウェルター級 廣川(慶) KO 加藤(早)
- ◇フェザー級 平井(慶) 判定 稻井(早)
- ◇ライト級 中田(早) 反則 堤 (慶)
- ◇ウェルター級 陶 (早) KO 佐藤(慶)
- ◇ライト級 福岡(早) 引分 早川(慶)

◇ウエルター級

豊田(早)TKO 松本(慶)

早明對校拳闘

復活第二回早明對校拳闘試合は六月七日日比谷公會堂で舉行、五點五分對四點五分で早大快勝す、成績次の通り。

◇フライ級

楠(早) 判定 松島(明)  
畑(早) KO 金(明)  
市原(早) 引分 小倉(明)

◇パンナム級

伊東(明) 判定 濱口(早)  
中田(早) 判定 葦澤(明)  
鍵野(明) KO 稻井(早)

◇フェザー級

朴(明) 判定 神宮(早)  
陶(早) 判定 李(明)

◇ライト級

豊田(明) 判定 近藤(明)

◇ウエルター級

永松(明) KO 西村(早)

日比對抗東京試合

東京に於る日比對抗拳闘試合は、六月十二、十六兩日に互つて日本青年館で舉行、成績次の通り。

比島軍 4-1 關東選抜軍

◇ウエルター級 成(法) 判定 下島(農)

プロフェッショナルの部

カバレロ歡迎拳闘

大日拳、日米共催の拳闘試合は六月廿五日、日比谷公會堂で舉行、主なる成績左の通り。

◇六回戦

高見(日米) 判定 楠本(日俱)  
桐畑(日俱) 判定 セブンド(比人)  
長原(國際) 判定 ダヤオ(比人)

◇八回戦

ドマギユラス(比人) 判定 松岡(日俱)  
山岡(葵) KO カバレロ(比人)

堀口渡米拳闘

港拳主催のピストン堀口渡米記念拳闘試合は七月一日名古屋市公會堂で舉行、主なる成績次の通り。

◇六回戦

左右田(港俱) 引分 長谷川(日俱)  
堀口(日俱) KO 高山(港俱)

東印度選手歡迎拳闘

日俱主催の東インド選手権者歡迎拳闘試合は九月六日、日比谷新音樂堂で舉行、主

高瀬(中部) 棄權 オリイナ(比)

◇パンナム級

ララザバル(比) 判定 伊藤(中部)

◇フェザー級

宮間(中部) 判定 ガブリエル(比)

◇ライト級

クナナン(比) 判定 長澤(中部)

◇ウエルター級

カストロ(比) 棄權 櫻井(中部)

法政對農大試合

再建された六大學對校拳闘競技會のトップ戦を承る法政對農大の試合は六月廿二日日比谷市政講堂で舉行、七點五分對一點五分で法政勝つ、成績左の通り。

◇フライ級

保科(農) 判定 鈴木(法)

三矢(法) 判定 權(農)

江口(法) 判定 渡邊(農)

◇パンナム級

辻川(法) 判定 平沼(農)

荒木(法) 判定 和田(農)

◇フェザー級

海老原(法) 判定 三浦(農)

橋岡(法) 判定 河原(農)

◇ライト級

武内(法) 引分 古閑(農)

第一回全東洋拳闘選手権大會は一月三十日、二月十五日の兩度に互つて國技館で舉行、成績次の通り。

◇パンナム級

ヴァイリアネバ(比) 引分 大津(極東)

◇ライト級

アホルド(比) KO 鈴木(帝拳)

ジュニア・ウエルター級

佐藤(東邦) 反則 アホルド(比)

◇ウエルター級

名取(東拳) KO カンテ(比)

◇ヴィン級試合

日本最初のヘヴィ・ウエイト拳闘試合は四月廿五日と五月廿三日の兩度に舉行、三回目の決勝戦は開催の豫定であつたが不能となつてお流れとなつた。成績次の通り。

第一試合

◇六回戦

佐藤(東邦) KO ヨテロ(比人)

◇十回戦

ゴラ(布哇) TKO マルチニス(比人)

第二試合

◇八回戦

佐藤(東邦) 引分 川田(日米)

◇十回戦

フリーマン(米) 判定 シュメリング(比人)

日俱主催拳闘

日本拳闘俱樂部主催の拳闘試合は五月廿一日、日比谷新音楽堂で舉行、主なる成績左の通り。

- ◇六回戦 桐畑(日俱) KO ヲナナン(比人)
- 左右田(港) 判定 梅野(日俱)
- 松岡(日俱) 判定 パライソ(比人)
- ◇八回戦 堀口(日俱) TKO アマド(比人)
- 三選手送別拳闘
- ヤバ、カバレロ、コテロ歸國送別試合は六月六日、日比谷音楽堂で舉行、成績左の通り。
- ◇六回戦 山岡(葵) 判定 カバレロ(比人)
- ◇八回戦 ヤバ(比人) 判定 小池(大日)
- 名取(東拳) KO ヲテロ(比人)

日俱主催試合

日本拳闘俱樂部主催の拳闘試合は六月十三日、日比谷新音楽堂で舉行された。成績次の通り。

- ◇六回戦 加藤(名古屋) KO 堀畑(日俱)
- 笹崎(日俱) 判定 パライソ(比人)
- 佐藤(日) フォール アエホンド(布)
- ライト級 風間(日) 判定 本田(布)
- 秋田(日) フォール クォーン(布)
- 金丸(布) 判定 水野(日)
- 早明レスリング
- 第一回早明レスリング対校試合は、十二月一日大隈講堂で舉行、六對四で早大勝つ
- 早大 6—4 明大
- ◇パンナム級
- 松尾 判定 山村
- 高井 判定 清水
- 渡邊 判定 松田
- 丹波 判定 倉恒
- フエザー級
- 川守田 判定 松代
- 西出 フォール 吉岡
- ライト級
- 増富 フォール 山本
- 風間 フォール 武田
- 秋田 判定 水野
- ウエルター級
- 西村 フォール 豊田

東西對抗レスリング

第一回東西對抗レスリング試合は、四月十四日大阪YMCAで舉行、五對二で關東

松岡(日俱) TKO 眞田(港俱)

◇十回戦 堀口(日俱) TKO レロ(比人)

- 全大阪選手権大會
- 第一回全大阪プロフェッショナル拳闘選手権大會は六月十六日、大阪歌舞伎座で決勝試合を舉行、成績次の通り。
- ◇フライ級 本地(縦横) TKO 柴田(大日支)
- ◇パンナム級 植西(大星) 棄権 金(大日支)
- フエザー級
- ◇フエザー級 神田(大日支) KO 東(中外)
- ライト級
- 志村(大星) KO 茂本(脇田)
- ウエルター級
- 金子(縦横) TKO 加藤(中外)

レスリング

全日本選手権大會

第一回全日本アマチュア・レスリング選手権大會は、六月卅日、七月一日の兩日に亘つて、早大道場及び神田YMCAで舉行決勝記録次の通り。

- 快勝す。
- ◇パンナム級 清水(關東) フォール 佐藤(關西)
- 松田(關西) フォール 渡邊(關東)
- フエザー級
- 西出(關東) フォール 松田弟(關西)
- 秋田(關東) フォール 島田(關西)
- ライト級
- 松本(關西) フォール 菊間(關東)
- 水谷(關東) 判定 津村(關西)
- ウエルター級
- 平松(關東) 棄権 須天(關西)
- 早慶對校レスリング
- 第一回早慶對校レスリング試合は、四月廿一日夜日比谷新音楽堂で舉行、九對三で早大先づ勝つ。
- 早大 9—3 慶應
- ◇パンナム級
- 金田 フォール 北原
- 渡邊 フォール 平井
- 尾野 フォール 入江
- フエザー級
- 林 フォール 熊倉
- 西出 フォール 安土
- 秋田 フォール 中川
- ライト級

◇パンナム級 富永(YM) フォール 丹波(早大)

◇フエザー級 川守田(早大) 判定 佐藤(早大)

- ライト級
- 風間(早大) 判定 谷田部(講道館)
- ウエルター級
- 秋田(早大) フォール 川村(早大)
- 日布對抗レスリング
- 日布對抗レスリング試合は九月十六日、日比谷公會堂、廿三日大阪朝日會館で舉行成績次の通り。
- 東京試合(日本5—0布哇)
- ◇パンナム級 松田(日) 判定 野田(布)
- フエザー級
- 小玉(日) 判定 アエホンド(布)
- 秋田(日) 判定 クォーン(布)
- ライト級
- 矢田部(日) 判定 本田(布)
- 風間(日) 判定 金丸(布)
- 大阪試合(日本4—2布哇)
- ◇パンナム級 丹羽(日) 判定 富永(布)
- フエザー級
- 野田(布) 判定 西出(日)

- 貞弘 フォール 三輪
- 井上 棄権 五百木
- 津野田 フォール 菊間
- ウエルター級
- 平松 フォール 柴田
- 川村 フォール 矢野
- 増富 フォール 梅澤
- 全日本選手権大會
- 第二回全日本アマチュア・レスリング選手権大會は、四月廿八、九兩日神田YMCAで舉行、各級決勝リーグを行つて優勝者を定めた。
- ◇フライ級
- 加藤(神戸) フォール 入江(慶應)
- 尾野(早大) フォール 入江(慶應)
- 加藤(神戸) 判定 尾野(早大)
- ◇パンナム級
- 倉恒(明大) 判定 北原(慶應)
- 金田(早大) 棄権 北原(慶應)
- 倉恒(明大) 判定 金田(早大)
- フエザー級
- 西出(早大) 判定 松代(明大)
- 松代(明大) 判定 川守田(早大)
- 西出(早大) フォール 松代(明大)
- ライト級
- 風間(早大) フォール 水谷(明大)